LASERJET ENTERPRISE 500 COLOR

ユーザーズ ガイド



M551n



M551dn



M551xh

HP Color LaserJet Enterprise 500 M551

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

パーツ番号: CF079-90918

Edition 2, 9/2011

商標表示

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Corel® は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標または登録商標です。

Intel® Core™ は、米国およびその他の国/地域における Intel Corporation の商標です。

Java™ は、Sun Microsystems, Inc. の米国における商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

ENERGY STAR® および ENERGY STAR® は米国登録商標です。

このガイドで使用されているマーク

ヒント： ヒントは、役に立つヒントやショートカットを示します。

注記： 注記は、概念の説明やタスクの完了に必要な、重要な情報を示します。

注意： 注意は、データの損失やプリンタの損傷を避けるために従う必要がある手順を示していま-す。

警告！ 警告は、負傷、壊滅的なデータ損失、またはプリンタへの甚大な損害を回避するために従う必要がある特定の手順に注意を喚起します。

目次

1 製品の基本情報

製品の比較

機種	機能
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551n  製品番号： CF081A	**性能** ● 印刷速度は、レター サイズで最大 33 ページ/分 (ppm)、A4 サイズで最大 32 ページ/分 (ppm) **用紙処理** ● 100 枚多目的給紙トレイ (トレイ 1) ● 500 枚給紙トレイ (トレイ 2) ● 250 枚収納の下向き排紙ビン **サポートされているオペレーティング システム** ● Windows® XP (32 ビットおよび 64 ビット) ● Windows® Vista (32 ビットおよび 64 ビット) ● Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット) ● Windows Server 2003 (32 ビットおよび 64 ビット) ● Windows Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット) R2 64 ビット ● Mac OS X バージョン 10.5 および 10.6 **接続性** ● 高速 USB 2.0 ポート ● 10/100 Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 埋め込み型プリント サーバ ● ワイヤレス アクセサリ使用可能 **メモリ** ● 11 ギガバイト (GB) の RAM **コントロール パネル ディスプレイ** ● 4 色表示

機種	機能
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551dn  製品番号： CF082A	本モデルは、HP Color LaserJet Enterprise 500 M551n と同じ機能に加えて、次の機能を備えています。 **用紙処理** ● 自動両面印刷 **接続性** ● アクセサリを取り付けるためのハードウェア統合ポケット ● 印刷用 USB ポート
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551xh  製品番号： CF083A	本モデルは、HP Color LaserJet Enterprise 500 M551dn と同じ機能に加えて、次の機能を備えています。 **用紙処理** ● 500 枚用紙および厚手メディア トレイ (トレイ 3) **メモリ** ● HP 暗号化高性能ハード ディスク

環境への配慮

両面印刷	印刷のデフォルト設定を両面印刷にすると、用紙が節約できます (セレクト モデルのみ)。
1 枚の用紙に複数ページを印刷する	1 枚の用紙に同じ文書の複数のページを並べて印刷すると、用紙が節約できます。この機能は、プリンタ ドライバから使用できます。
リサイクル	再生紙を使って廃棄物を削減します。 HP 回収プロセスを利用して、プリント カートリッジをリサイクルします。
省電力	この製品は、インスタント オン フュージング技術と HP 自動オン/自動オフ技術により、印刷していないときはすぐに節電状態になるため、省電力です。
HP Smart Web 印刷	複数の Web ページからテキストやグラフィックスを選択、保存、整理したり、画面に表示されているものを印刷するには、HP Smart Web 印刷を使用します。必要な情報を簡単に印刷でき、廃棄物を最小限に抑えます。 HP Smart Web 印刷は、Web サイト (www.hp.com/go/smartweb) からダウンロードしてください。 注記： HP Smart Web 印刷に対応しているのは、Windows ブラウザのみです。
ジョブ保存	印刷ジョブを管理するには、ジョブ保存機能を使用しします。ジョブ保存を使用すると、共有プリンタで印刷を実行しても印刷ジョブが失われることはなく、再印刷の必要がありません。

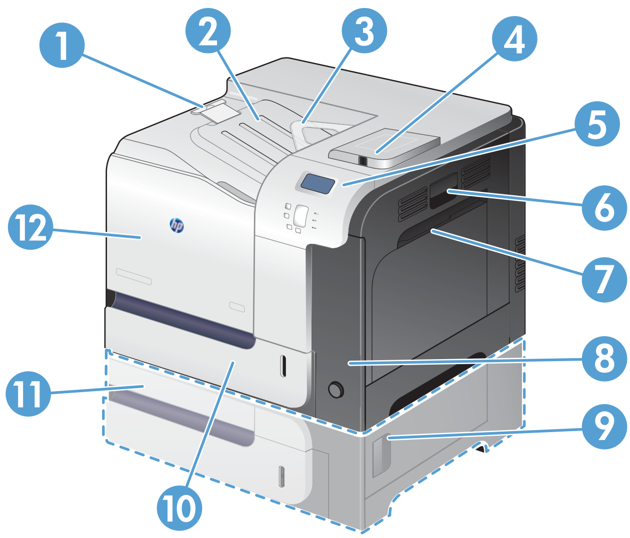
ユーザー補助機能

このプリンタには、利用しやすさに関する問題を支援する機能がいくつか用意されています。

- 文字読み上げソフトに対応する、オンライン ユーザー ガイド。
- ドアおよびカバーはすべて片手で開閉可能。
- トレイ 1 に用紙を片手でセット可能。

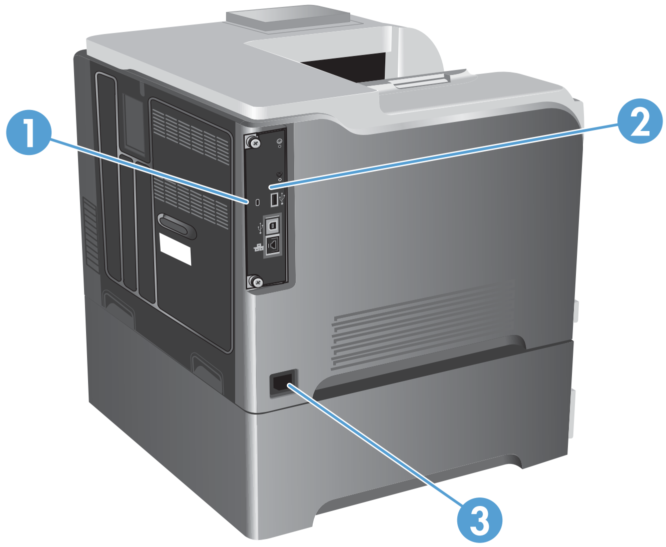
製品の外観

製品の前面図



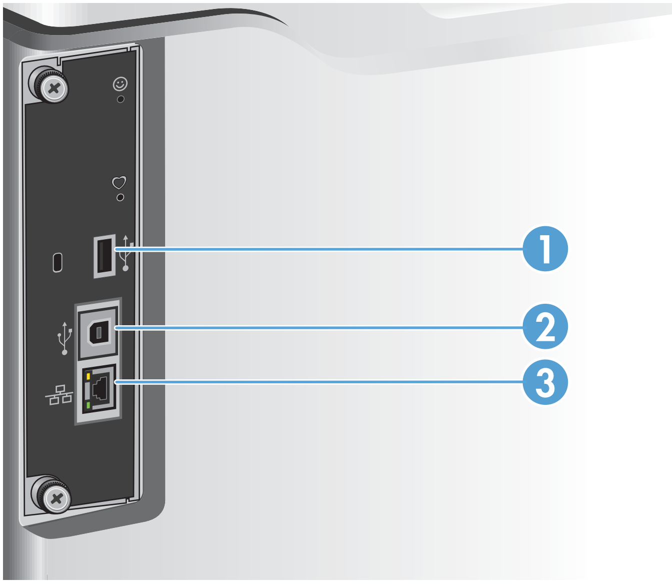
1	排紙ビン拡張部
2	標準排紙ビン
3	二重リバース ガイド (セレクト モデルのみ)
4	コントロール パネル上の USB 接続印刷用 USB ポートと、アクセサリを取り付けるためのハードウェア統合ポケット (セレクト モデルのみ)
5	コントロール パネル
6	右のドア (紙詰まりの除去時に開く)
7	トレイ 1 (ハンドルを引いてトレイを開く)
8	電源ボタン (電源投入時に点灯)
9	右下のドア (紙詰まりの除去時に開く) (HP Color LaserJet Enterprise 500 M551xh に付属)
10	トレイ 2
11	オプション トレイ 3 (HP Color LaserJet Enterprise 500 M551xh に付属)
12	正面ドア (プリント カートリッジやトナー回収ユニットの着脱時に開く)

製品の背面図



1	ケーブル式セキュリティ ロック用スロット
2	インタフェース ポート
3	電源接続

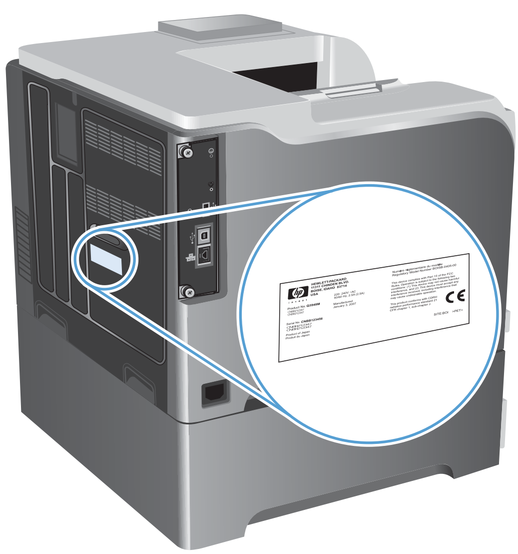
インタフェース ポート



1	USB ポート (サードパーティ製デバイスの接続用)
2	高速 USB 2.0 印刷ポート
3	RJ-45 ネットワーク ポート

シリアル番号とモデル番号の位置

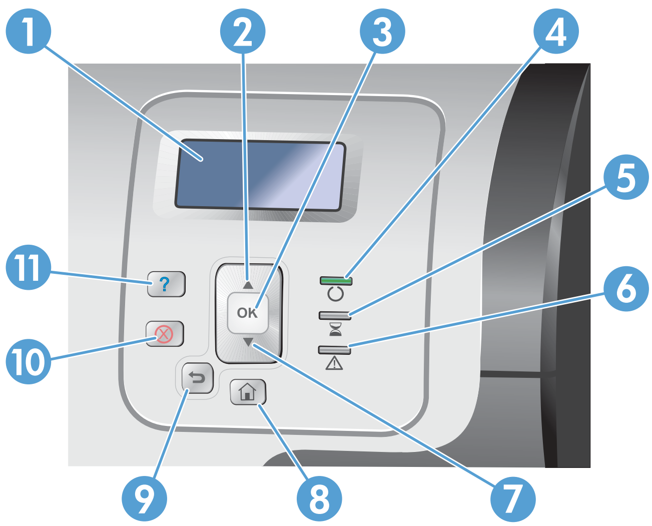
モデル番号とシリアル番号は、プリンタ背面の ID ラベルに記載されています。シリアル番号には、生産国/地域、バージョン、製造コードと製造番号が含まれています。



2 コントロール パネルのメニュー

コントロール パネルのレイアウト

コントロール パネルには、カラーのグラフィック/テキスト ディスプレイ、ジョブ コントロール ボタン、3 つの LED ステータス ランプが付いています。



1	コントロール パネルのディスプレイ	ステータス情報、メニュー、ヘルプ情報、およびエラー メッセージを表示します。
2	上矢印ボタン ▲	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、表示された数値を増やしたりします。
3	[OK] ボタン	選択の確定、エラー修正後の印刷再開、HP 以外のプリント カートリッジのエラー メッセージの解除に使用します。
4	印字可 ◯ ランプ	ジョブの処理を開始する準備が整っていることを示します。
5	⌛ データ ランプ	プリンタがデータを受信中であることを示します。
6	⚠ 注意ランプ	ユーザーの操作が必要であることを示します。たとえば、用紙トレイが空の場合やエラー メッセージが表示されている場合などです。
7	下矢印ボタン ▼	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、表示された数値を減らしたりします。
8	ホーム ⌂ ボタン	最上位メニューに戻ります。
9	戻る ⮌ ボタン	メニューで前に選択していた項目に戻ります。
10	停止 ⊗ ボタン	現在の印刷ジョブを停止します。印刷を再開するかキャンセルするかを選択でき、詰まった用紙をプリンタから取り出したり、停止したジョブのエラーをクリアしたりできます。印刷中でないときに 停止 ⊗ ボタンを押すと、プリンタが一時停止します。
11	ヘルプ ⍰ ボタン	メッセージやメニューについての詳しい情報を表示します。

コントロール パネルのヘルプ

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプ システムが組み込まれています。ヘルプ システムを開くには、コントロール パネルの ヘルプ ? ボタンを押します。

一部の画面では、[ヘルプ] にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバル メニューが表示されることがあります。コントロール パネルの矢印ボタンを押すと、メニュー構造を参照できます。

個々のジョブの設定が含まれた画面では、[ヘルプ] にタッチすると、その画面のオプションについて説明するトピックが表示されます。

コントロール パネルのメニュー

このプリンタのすべての機能を使用するには、ファームウェアのアップグレードが必要になる場合があります。ファームウェアの新しいバージョンを使用できるかどうかを確認するには、定期的に www.hp.com/go/lj500colorM551_software を参照してください。

注記： 設定ページを印刷すると、このプリンタに現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認できます。

コントロール パネルのメニューの操作

- ホーム ボタンを押して、メニューにアクセスします。
- 上矢印ボタン ▲ および下矢印ボタン ▼ を押して、目的のメニューを選択します。
- OK ボタンを押して、メニュー項目を選択します。

サインイン メニュー

表 2-1 サインイン メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	値
ユーザ アクセス コード	アクセス コード	
管理者アクセス コード	アクセス コード	
サービス アクセス コード	アクセス コード	

USB からのジョブ取得 メニュー

[**USB からのジョブ取得**] メニューを使用して、外部の USB メモリ デバイスに保存されているジョブのリストを表示します。

注記： この機能を使用するには、コントロール パネルのメニューまたは HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にする必要があります。

コントロール パネルのメニューを使用してこの機能を有効にするには、[**管理**] メニュー、[**全般的な設定**] サブメニュー、[**USB から取得設定**] サブメニューの順にアクセスして、[**有効**] を選択します。HP 内蔵 Web サーバを使用してこの機能を有効にするには、[**印刷**] タブにアクセスします。

表 2-2 **USB からのジョブ取得 メニュー**

第 1 レベル	第 2 レベル	値
USB からのジョブ取得		OK キャンセル
	ファイルまたはフォルダを選択	表示されるリストから選択します。

デバイス メモリからのジョブ取得 メニュー

[**デバイス メモリからのジョブ取得**] メニューを使用して、プリンタの内部メモリに保存されているジョブのリストを表示します。

表 2-3　デバイス メモリからのジョブ取得 メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	第 5 レベル	値
デバイス メモリからのジョブ取得	注記：　フォルダのリストから選択します。	**全ジョブ (PIN 有り)** 注記：　個々のジョブ名も表示されます。	**印刷**	**印刷時に PIN を入力**	
				部数	範囲： 1 ～ 9999 デフォルトは **1**
			印刷して削除	**印刷時に PIN を入力**	
				部数	範囲： 1 ～ 9999 デフォルトは **1**
			削除	**印刷時に PIN を入力**	
		全ジョブ (PIN なし) 注記：　個々のジョブ名も表示されます。	**印刷**	**部数**	範囲： 1 ～ 9999 デフォルトは **1**
			印刷して削除	**部数**	範囲： 1 ～ 9999 デフォルトは **1**
			削除	**全ジョブを削除**	**はい** **いいえ**

サプライ品 メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-4　サプライ品 メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値	
サプライ品を管理	サプライ品ステータスの印刷				
	Supply Settings(サプライ品設定)	カートリッジ (黒)	**Very Low Settings(残量ごくわずか設定)**		停止 続行を要求* 継続
			下限値設定		1 ～ 100%
		カラー カートリッジ	**Very Low Settings(残量ごくわずか設定)**		停止 続行を要求* 継続
			下限値設定	シアン カートリッジ マゼンタ カートリッジ イエロー カートリッジ	1 ～ 100%
		トナー回収ボトル	**Very Low Settings(残量ごくわずか設定)**		停止* 続行を要求 継続
		フューザ キット	**Very Low Settings(残量ごくわずか設定)**		停止 続行を要求* 継続
			下限値設定		1 ～ 100%
		カラー/黒混合			自動* 大部分がカラー ページ 大部分がモノクロ ページ
	サプライ品メッセージ	残量少時のメッセージ			オン* オフ
		残量表示			オン* オフ

表 2-4　サプライ品 メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値	
	サプライ品のリセット	新しいフューザ キット			いいえ* はい
カートリッジ (黒)					ステータスが表示されます。
シアン カートリッジ					ステータスが表示されます。
マゼンタ カートリッジ					ステータスが表示されます。
イエロー カートリッジ					ステータスが表示されます。
トナー回収ボトル					ステータスが表示されます。
フューザ キット					ステータスが表示されます。

トレイ メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-5 トレイ メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	値
トレイの管理	要求されたトレイを使用	優先*
		最初
	手差しプロンプト	常時*
		用紙がセットされていない場合
	サイズ/タイプ プロンプト	表示*
		非表示
	別のトレイを使用	有効*
		無効
	代替レターヘッド モード	無効*
		有効
	空白ページを両面印刷	自動*
		はい
	イメージの回転	標準*
		代替
	A4/レター置き換え	はい*
		いいえ
トレイ 1 サイズ		表示されるリストから選択します。
トレイ 1 タイプ		表示されるリストから選択します。
トレイ 2 サイズ		表示されるリストから選択します。
トレイ 2 タイプ		表示されるリストから選択します。
トレイ 3 サイズ		表示されるリストから選択します。
トレイ 3 タイプ		表示されるリストから選択します。

管理 メニュー

レポート メニュー

表 2-6　レポート メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル
設定/ステータス ページ	印刷
	[管理] メニュー マップ
	設定ページ
	サプライ品ステータス ページ
	使用状況ページ
	ファイル ディレクトリ ページ :
	現在の設定ページ
	カラー使用状況ジョブ ログ
その他のページ	印刷
	デモンストレーション ページ
	RGB のサンプル
	CMYK のサンプル
	PCL フォント リスト
	PS フォント リスト

全般的な設定 メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-7　全般的な設定 メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
Date/Time Settings(ステイプラ/スタッカ設定)	日付/時刻 - 形式	日付形式		DD/MMM/YYYY MMM/DD/YYYY* YYYY/MMM/DD
		時刻形式		12 時間 (AM/PM)* 24 時間
	日付/時刻	日付	月 日 年	リストから値を設定します。

表 2-7　全般的な設定 メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
		時刻	時間 分 AM/PM	リストから値を設定します。
		タイム ゾーン	月 日 年	リストから値を設定します。
		夏時間の調整		オン オフ*
エネルギー設定	スリープ タイマ設定	スリープ/自動オフ タイマ		有効* 無効
		スリープ/自動オフまでの時間		デフォルト値は 45 分です。 1 ～ 120 分の範囲の値を入力します。
		復帰/自動オン イベント		すべてのイベント* ネットワーク ポート 電源ボタンのみ
	最適速度/エネルギー使用状況			最初のページ (高速)* 省エネルギー 省エネルギー (高) 省エネルギー (最大)
印刷品質	カラー調節	ハイライト	シアン濃度 マゼンタ濃度 イエロー濃度 黒濃度	-5 ～ 5 デフォルトは **0**
		中間トーン	シアン濃度 マゼンタ濃度 イエロー濃度 黒濃度	-5 ～ 5 デフォルトは **0**

表 2-7 全般的な設定 メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
		シャドウ	シアン濃度 マゼンタ濃度 イエロー濃度 黒濃度	-5 ～ 5 デフォルトは **0**
		カラー値の復元		
	イメージ レジストレーション	トレイ <X> の調節	テスト ページの印刷	
			X1 シフト **Y1** シフト **X2** シフト **Y2** シフト	-5.00mm ～ 5.00mm デフォルトは **0**
	自動感知動作	トレイ 1 感知		フューザ キット 拡張感知 **OHP** フィルムのみ
	用紙の種類の調節	プリンタでサポートされている用紙の種類の一覧から選択します。使用可能なオプションはそれぞれの用紙の種類で同じです。	プリント モード	プリント モードのリストから選択します。 デフォルトは **自動感知動作**
			抵抗モード	標準* 増 減
			湿度モード	標準* 高
			定義済みの回転モード	オフ* オン
			フューザ温度モード	標準* 増 減
			用紙カール モード	標準* 短縮
	最適化	普通紙		標準* ｽﾑｰｽﾞ

表 2-7　全般的な設定 メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
		厚手用紙		標準* ｽﾑｰｽﾞ
		封筒設定		標準* 代替 1 代替 2
		環境		標準* 低温
		ラインの電圧		標準* 低電圧
		トレイ 1		標準* 代替
		背景		標準* 代替 1 代替 2 代替 3
		均一コントロール		標準* 代替 1 代替 2 代替 3
		トラッキング コントロール		オン* オフ
		見当		標準* 代替
		転写コントロール		標準* 代替 1 代替 2 代替 3
		フューザ温度		標準* 代替
		最適化モードの復元		

表 2-7　全般的な設定 メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
	エッジ コントロール			オフ 薄手 標準* 高
紙詰まり解除				自動* オフ オン
自動復旧				有効 無効*
保存ジョブの管理	クイック コピー ジョブ保存制限			1 ～ 300 デフォルトは 32
	クイック コピー ジョブ保留タイムアウト			オフ* 1 時間 4 時間 1 日 1 週間
	デフォルトのフォルダ名			
	保存されたジョブの並べ替え条件			ジョブ名* 日付
出荷時の設定に戻す	リセット			すべて 一般 印刷 一般セキュリティ 校正
カラー制限				カラー有効 カラー無効 許可されている場合はカラー印刷*

USB から取得設定 メニュー

表 2-8 USB から取得設定 メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	値
[USB から取得] の有効化		有効 無効*

一般的な印刷設定メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-9 一般的な印刷設定メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	値
手差し		有効 無効*
Courier フォント		標準* 濃い
ワイド A4		有効 無効*
PS エラーの印刷		有効 無効*
PDF エラーの印刷		有効 無効*
パーソナリティ		自動* .PCL .PS .PDF
.PCL	用紙の行数	範囲： 5 ～ 128 デフォルトは **60**
	印刷の向き	縦* 横
	フォント ソース	内蔵* ソフト USB <X>

表 2-9　一般的な印刷設定メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	値
	フォント番号	範囲： 0 ～ 999 デフォルトは **0**
	フォント ピッチ	範囲： 0.44 ～ 99.99 デフォルトは **10**
	フォント ポイント サイズ	範囲： 4.00 ～ 999.75 デフォルトは **12.00**
	シンボル セット	シンボル セットのリストから選択します。
	LF に CR を追加	いいえ* はい
	空白ページを省略	いいえ* はい
	メディア ソース マッピング	標準* クラシック

デフォルト印刷オプション メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-10　デフォルト印刷オプション メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル			値
部数				範囲： 1 ～ X デフォルトは **1**
デフォルト用紙サイズ				プリンタでサポートされているサイズのリストから選択します。
デフォルト カスタム用紙サイズ	計測単位	インチ	X の寸法	範囲： 2.99 ～ 12.28 デフォルトは **12.28**
			Y の寸法	範囲： 5.00 ～ 18.50 デフォルトは **18.5**
		MM	X の寸法	範囲： 76 ～ 312 デフォルトは **312**
			Y の寸法	範囲： 127 ～ 470 デフォルトは **470**

表 2-10 デフォルト印刷オプション メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	値
面		**片面*** **両面**
両面フォーマット		**製本スタイル*** **綴込みスタイル**
最小マージン		**有効** **無効***

Display Settings(表示設定) メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-11 **Display Settings(表示設定) メニュー**

第 1 レベル	第 2 レベル	値
輝度を表示		範囲： -10 ～ 10 デフォルトは **0**
言語		プリンタでサポートされている言語のリストから選択します。
IP アドレスを表示		**表示*** **非表示**
アイドル状態のタイムアウト		範囲： 10 ～ 300 秒 デフォルトは **60**
解除可能な警告		**オン** **ジョブ***
継続可能なイベント		**自動継続 (10 秒)*** **[OK] を押して続行**

サプライ品を管理 メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-12 サプライ品を管理 メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
サプライ品ステータスの印刷				

表 2-12 サプライ品を管理 メニュー (続き)

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
Supply Settings(サプライ品設定)	カートリッジ (黒)	Very Low Settings(残量ごくわずか設定)		停止 続行を要求* 継続
		下限値設定		1 ～ 100%
	カラー カートリッジ	Very Low Settings(残量ごくわずか設定)		停止 続行を要求* 継続
		下限値設定	シアン カートリッジ マゼンタ カートリッジ イエロー カートリッジ	1 ～ 100%
	トナー回収ボトル	Very Low Settings(残量ごくわずか設定)		停止* 続行を要求 継続
	フューザ キット	Very Low Settings(残量ごくわずか設定)		停止 続行を要求* 継続
		下限値設定		1 ～ 100%
	カラー/黒混合			自動* 大部分がカラー ページ 大部分がモノクロ ページ
サプライ品メッセージ	残量少時のメッセージ			オン* オフ
	残量表示			オン* オフ
サプライ品のリセット	新しいフューザ キット			いいえ* はい

トレイの管理 メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-13　トレイの管理 メニュー

第 1 レベル	値
要求されたトレイを使用	優先*
	最初
手差しプロンプト	常時*
	用紙がセットされていない場合
サイズ/タイプ プロンプト	表示*
	非表示
別のトレイを使用	有効*
	無効
代替レターヘッド モード	無効*
	有効
空白ページ	自動*
	はい
A4/レター置き換え	はい*
	いいえ

ネットワーク設定 メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-14　ネットワーク設定 メニュー

第 1 レベル	値
I/O タイムアウト	範囲： 5 ～ 300 秒
	デフォルトは **15**
Jetdirect メニュー	詳細については、次の表を参照してください。

表 2-15　Jetdirect メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	第 5 レベル	値
情報	SEC レポートの印刷				はい
					いいえ*
TCP/IP	有効				オン*
					オフ

表 2-15 Jetdirect メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	第 5 レベル	値
	ホスト名				矢印ボタンを使用してホスト名を編集します。 **NPIXXXXXX***
	IPv4 Settings(ステイプラ/スタッカ設定)	設定方法			**Bootp*** **DHCP** **Auto IP** **手動**
		手動設定 注記： このメニューが表示されるのは、[設定方法] メニューで [手動] オプションを選択した場合だけです。	IP アドレス		アドレスを入力します
			サブネット マスク		アドレスを入力します
			デフォルト ゲートウェイ		アドレスを入力します
		デフォルトの IP			**Auto IP*** 旧
		DHCP の解放			はい いいえ*
		DHCP の更新			はい いいえ*
		プライマリ DNS			範囲： 0 ～ 255 デフォルトは **xxx.xxx.xx.xx**
		セカンダリ DNS			範囲： 0 ～ 255 デフォルトは **0.0.0.0**
	IPv6 Settings(ステイプラ/スタッカ設定)	有効			**オン*** **オフ**
		アドレス	手動設定	有効	**オン** **オフ***

表 2-15 Jetdirect メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	第 5 レベル	値
				アドレス	表示されるリストから選択します。
		DHCPV6 ポリシー			**ルーターが指定されました** **ルーターが使用できません*** **常時**
		プライマリ **DNS**			表示されるリストから選択します。
		セカンダリ **DNS**			表示されるリストから選択します。
	プロキシ サーバー				表示されるリストから選択します。
	プロキシ サーバーのポート				デフォルトは **00080**
	アイドル タイムアウト				デフォルトは **0270**
一般セキュリティ	安全な **WEB**				**HTTPS が必要*** **HTTPS オプション**
	IPSEC				**維持** **無効***
	802.1x(802.1x)				**リセット** **維持***
	セキュリティのリセット				**はい** **いいえ***
診断	内部テスト	**LAN HW テスト**			**はい** **いいえ***
		HTTP テスト			**はい** **いいえ***
		SNMP テスト			**はい** **いいえ***
		データ経路テスト			**はい** **いいえ***
		すべてのテストを選択			**はい** **いいえ***

表 2-15 **Jetdirect メニュー（続き）**

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	第 5 レベル	値
		実行時間			範囲： 1 ～ 60 時間 デフォルトは **1**
		実行			はい いいえ*
	Ping テスト	排紙先タイプ			**IPv4** **IPv6**
		排紙先 IPv4			範囲： 0 ～ 255 デフォルトは **127.0.0.1**
		排紙先 IPv6			表示されるリストから選択します。 デフォルトは **: : 1**
		パケット サイズ			デフォルトは **64**
		タイムアウト			デフォルトは **001**
		ページ カウント			デフォルトは **004**
		結果の印刷			はい いいえ*
		実行			はい いいえ*
	Ping の結果	送信したパケット			デフォルトは **00000**
		受信したパケット			デフォルトは **00000**
		消失率			デフォルトは **000**
		RTT 最小			デフォルトは **0000**
		RTT 最大			デフォルトは **0000**
		RTT 平均			デフォルトは **0000**
		Ping が進行中			はい いいえ*

表 2-15 Jetdirect メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	第 5 レベル	値
		更新			はい いいえ*
リンク速度					自動* 10T 半二重 10T 全二重 100TX 半二重 100TX 全二重 100TX 自動 1000T 全二重

トラブルシューティング メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-16 トラブルシューティング メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
トラブルシューティングの終了 注記： この項目は、[トラブルシューティング] メニューから戻る場合にのみ表示されます。 注記： このメニュー項目を選択すると、製品のシャットダウンと再起動が行われます。				
イベント ログの印刷				
イベント ログを表示				
用紙経路ページの印刷				
印刷品質ページ	印字品質トラブルの解決ページの印刷			
	診断ページの印刷			
	カラー バンド テスト	テスト ページの印刷		
		部数		範囲： 1 ～ 30 デフォルトは **1**
診断テスト	カートリッジのチェックを無効にする			
	用紙経路センサー			テストの開始
	用紙経路テスト	テスト ページの印刷		印刷
		給紙トレイ		使用可能なトレイのリストから選択します。
		両面経路のテスト		オフ* オン
		部数		範囲： 1 ～ 500 デフォルトは **1**
	手動センサー テスト			プリンタのセンサーのリストから選択します。
	トレイ/ビン手動センサーテスト			プリンタのセンサーのリストから選択します。

表 2-16　トラブルシューティング メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	第 4 レベル	値
	コンポーネント テスト			使用可能なコンポーネントのリストから選択します。
		繰り返し		オフ* オン
	印刷/停止テスト			
Retrieve Diagnostic Data(診断データの取得)	USB にエクスポート			
	診断ファイル			デバイス データ ファイル デバッグ情報ファイル*
	クラッシュ ダンプを含める			オフ オン*
	デバッグ情報のクリーンアップ			オフ オン*
デバッグ データを生成				

プリンタのメンテナンス メニュー

バックアップ/復元 メニュー

⚠ 注意： データのバックアップと復元は、カスタマ/その製品管理者の責任で行われます。サービス担当者は、どのような状況でも顧客のデータのバックアップおよび復元を行ってはなりません。

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-17 バックアップ/復元 メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	第 3 レベル	値
データのバックアップ	**スケジュールされたバックアップ**	**スケジュールを有効にする**	**無効*** **有効**
		バックアップ時間	デフォルトは現在の時刻
		バックアップ間隔 (日)	デフォルトは **1**
	今すぐバックアップ		
	最終バックアップのエクスポート		
データの復元			バックアップ ファイルが格納されている USB ドライブを挿入します。

校正/クリーニング メニュー

次の表で、アスタリスク (*) は工場出荷時の設定を示しています。

表 2-18 校正/クリーニング メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	値
クリーニング設定	**自動クリーニング**	**オフ*** **オン**
	クリーニング間隔	クリーニング間隔のリストから選択します。
	自動クリーニング サイズ	**レター*** **A4**
クリーニング ページの印刷		
レーザ ガラスのクリーニング		
クイック校正		

表 2-18 校正/クリーニング メニュー (続き)

第 1 レベル	第 2 レベル	値
完全校正		
電源投入時の校正の遅延		はい* いいえ

USB ファームウェア アップグレード メニュー

表示方法: プリンタのコントロール パネルで [**プリンタのメンテナンス**] メニューを選択し、次に [**USB ファームウェア アップグレード**] メニューを選択します。

ファームウェア アップグレード バンドルが格納されている USB ストレージ デバイスを USB ポートに挿入し、画面の指示に従います。

サービス メニュー

[**サービス**] メニューはロックされており、使用するには PIN (Personal Identification Number: 個人識別番号) が必要です。このメニューは、正規サービス担当者が使用することを前提にしています。

3　Windows 用ソフトウェア

対応オペレーティング システムとプリンタ ドライバ (Windows)

本製品は、次の Windows オペレーティング システムに対応します。

オペレーティング システム	製品で対応	付属のインストーラ CD で対応
Windows® XP Service Pack 2 以上 (32 ビット)	✓	✓
Windows® XP (64 ビット)[1]	✓	
Windows® Vista (32 ビットおよび 64 ビット)	✓	✓
Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)	✓	✓
Windows Server 2003 (32 ビット)	✓	✓
Windows Server 2003 (64 ビット)	✓	
Windows Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット) R2 64 ビット	✓	✓

[1] 64 ビット版 Windows XP の場合は、プリンタ ドライバをインターネットからダウンロードして、Windows のプリンタの追加ウィザードを使用してインストールできます。

本製品は、次の Windows 用プリンタ ドライバに対応します。

- HP PCL 6 (付属のソフトウェア CD からインストールされるデフォルトのプリンタ ドライバ)
- HP PCL 6 Universal Print Driver (HP UPD PCL 6)
- HP PostScript エミュレーション Universal Print Driver (HP UPD PS)
- HP PCL 5 ユニバーサル プリンタ ドライバ (HP UPD PCL 5)

プリンタ ドライバには、一般的な印刷タスクの操作手順と、プリンタ ドライバ内のボタン、チェックボックス、およびドロップダウン リストに関するオンライン ヘルプが含まれています。

注記： UPD についての詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

適切なプリンタ ドライバの選択 (Windows)

プリンタ ドライバから製品の機能にアクセスできます。また、ドライバによってコンピュータと製品間の通信が可能になります (プリンタ言語を使用)。次のプリンタ ドライバは、www.hp.com/go/lj500colorM551_software で入手できます。

HP PCL 6 ドライバ	• 付属のソフトウェア CD で、デフォルトのドライバとして提供されます。インターネットから別のドライバをダウンロードしない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。 • すべての Windows 環境で推奨 • ほとんどのユーザーに最適な印刷速度、印刷品質、および製品機能サポートを提供します。 • Windows 環境において最適な速度で動作する Windows Graphic Device Interface (GDI) に合わせて開発されています。 • PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
HP UPD PCL 6 ドライバ	• すべての Windows 環境で推奨 • ほとんどのユーザーに最適な印刷速度、印刷品質、および製品機能サポートを提供します。 • Windows 環境において最適な速度で動作する Windows GDI に合わせて開発されています。 • PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
HP UPD PS ドライバ	• Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷することが推奨されています。 • PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート
HP UPD PCL 5 ドライバ	• Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨 • PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet 製品と互換性がある • サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択 • 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX®、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要あり • 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能 • モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に推奨

HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD)

Windows 用 HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD) は、任意の場所から事実上すべての HP LaserJet 製品にすぐにアクセスできる単一のドライバです。製品ごとに別個のドライバをダウンロードする必要はありません。実証された HP プリンタ ドライバ テクノロジを基礎とし、徹底的にテストされ、多くのソフトウェア プログラムで使用されています。長期にわたり、一貫して動作する強力なソリューションです。

HP UPD は、各 HP 製品と直接通信し、設定情報を収集してから、その製品に固有の機能を表示するようにユーザー インタフェースをカスタマイズします。両面印刷やステイプル留めなど、その製品に使用可能な機能が自動的に有効になるので、手動で有効にする必要がありません。

詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

UPD インストール モード

従来モード	• CD から 1 台のコンピュータにドライバをインストールする場合は、このモードを使用します。 • プリンタに同梱の CD からインストールした場合、UPD は従来のプリンタ ドライバのように動作します。特定のプリンタで動作します。 • このモードを使用する場合、コンピュータごとおよびプリンタごとに UPD を別個にインストールする必要があります。
動的モード	• このモードを使用するには、インターネットから UPD をダウンロードします。詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。 • 動的モードでは、インストールした 1 つのドライバを使用して、任意の場所にある HP 製品を検出してその製品で印刷できます。 • ワークグループ用に UPD をインストールする場合は、このモードを使用します。

印刷ジョブ設定の変更 (Windows)

印刷設定の優先度 (Windows の場合)

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

注記： コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの［ファイル］メニューで［**ページ設定**］またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所で変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの［ファイル］メニューで、[**印刷**]、[**印刷設定**]、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。[印刷] ダイアログ ボックスで変更された設定は優先順位が低く、通常、[**ページ設定**] ダイアログボックスで行われた変更より優先されません。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)**: ［印刷］ダイアログ ボックスで［**プロパティ**］をクリックして、プリンタ ドライバを開きます。[**プリンタのプロパティ**] ダイアログ ボックスで変更された設定は、通常、印刷ソフトウェアの他のどの場所の設定より優先されません。ここからほとんどの印刷設定を変更できます。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定**： プリンタ ドライバのデフォルト設定は、[**ページ設定**]、[**印刷**]、または［**プリンタのプロパティ**］ダイアログ ボックスで設定が*変更されない限り*、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定**： プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、[**印刷**］をクリックします。
2. ドライバを選択し、[**プロパティ**］または［**基本設定**］をクリックします。

手順は変わることがあり、共通ではありません。

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する

1. **Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合)**: [スタート]、[プリンタと **FAX**] の順にクリックします。

   Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。

   Windows Vista: [スタート]、[コントロール パネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。

   Windows 7 の場合： [スタート]、[デバイスとプリンター] の順にクリックします。

2. ドライバ アイコンを右クリックし、[**印刷設定**] を選択します。

製品の設定を変更する

1. **Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合)**: [スタート]、[プリンタと **FAX**] の順にクリックします。

   Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。

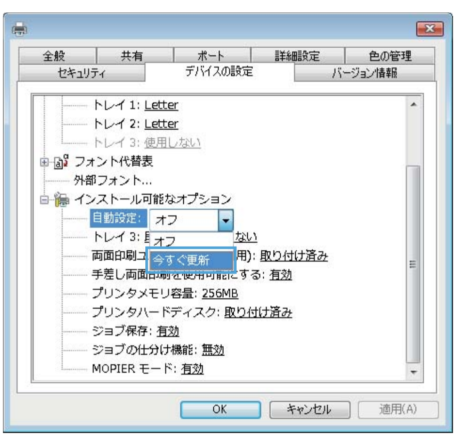
   Windows Vista: [スタート]、[コントロール パネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。

   Windows 7 の場合： [スタート]、[デバイスとプリンター] の順にクリックします。

2. ドライバ アイコンを右クリックし、[**プロパティ**] または [**プリンタのプロパティ**] を選択します。

3. [**デバイスの設定**] タブをクリックします。

4. 製品設定を自動的に設定するには、 [**インストール可能なオプション**] リストを展開し、 [**自動設定**] の設定をクリックして [**今すぐ更新**] オプションを選択します。



Windows からプリンタ ドライバを削除する

注記： プリンタ ドライバ インストールを CD から実行してアンインストール オプションを選択することによりプリンタ ドライバを削除することもできます。

注記： これらの手順は、個人の設定に応じて異なる可能性があります。

Windows XP

1. [**スタート**]、[**コントロールパネル**] の順にクリックして、次に [**プログラムの追加と削除**] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. ソフトウェアを削除するには、[**変更と削除**] ボタンをクリックします。

Windows Vista

1. [**スタート**]、[**コントロール パネル**] の順にクリックし、[**プログラム**] 見出しの下にある [**プログラムのアンインストール**] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. [**アンインストールと変更**] オプションを選択します。

Windows 7

1. [**スタート**]、[**コントロール パネル**] の順にクリックし、[**プログラム**] 見出しの下にある [**プログラムのアンインストール**] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. [**アンインストール**] オプションを選択します。

サポートされているユーティリティ (Windows)

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は、シンプルな印刷およびイメージの周辺機器管理ソフトウェア ツールです。リモート設定、事前監視、セキュリティ トラブルの解決、および印刷とイメージング製品のレポートを有効にすることにより、プリンタの利用最適化、カラー コストの制御、プリンタの保護、サプライ品の管理の簡素化を行います。

最新版の HP Web Jetadmin をダウンロードしたり、対応ホストシステムの最新のリストを参照したりするには、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスしてください。

ホスト サーバにインストールされると、Windows クライアントは、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft® Internet Explorer など) を使用して HP Web Jetadmin ホストに移動し、HP Web Jetadmin にアクセスできます。

HP 内蔵 Web サーバ

プリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる HP 内蔵 Web サーバが装備されています。この情報は、Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Apple Safari、Mozilla Firefox などの Web ブラウザで表示されます。

HP 内蔵 Web サーバはプリンタに組み込まれています。ネットワーク サーバにはロードされません。

HP 内蔵 Web サーバでは、プリンタへのインタフェースが提供されているので、ネットワークに接続されているコンピュータと標準の Web ブラウザを持つユーザーは誰でも使用できます。特別なソフトウェアがインストールまたは設定されることはありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。HP 内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス行にプリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、168 ページの「情報ページの印刷」を参照してください)。

HP 内蔵 Web サーバの機能の詳しい説明については、170 ページの「HP 内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

HP ePrint

HP ePrint では、場所と時間を問わず携帯電話、ラップトップ、またはその他のモバイル デバイスから印刷できます。HP ePrint は、電子メールに対応したデバイスで使用できます。電子メールを送信できれば、HP ePrint に対応したプリンタで印刷できます。詳細については、www.hpeprintcenter.com を参照してください。

注記： HP ePrint を使用するには、プリンタがネットワークに接続され、インターネットにアクセスできる必要があります。

プリンタのデフォルトの設定では、HP ePrint は無効になっています。有効にするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレス行に入力し、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
2. [**Web サービス**] タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

その他のオペレーティング システムに対応したソフトウェア

OS	ソフトウェア
UNIX	HP-UX および Solaris ネットワークの場合は、UNIX 用の HP Jetdirect プリンタ インストーラを www.hp.com/go/jetdirectunix_software からダウンロードします。 最新機種のスクリプトについては、www.hp.com/go/unixmodelscripts を参照してください。
Linux	詳細については、www.hplip.net を参照してください。
SAP	ドライバについては、www.hp.com/go/sap/drivers を参照してください。

4 Mac でのプリンタの使用

Mac 用ソフトウェア

対応オペレーティング システムとプリンタ ドライバ (Mac)

この製品は、次の Mac オペレーティング システムに対応します。

- Mac OS X バージョン 10.5 および 10.6

注記： Mac OS X バージョン 10.5 では、PPC および Intel® Core™ プロセッサ Mac がサポートされています。Mac OS X バージョン 10.6 では、Intel Core プロセッサ Mac がサポートされています。

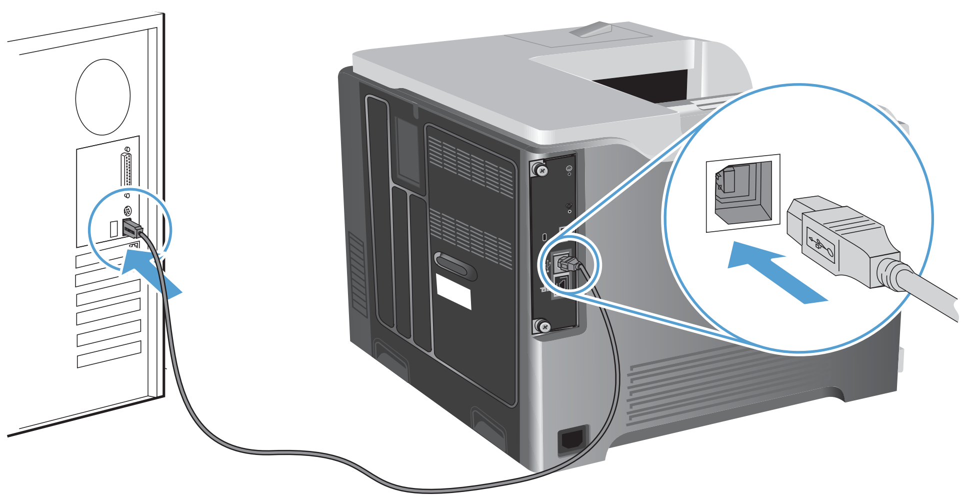
HP LaserJet ソフトウェア インストーラには、Mac OS X コンピュータ用の PostScript® Printer Description (PPD) ファイル、Printer Dialog Extensions (PDE)、および HP ユーティリティが含まれています。HP プリンタ PPD および PDE ファイルは、ビルトイン Apple PostScript プリンタ ドライバとの結合により、フル印刷機能や HP プリンタ独自の機能へのアクセスを提供します。

Mac オペレーティング システム対応ソフトウェアのインストール

プリンタに直接接続された Mac コンピュータ対応ソフトウェアのインストール

このプリンタでは USB 2.0 接続がサポートされています。A-to-B 型 USB ケーブルを使用してください。HP では、2 m 以下のケーブルの使用を推奨しています。

1. USB ケーブルを製品とコンピュータに接続します。



2. CD からソフトウェアをインストールします。製品のアイコンをクリックし、画面の指示に従います。

   CD のインストール プロセス中にプリンタを追加しなかった場合は、次の手順に進みます。

3. コンピュータでアップルメニュー を開き、[**システム環境設定**] メニューをクリックして、[**プリントとファクス**] アイコンをクリックします。

4. [**プリンタ名**] 列の左下隅にあるプラス記号 (+) をクリックし、[**プリンタの追加**] ウィンドウでプリンタを選択してから、プリンタ ドライバが [**使用するドライバ**] 領域に一覧表示されていることを確認します。

5. [**追加**] をクリックしてプリンタ キューを作成します。

注記： Mac OS X バージョン 10.5 および 10.6 の場合は、インストールの過程で自動的にオプションが設定されます。

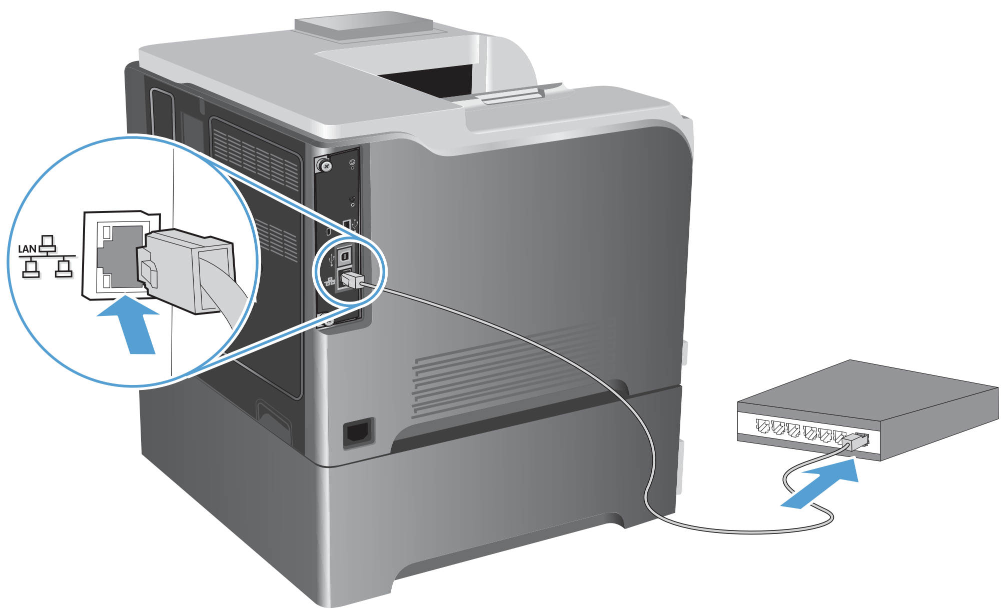
6. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

注記： インストールに失敗した場合は、再インストールします。

有線ネットワークでの Mac コンピュータ対応ソフトウェアのインストール

IP アドレスの設定

1. ネットワーク ケーブルで製品とネットワークを接続します。



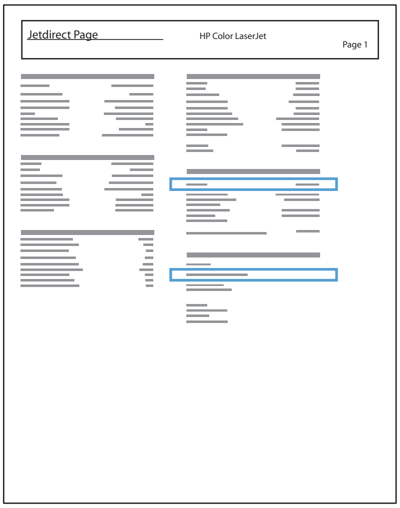
2. 次の操作まで 60 秒待機します。その間に、ネットワークがプリンタを認識して、IP アドレスまたはホスト名を割り当てます。

3. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。

4. 以下のメニューを開きます。

   - **管理**
   - **レポート**
   - **設定/ステータス ページ**
   - **設定ページ**

5. [内蔵 Jetdirect] ページで、IP アドレスを確認します。



6. **IPv4 の場合**： IP アドレスが 0.0.0.0、192.0.0.192 または 169.254.x.x の場合は、手動で IP アドレスを設定する必要があります。そうでない場合は、ネットワーク設定は正常です。

   IPv6 の場合： IP アドレスの最初に「fe80:」がついていれば、プリンタで印刷可能になっているはずです。そうでない場合は、IP アドレスを手動で設定する必要があります。

ソフトウェアのインストール

1. CD からソフトウェアをインストールします。製品のアイコンをクリックし、画面の指示に従います。

   CD のインストール プロセス中にプリンタを追加しなかった場合は、次の手順に進みます。

2. コンピュータでアップルメニュー を開き、[**システム環境設定**] メニューをクリックして、[**プリントとファクス**] アイコンをクリックします。

3. [**プリンタ名**] 列の左下隅にあるプラス記号 (+) をクリックします。

   デフォルトでは、Mac OS X では Bonjour を使用してドライバを検出し、プリンタのポップアップ メニューにプリンタを追加します。ほとんどの状況では、Bonjour が最適な手段です。Mac OS X で HP プリンタ ドライバを検出できないと、エラー メッセージが表示されます。ソフトウェアを再インストールします。

   大規模なネットワークにプリンタを接続している場合は、Bonjour でなく IP プリントを使用して接続する必要があります。次の手順に従います。

   a. [**プリンタの追加**] ウィンドウで、[**IP プリンタ**] ボタンをクリックします。

   b. [**プロトコル**] ドロップ ダウン リストで、[**HP Jetdirect-ソケット**] オプションを選択します。プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。モデルがまだ選択されていない場合は、[**使用するドライバ**] ドロップダウン リストから選択します。

4. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

Mac オペレーティング システムからプリンタ ドライバを削除する

ソフトウェアを削除するには、管理者権限が必要です。

1. [**システム環境設定**] を開きます。
2. [**プリントとファクス**] を選択します。
3. プリンタを選択します。
4. マイナス記号 (-) をクリックします。
5. 必要に応じてプリント キューを削除します。

印刷ジョブ設定の変更 (Mac)

印刷設定の優先度 (Mac の場合)

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

注記： コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの [**ファイル**] メニューで [**ページ設定**] またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。ここで変更した設定内容が、他の場所で変更した設定内容に優先します。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの [**ファイル**] メニューで [**印刷**]、[**ページ設定**]、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。[**印刷**] ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、[**ページ設定**] ダイアログ ボックスで変更した設定より*優先されることはありません*。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定**： プリンタ ドライバのデフォルト設定は、[**ページ設定**]、[**印刷**]、または [**プリンタのプロパティ**] ダイアログ ボックスで設定が*変更されない限り*、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定**： プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)

1. [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] ボタンをクリックします。
2. さまざまなメニューで設定を変更します。

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する

1. [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] ボタンをクリックします。
2. さまざまなメニューで設定を変更します。
3. [**Presets**] メニューで、[**名前を付けて保存**] オプションをクリックしてプリセットの名前を入力します。

これらの設定が［**Presets**］メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。

製品の設定を変更する

1. アップルメニュー から、［**システム環境設定**］メニューをクリックし、［**プリントとファクス**］アイコンをクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. ［**オプションとサプライ品**］ボタンをクリックします。
4. ［**ドライバ**］タブをクリックします。
5. インストールされているオプションを設定します。

Mac コンピュータ用ソフトウェア

HP Printer Utility (Mac)

HP ユーティリティを使用して、プリンタ ドライバでは使用できない製品機能を設定します。

HP ユーティリティは、製品でユニバーサル シリアル バス (USB) ケーブルを使用している場合、または製品が TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

HP Printer ユーティリティを開く

▲ Dock で、［**HP ユーティリティ**］をクリックします。

または

［**アプリケーション**］で、[Hewlett-Packard] フォルダを開いて［**HP ユーティリティ**］をクリックします。

HP Printer ユーティリティ機能

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、［**Configuration Settings**］リストの項目をクリックします。次の表に、これらのページで実行できるタスクを示します。各ページの上端にある［**HP Support**］リンクをクリックすると、技術支援、サプライ品のオンライン注文、オンライン登録、リサイクル、および返却に関する情報が表示されます。

メニュー	項目	説明
［**Information And Support**］	［**サプライ品のステータス**］	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。
	［**デバイス情報**］	現在選択されているプリンタに関する情報を表示します。
	［**ファイルのアップロード**］	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
	［**フォントのアップロード**］	コンピュータからプリンタにフォント ファイルを転送します。

メニュー	項目	説明
	[ファームウェアを更新]	ファームウェア更新ファイルをプリンタに転送します。
	[コマンド]	印刷ジョブ終了後、特殊文字または印刷コマンドをプリンタに送信します。
[プリンタ設定]	[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
	[排紙デバイス]	オプションの排紙アクセサリの設定を管理します。
	[両面印刷モード]	自動両面印刷モードをオンにします。
	[保存ジョブ]	プリンタのハード ディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
	[電子メール警告]	特定のイベントについて電子メール通知を送信するようにプリンタを設定します。
	[ネットワーク設定]	IPv4 および IPv6 などのネットワーク設定を行います。
	[**Supplies Management**]	サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。
	[**Protect Direct Ports**]	USB ポートまたはパラレル ポートからの印刷を無効にします。
	[詳細設定]	HP 内蔵 Web サーバにアクセスできるようにします。

サポートされているユーティリティ (Mac の場合)

HP 内蔵 Web サーバ

このプリンタには、HP 内蔵 Web サーバが組み込まれています。これにより、プリンタおよびネットワークの稼動状況に関する情報を取得できます。HP 内蔵 Web サーバにアクセスするには、HP Utility を使用します。具体的には、**[プリンタ設定]** メニューを開き、**[詳細設定]** を選択します。

また、Safari Web ブラウザでも以下の手順で HP 内蔵 Web サーバーにアクセスできます。

1. Safari ツールバーの左側にあるページ アイコンを選択します。
2. Bonjour のロゴをクリックします。
3. プリンタのリストで、このプリンタをダブルクリックします。HP 内蔵 Web サーバーが開きます。

HP ePrint

HP ePrint では、場所と時間を問わず携帯電話、ラップトップ、またはその他のモバイル デバイスから印刷できます。HP ePrint は、電子メールに対応したデバイスで使用できます。電子メールを送信できれば、HP ePrint に対応したプリンタで印刷できます。詳細については、www.hpeprintcenter.com を参照してください。

注記： HP ePrint を使用するには、プリンタがネットワークに接続され、インターネットにアクセスできる必要があります。

プリンタのデフォルトの設定では、HP ePrint は無効になっています。有効にするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレス行に入力し、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
2. [**Web サービス**] タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

AirPrint

Apple の AirPrint を使用した直接印刷は、iOS 4.2 以降でサポートされています。次のアプリケーションで、iPad (iOS 4.2)、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタがネットワークに接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP 製品の詳細については、www.hp.com/go/airprint を参照してください。

注記： AirPrint を使用するにはプリンタのファームウェアをアップグレードする必要があることがあります。www.hp.com/go/lj500colorM551_firmware を参照してください。

Mac での基本的な印刷タスク

Mac での印刷ジョブのキャンセル

印刷中の印刷ジョブをキャンセルするには、プリンタのコントロール パネルの キャンセル ボタンを押します。

注記： キャンセル ボタンを押すと、印刷中のジョブがクリアされます。複数のプロセスが実行している場合 (たとえば、ファックスを受信しながら文書を印刷している場合)、[キャンセル] ボタンを押すと、プリンタのコントロール パネルに表示されているプロセスがクリアされます。

ソフトウェア プログラムまたは印刷キューから印刷ジョブをキャンセルすることもできます。

印刷ジョブを即座に停止するには、残りの印刷メディアをプリンタから削除します。印刷が停止したら、次のいずれかのオプションを使用します。

- **製品のコントロール パネル**： 印刷ジョブをキャンセルするには、製品のコントロール パネルの [キャンセル] ボタンを押してから放します。
- **ソフトウェア プログラム**： 通常は、しばらくの間コンピュータの画面に表示されるダイアログ ボックスで印刷ジョブをキャンセルできます。
- **Mac プリント キュー**： ドック内のプリンタ アイコンをダブルクリックしてプリント キューを開きます。印刷ジョブを選択し、[**削除**] をクリックします。

Mac で使用する用紙のサイズとタイプの変更

1. ソフトウェア プログラムの [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**部数とページ数**] メニューで、[**ページ設定**] ボタンをクリックします。
3. [**用紙サイズ**] ドロップダウン リストからサイズを選択して、[OK] ボタンをクリックします。
4. [**レイアウト**] メニューを開きます。
5. [**用紙の種類**] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
6. [**印刷**] ボタンをクリックします。

文書のサイズ変更またはカスタム用紙サイズへの印刷 (Mac の場合)

Mac OS 10.5 および 10.6 の場合 次のどちらかの方法に従います。	1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。 2. [**ページ設定**] ボタンをクリックします。 3. プリンタを選択し、[**用紙サイズ**] および [**印刷の向き**] オプションで適切な設定を選択します。
	1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。 2. [**用紙処理**] メニューを開きます。 3. [**Destination Paper Size**] 領域で、[**Scale to fit paper size**] ボックスをクリックしてドロップダウン リストからサイズを選択します。

印刷機能のプリセットの作成および使用 (Mac の場合)

印刷機能のプリセットを使用して現在のプリンタ ドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。

印刷機能のプリセットの作成

1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. 再利用できるように保存する印刷設定を選択します。
4. [**Presets**] メニューで、[**名前を付けて保存**] オプションをクリックしてプリセットの名前を入力します。
5. [**OK**] ボタンをクリックします。

印刷機能のプリセットの使用

1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [**Presets**] メニューで、印刷機能のプリセットを選択します。

注記： プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、[**標準**] オプションを選択します。

表紙の印刷 (Mac の場合)

1. [ファイル] メニューで、[印刷] オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。

3. ［**表紙**］メニューを開いて、表紙を印刷する位置を選択します。［**書類の前**］ボタンまたは［**書類の後**］ボタンをクリックします。

4. ［**表紙の種類**］メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

注記：　空白の表紙を印刷するには、［**表紙の種類**］メニューで［**標準**］オプションを選択します。

透かしの使用 (Mac の場合)

1. ［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］オプションをクリックします。

2. ［**透かし**］メニューを開きます。

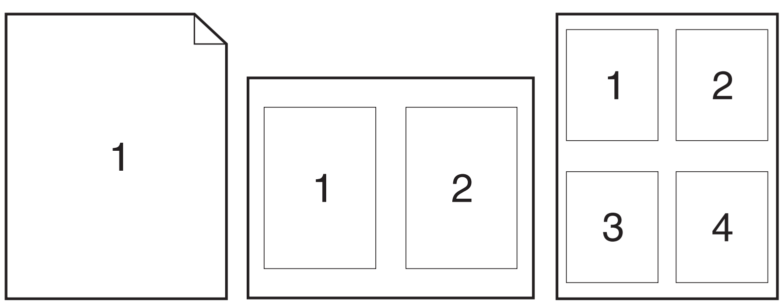
3. ［**モード**］メニューで、使用する透かしの種類を選択します。半透明のメッセージを印刷するには、［**透かし**］オプションを選択します。透明でないメッセージを印刷するには、［**オーバーレイ**］オプションを選択します。

4. ［**ページ**］メニューで、全ページに透かしを印刷するか、最初のページだけに透かしを印刷するのかを選択します。

5. ［**テキスト**］メニューで、いずれかの標準メッセージを選択するか、［**カスタム**］オプションを選択して、ボックスに新しいメッセージを入力します。

6. 残りの設定のオプションを選択します。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Mac の場合)



1. ［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］オプションをクリックします。

2. ドライバを選択します。

3. ［**レイアウト**］メニューを開きます。

4. ［**用紙あたりのページ数**］メニューで、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。

5. ［**レイアウト方向**］領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。

6. ［**ページ境界線**］メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

両面印刷 (Mac の場合)

自動両面印刷の使用

1. 印刷ジョブを実行するために十分な量の用紙をトレイの 1 つにセットします。
2. [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] オプションをクリックします。
3. [**レイアウト**] メニューを開きます。
4. [**Two-Sided**] メニューで、[綴じ込み] オプションを選択します。

手差しでの両面印刷

1. 印刷ジョブを実行するために十分な量の用紙をトレイの 1 つにセットします。
2. [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] オプションをクリックします。
3. [**レイアウト**] メニューを開いて、[**手動両面印刷**] タブをクリックするか [**手動両面印刷**] メニューを開きます。
4. [**手動両面印刷**] ボックスをクリックし、[綴じ込み] オプションを選択します。
5. [**印刷**] ボタンをクリックします。トレイ 1 の排紙用紙を入れ替えて裏面に印刷する前に、コンピュータ画面に表示されるポップアップ ウィンドウの指示に従います。
6. プリンタを確認し、トレイ 1 に入っている用紙をすべて取り出します。
7. 片面印刷済みの用紙の印刷面を上向きに、用紙の下端をプリンタに向けてトレイ 1 にセットします。裏面は、トレイ 1 から印刷する*必要があります*。
8. 指示が表示される場合、適切なコントロール パネル ボタンを押して処理を続行します。

ジョブの保存 (Mac の場合)

製品にジョブを保存すると、いつでも印刷できます。保存したジョブは、他のユーザと共有するか、プライベートに設定できます。

1. [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**ジョブ保存**] メニューを開きます。
3. [**ジョブ保存モード**] ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
   - [**試し刷り後に保留**]: この機能では、ジョブを 1 部すばやく印刷して確認し、その後追加の部数を印刷できます。
   - [**個人ジョブ**]: ジョブをプリンタへ送信したとき、コントロール パネルで実行するまでジョブが印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロール パネルで必要な PIN を入力する必要があります。

- **[クイック コピー]**: プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合、指定した部数だけ印刷してから、オプションのハード ディスクにジョブを保存できます。ジョブを保存することで、後でジョブの追加コピーを印刷できます。
- **[保存ジョブ]**: プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合、社内の共通フォームや勤務表、カレンダーなどをプリンタに保存しておき、誰でも必要なときに印刷することができます。保存したジョブを PIN で保護することもできます。

4. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[カスタム]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

   別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

[ジョブ名と 1 ~ 99 までの数値を使用する]	固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
[既存のファイルを置換]	既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

5. 手順 3 で **[保存ジョブ]** または **[個人ジョブ]** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**[印刷に PIN を使用する]** フィールドに 4 桁の数字を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとすると、この PIN 番号の入力を求められます。

カラー オプションの設定 (Mac の場合)

[カラー オプション] メニューまたは **[カラー/品質オプション]** メニューを使用して、ソフトウェア プログラムでのカラーの解析および印刷方法を制御します。

1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. **[カラー オプション]** メニューまたは **[カラー/品質オプション]** メニューを開きます。
4. **[詳細設定]** メニューを開くか、適切なタブを選択します。
5. テキスト、グラフィックス、写真の設定を個別に調整します。

[サービス] メニューの使用 (Mac 場合)

製品がネットワークに接続されている場合は、**[サービス]** メニューを使用して、製品およびサプライ品のステータス情報を取得します。

1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[サービス]** メニューを開きます。

3. 内蔵 Web サーバーを開いて保守作業を行うには、次の操作を行います。

   a. ［**プリンタのメンテナンス**］タブを選択します。

   b. ドロップダウン リストから作業を選択します。

   c. ［**開始**］ボタンをクリックします。

4. このプリンタのさまざまなサポート Web サイトに進むには、次の操作を行います。

   a. ［**インターネット上のサービス**］タブを選択します。

   b. メニューのオプションを選択します。

   c. ［**Go!**］ボタンをクリックします。

Mac での問題の解決

216 ページの「Mac において、プリンタのソフトウェアに関する問題を解決する」を参照してください。

5 プリンタの接続 (Windows の場合)

プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

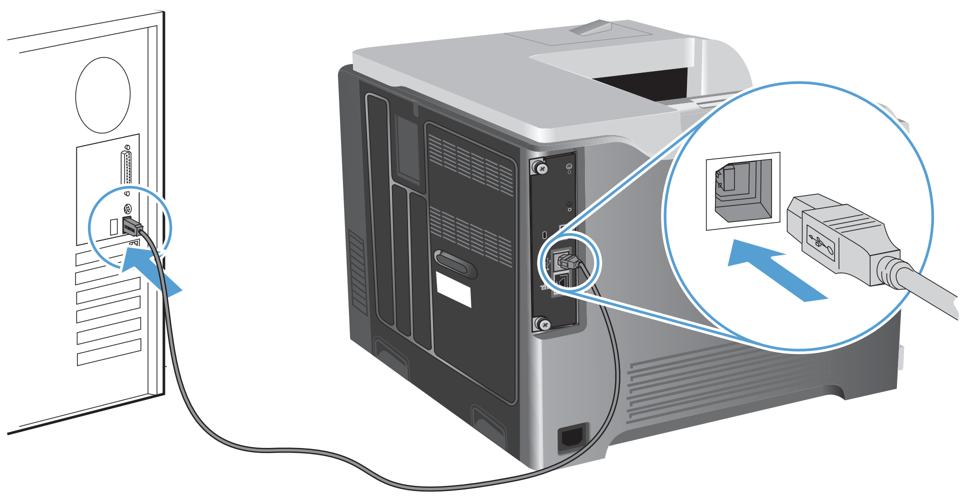
USB で接続する

このプリンタでは USB 2.0 接続がサポートされています。A-to-B 型 USB ケーブルを使用してください。HP では、2 m 以下のケーブルの使用を推奨しています。

⚠ 注意： インストール ソフトウェアの指示があるまで、USB ケーブルを接続しないでください。

CD からのインストール

1. コンピュータ上の開いているすべてのプログラムを終了します。
2. CD からソフトウェアをインストールし、画面の指示に従います。
3. メッセージが表示されたら、[**このコンピュータに直接接続**] オプションを選択し、[**インストール**] ボタンをクリックします。
4. メッセージが表示されたら、プリンタとコンピュータに USB ケーブルを接続します。



5. インストールの最後に、[**完了**] ボタンをクリックするか、または [**その他のオプション**] ボタンをクリックして追加のソフトウェアをインストールします。
6. [**その他のオプション**] 画面で、他のソフトウェアをインストールするか、[**終了**] ボタンをクリックします。
7. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

注記： インストールに失敗した場合は、再インストールします。

ネットワークへの接続 (Windows の場合)

ネットワーク パラメータはコントロール パネルや HP 内蔵 Web サーバから設定します。または、ほとんどのネットワークでは HP Web Jetadmin ソフトウェアから設定できます。

注記： HP Web Jetadmin ソフトウェアは、Mac OS X オペレーティング システムではサポートされていません。

対応するネットワークおよびソフトウェアによるネットワーク パラメータ設定手順の完全なリストは、『*HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ管理者用ガイド*』を参照してください。このガイドは HP Jetdirect 内蔵プリント サーバがインストールされているプリンタに付属しています。

サポートされているネットワーク プロトコル

表 5-1 対応ネットワーク プロトコル

ネットワーク タイプ	サポートされているプロトコル
TCP/IP IPv4 と IPv6 が混在使用されているネットワーク	• Bonjour (mDNS) • Simple Network Management Protocol (SNMP) v1、v2、および v3 • Hyper Text Transfer Protocol (HTTP) • Secure HTTP (HTTPS) • File Transfer Protocol (FTP) • Port 9100 • Line printer daemon (LPD) • Intenet Printing Protocol (IPP) • Secure IPP • Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) • IPsec/Firewall
TCP/IP IPv4 だけが使用されているネットワーク	• Auto IP • Service Location Protocol (SLP) • Trivial File Transfer Protocol (TFTP) • Telnet • Internet Group Management Protocol (IGMP) v2 • Bootstrap Protocol (BOOTP)/DHCP • Windows Internet Name Service (WINS) • IP Direct Mode • WS Print

表 5-1　対応ネットワーク プロトコル（続き）

ネットワーク タイプ	サポートされているプロトコル
TCP/IP IPv6 だけが使用されているネットワーク	• Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) v6 • Multicast Listener Discovery Protocol (MLD) v1 • Internet Control Message Protocol (ICMP) v6
サポートされているその他のネットワーク プロトコル	• Internetwork Packet Exchange/Sequenced Packet Exchange (IPX/SPX) • AppleTalk • NetWare Directory Services (NDS) • Bindery • Novell Distributed Print Services (NDPS) • iPrint

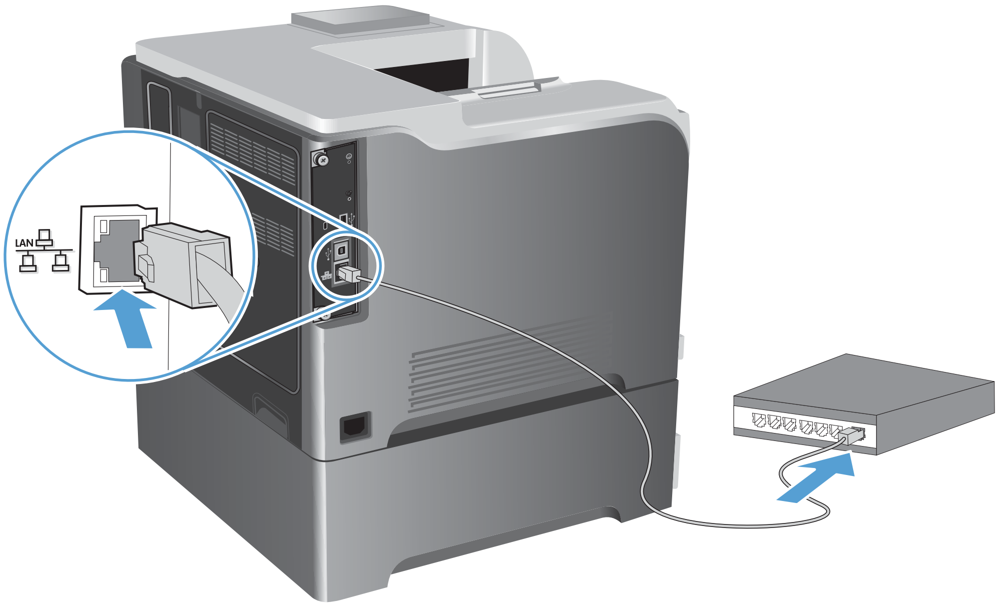
表 5-2　ネットワーク管理用の高度なセキュリティ機能

サービス名	説明
IPsec/ファイアウォール	IPv4 と IPv6 ネットワークにネットワーク レイヤ セキュリティを提供します。ファイアウォール機能では、IP トラフィックの単純な制御が可能です。IPsec では、認証や暗号化プロトコルを使った、より高度な保護機能を利用できます。
Kerberos	チケットと呼ぶ固有キーをネットワークにログオンする各ユーザーに割り当てることで、オープン ネットワーク全体で個人情報を交換できます。チケットは、メッセージに埋め込まれ発信者の識別に使用されます。
SNMP v3	暗号化により、ユーザー認証とデータのプライバシーを提供する SNMP v3 にユーザーベースのセキュリティ モデルを採用します。
SSL/TLS	インターネット経由でプライベート ドキュメントを転送し、クライアントとサーバアプリケーション間のプライバシーとデータの整合性を保証できます。
IPsec バッチ設定	プリンタへのまたはプリンタからの IP トラフィックの単純な制御によりネットワーク レイヤ セキュリティを提供します。このプロトコルでは、暗号化と認証の利点が得られ、複数の設定が可能です。

有線ネットワークへのプリンタのインストール (Windows の場合)

IP アドレスの設定

1. ネットワーク ケーブルで製品とネットワークを接続します。



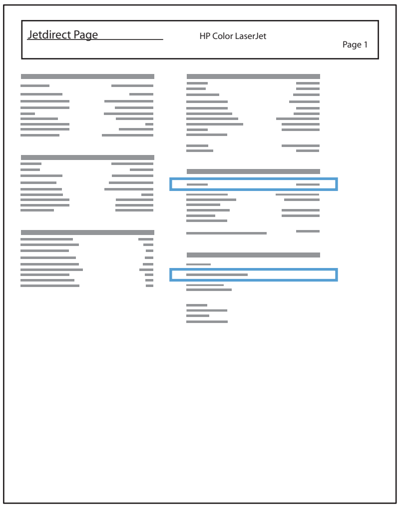
2. 次の操作まで 60 秒待機します。その間に、ネットワークがプリンタを認識して、IP アドレスまたはホスト名を割り当てます。

3. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。

4. 以下のメニューを開きます。

   - **管理**
   - **レポート**
   - **設定/ステータス ページ**
   - **設定ページ**

5. [内蔵 Jetdirect] ページで、IP アドレスを確認します。



6. **IPv4 の場合**： IP アドレスが 0.0.0.0、192.0.0.192 または 169.254.x.x の場合は、手動で IP アドレスを設定する必要があります。そうでない場合は、ネットワーク設定は正常です。

   IPv6 の場合： IP アドレスの最初に「fe80:」がついていれば、プリンタで印刷可能になっているはずです。そうでない場合は、IP アドレスを手動で設定する必要があります。

ソフトウェアのインストール

1. コンピュータ上のすべてのプログラムを終了します。
2. CD からソフトウェアをインストールします。
3. 画面に表示される手順に従います。
4. メッセージが表示されたら、[**有線ネットワークで接続**] オプションを選択します。
5. 使用可能なプリンタの一覧から、正しい アドレスのプリンタを選択します。
6. インストールの最後に、[**完了**] ボタンをクリックするか、または [**その他のオプション**] ボタンをクリックして追加のソフトウェアをインストールします。
7. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

ネットワーク構成の設定 (Windows の場合)

ネットワーク設定の表示または変更

内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示・変更します。

1. 設定ページを印刷し、IP アドレスを探します。
   - IPv4 を使用している場合、IP アドレスには数字のみが含まれます。形式は次のとおりです。

     `xxx.xxx.xxx.xxx`

   - IPv6 を使用している場合、IP アドレスは 16 進数の文字と桁の組み合わせです。次のような形式になります。

     `xxxx::xxxx:xxxx:xxxx:xxxx`

2. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバーを開きます。
3. [**ネットワーキング**] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更できます。

ネットワーク パスワードの設定または変更

内蔵 Web サーバを使用して、ネットワーク パスワードを設定または変更できます。

1. 内蔵 Web サーバを開き、[**ネットワーキング**] タブをクリックして、[**セキュリティ**] リンクをクリックします。

注記： パスワードがすでに設定されている場合は、パスワードを入力する画面が表示されます。パスワードを入力して、[**適用**] ボタンをクリックします。

2. [**新しいパスワード**] ボックスおよび [**パスワードの確認**] ボックスに新しいパスワードを入力します。
3. ウィンドウの下部の [**適用**] ボタンをクリックしてパスワードを保存します。

コントロール パネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロール パネルの [**管理**] メニューを使用して、IPv4 アドレス、サブネット マスク、およびデフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

1. コントロール パネルで ホーム ⌂ ボタンを押します。
2. 次の各メニューを開きます。
   - **管理**
   - **ネットワーク設定**
   - **Jetdirect メニュー**
   - **TCP/IP**
   - **IPv4 Settings(ステイプラ/スタッカ設定)**

- **設定方法**
- **手動**
- **手動設定**
- **IP アドレス**、**サブネット マスク**、または **デフォルト ゲートウェイ**

3. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイの最初のバイトの数字を変更します。
4. [OK] ボタンを押して次の数値セットに移動します。前の数値セットに戻るには、左矢印ボタン ⮌ を押します。
5. 手順 3 と 4 を繰り返して IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイを入力し終わったら、OK ボタンを押して設定を保存します。

コントロール パネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロール パネルの [**管理**] メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. コントロール パネルで ホーム ⌂ ボタンを押します。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。
   - **管理**
   - **ネットワーク設定**
   - **Jetdirect メニュー**
   - **TCP/IP**
   - **IPv6 Settings(ステイプラ/スタッカ設定)**
   - **アドレス**
   - **手動設定**
   - **有効**

   [**オン**] オプションを選択し、OK ボタンを押します。
3. アドレスを設定するため、次の各メニューを開きます。
   - **管理**
   - **ネットワーク設定**
   - **Jetdirect メニュー**
   - **TCP/IP**
   - **IPv6 Settings(ステイプラ/スタッカ設定)**
   - **アドレス**

テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用してアドレスを入力します。OK ボタンを押します。

注記： 矢印ボタンを使用する場合、各桁の入力後に [OK] ボタンをタッチする必要があります。

リンク速度と二重通信設定

プリント サーバーのリンク速度と通信モードはネットワークに合わせる必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタとほかのネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロール パネルを使用します。

注記： 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. コントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 次の各メニューを開きます。
   - **管理**
   - **ネットワーク設定**
   - **Jetdirect メニュー**
   - **リンク速度**
3. 次のいずれかのオプションを選択します。

設定	説明
自動	使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
10T 半二重	10Mbps、半二重
10T 全二重	10Mbps、全二重
100TX 半二重	100Mbps、半二重
100TX 全二重	100Mbps、全二重
100TX 自動	自動ネゴシエーションの最高リンク速度を 100Mbps に制限します。
1000T 全二重	1000Mbps、全二重

4. OK ボタンを押します。プリンタの電源を入れ直します。

6 用紙および印刷メディア

用紙の使い方

本プリンタは、このユーザー ガイドに従い、多様な用紙およびその他の印刷メディアに対応しています。これらのガイドラインに適合しない用紙および印刷メディアを使用すると、印刷品質の低下、紙詰まりの増加、および製品の消耗が早まる原因になる場合があります。

最高の結果を得るには、レーザー プリンタ用および多目的用の HP ブランド純正用紙のみを使用してください。インクジェット プリンタ用の用紙または印刷メディアは使用しないでください。弊社では、品質を管理することができないため、他社の用紙を使用することはお勧めしません。

用紙が本ユーザ ガイドの全ガイドラインに適合していたとしても、十分な印刷結果が得られない場合があります。これは、不適切な操作、耐用温度または湿度レベル外での使用など、HP が管理できない環境下で使用したことが原因であると考えられます。

⚠ **注意：** HP の規格に適合しない用紙または印刷メディアを使用した場合、本製品に問題が発生し、修理が必要になる場合があります。このような条件下で発生した修理は、HP の保証またはサービス契約の適用外となります。

特殊用紙に関するガイドライン

本製品は特殊メディアの印刷にも対応します。満足の行く品質を得るために、次のガイドラインに従ってください。特殊用紙または印刷メディアを使用する場合、最高の品質を得るために、必ずプリンタ ドライバでタイプとサイズを設定してください。

⚠ **注意：** HP LaserJet 製品は、フューザを使用して、正確なドットでドライ トナーの粒子を用紙に定着させます。HP レーザー用紙は、この極度の熱に耐えることができます。インクジェット用紙を使用すると、製品を破損する可能性があります。

メディアの種類	推奨	禁止
封筒	• 封筒を平らな状態で保管。 • 開口部が端まである封筒を使用。 • レーザー プリンタでの使用が保証されている接着シールを使用。	• しわ、きざみ、接着部分、または損傷がある封筒を使用。 • 留め金、スナップ、窓、またはコーティング加工済みの内張りがある封筒を使用。 • 離型紙剥離タイプの接着剤などの合成素材を使用。
ラベル	• 裏張りが露出していないラベルのみを使用。 • 平らなラベルを使用してください。 • ラベルのシート全体のみを使用。	• しわ、気泡、または損傷のあるラベルを使用。 • ラベルのシートの一部を使用。
OHP フィルム	• カラー レーザー プリンタでの使用が許可されている OHP フィルムのみを使用。 • 透明紙を製品から除去した後、平面上に置く。	• レーザー プリンタでの使用が保証されていない透明印刷メディアを使用。

メディアの種類	推奨	禁止
レターヘッドまたは事前印刷用紙	• レーザー プリンタでの使用が保証されているレターヘッドまたは用紙のみを使用。	• 浮き彫りまたは金属加工が施されたレターヘッドを使用。
厚紙	• レーザー プリンタでの使用が保証され、本製品の重量規格に適合する厚紙のみを使用。	• 本製品での使用が許可されている HP レーザー紙を使用せず、本製品の推奨メディア規格より重い用紙を使用。
光沢紙またはコート紙	• レーザー プリンタでの使用が保証されている光沢紙またはコート紙のみを使用。	• インクジェット製品での使用を目的として製造された光沢紙またはコート紙を使用。

Windows でプリンタ ドライバを変更して用紙タイプとサイズを合わせる

1. ソフトウェア プログラムの [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。
4. [**用紙サイズ**] ドロップダウン リストからサイズを選択します。
5. [**用紙タイプ**] ドロップダウン リストから用紙タイプを選択します。
6. [**OK**] ボタンをクリックします。

使用可能な用紙サイズ

この製品は多くの用紙サイズをサポートし、さまざまなメディアに対応しています。

注記： 最適な結果を得るために、適切な用紙サイズとタイプをプリンタ ドライバで選択します。

表 6-1 サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2	トレイ 3 (オプション)
レター 215.9x279mm	✔	✔	✔
リーガル 215.9x355.6mm	✔		✔
A4 210 x 297mm	✔	✔	✔
RA4 215x305mm	✔		✔
A5 148 x 210mm	✔	✔	✔
B5 (JIS) 182 x 257mm	✔	✔	✔
B6 (JIS) 128 x 182mm	✔	✔	
エグゼクティブ 184.2x266.7mm	✔	✔	✔
ステートメント 140 x 216mm	✔	✔	
4x6 101.6 x 152.4mm	✔	✔	
10 x 15cm 101.6 x 152.4mm	✔	✔	
3x5 76.2x127.0mm	✔		
5x7 127x177.8mm	✔	✔	

表 6-1　サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ（続き）

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2	トレイ 3 (オプション)
5x8 127x203.2mm	✓	✓	
A6 105 x 148mm	✓	✓	
はがき (JIS) 100x148mm (3.94x5.83 インチ)	✓		
往復はがき (JIS) 148x200mm	✓	✓	
16K 184x260mm	✓	✓	✓
16K 195x270mm	✓	✓	✓
16K 197 x 273mm	✓	✓	✓
8.5 x 13 215.9x330.2mm	✓		✓
市販の封筒 #10 104.9x241.3mm	✓		
封筒 #9 98.43x225.43mm	✓		
封筒 B5 176 x 250mm	✓		
封筒 C5 ISO 162 x 229mm	✓		
封筒 C6 114 x 162mm	✓		
封筒 DL ISO 110 x 220mm	✓		
封筒 Monarch 98.4x190.5mm	✓		

表 6-1 サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ（続き）

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2	トレイ 3 (オプション)
カスタム 76.2x127mm ～ 215.9x355.6mm	✓		
カスタム 101.6x148mm ～ 215.9x297mm		✓	
カスタム 148x215.9mm ～ 210x355.6mm			✓

サポートされている用紙タイプ

HP ブランドの特殊用紙については、www.hp.com/support/lj500colorM551 を参照してください。

用紙タイプ	トレイ 1	トレイ 2[1]	トレイ 3 (オプション)
普通紙	✓	✓	✓
薄手 60 - 74g/m²	✓	✓	✓
中厚手 (96 - 110g/m²)	✓	✓	✓
厚手 (111 - 130g/m²)	✓	✓	✓
超厚手 (131 - 130g/m²)	✓	✓	✓
カラー OHP フィルム	✓	✓	✓
ラベル	✓	✓	✓
レターヘッド	✓	✓	✓
印刷済み用紙	✓	✓	✓
穴あき用紙	✓	✓	✓
カラー	✓	✓	✓
粗めの用紙	✓	✓	✓
ボンド紙	✓	✓	✓
再生紙	✓	✓	✓
封筒	✓		
厚紙	✓	✓	✓
中厚手光沢紙 (96 - 110g/m²)	✓	✓	✓
厚手光沢紙 (111 - 130g/m²)	✓	✓	✓
超厚手光沢紙 (131 - 175g/m²)	✓	✓	✓
厚紙光沢紙 (176 - 220g/m²)	✓	✓	✓
不透明なフィルム	✓	✓	✓
HP EcoSMART 軽量紙	✓	✓	✓
HP 耐久紙	✓	✓	✓
HP つや消し (105g/m²)	✓	✓	✓

用紙タイプ	トレイ 1	トレイ 2[1]	トレイ 3 (オプション)
HP つや消し (120g/m^2)	✓	✓	✓
HP つや消し (160g/m^2)	✓	✓	✓
HP つや消し (200g/m^2)	✓	✓	✓
HP ソフト光沢紙 (120g/m^2)	✓	✓	✓
HP 光沢紙 (130g/m^2)	✓	✓	✓
HP 光沢紙 (160g/m^2)	✓	✓	✓
HP 光沢紙 (220g/m^2)	✓	✓	✓

[1] トレイ 2 に積み重ねることのできる用紙の高さの上限は、光沢紙の場合で 30mm (1.18 インチ)、短い用紙 (A5、A6、4x6、横) の場合で 40mm (1.57 インチ) です。

トレイとビンの収容枚数

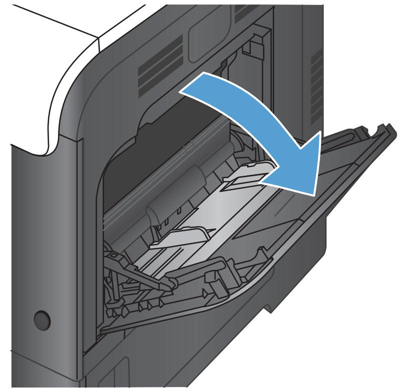
トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。短く幅の狭い用紙および厚く光沢のある用紙の場合は、トレイの上限線の半分を超えないように用紙をセットしてください。

トレイまたはビン	用紙タイプ	仕様	枚数
トレイ 1	用紙	範囲： 60 g/m^2 のボンド紙から 220 g/m^2 のボンド紙	積み重ね可能な高さ：10mm 75g/m^2 ボンド紙 100 枚に相当
	封筒	60g/m^2 ボンド紙～ 90g/m^2 ボンド紙未満	封筒最大 10 枚
	ラベル紙	最大： 厚さ 0.102mm	積み重ね可能な高さ：10mm
	OHP フィルム	最小： 厚さ 0.102mm	積み重ね可能な高さ：10mm 最大 50 枚
	光沢紙	範囲： 105g/m^2 ボンド紙～ 220g/m^2 ボンド紙	積み重ね可能な高さ：10mm 最大 50 枚
トレイ 2	用紙	範囲: 60g/m^2 ボンド紙～ 220g/m^2 ボンド紙	75g/m^2 ボンド紙 500 枚に相当 積み重ね可能な高さ： 56mm A5、A6、4x6 サイズの用紙、横方向印刷に使用する用紙については、積み重ねることのできる高さの上限は 40mm です。
	ラベル紙	最大： 厚さ 0.102mm	積み重ね可能な高さ： 56mm
	OHP フィルム	最小： 厚さ 0.102mm	積み重ね可能な高さ： 56mm
	光沢紙	範囲： 105g/m^2 ボンド紙～ 220g/m^2 ボンド紙	積み重ね可能な高さ： 30mm
トレイ 3	用紙	範囲： 60g/m^2 ボンド紙～ 220g/m^2 ボンド紙	75g/m^2 ボンド紙 500 枚に相当 積み重ね可能な高さ： 56mm
	ラベル紙	最大： 厚さ 0.102mm	積み重ね可能な高さ： 56mm
	OHP フィルム	最小： 厚さ 0.102mm	積み重ね可能な高さ： 56mm
	光沢紙	範囲： 105g/m^2 ボンド紙～ 220g/m^2 ボンド紙	積み重ね可能な高さ： 56mm
排紙ビン	用紙		75g/m^2 ボンド紙 300 枚まで

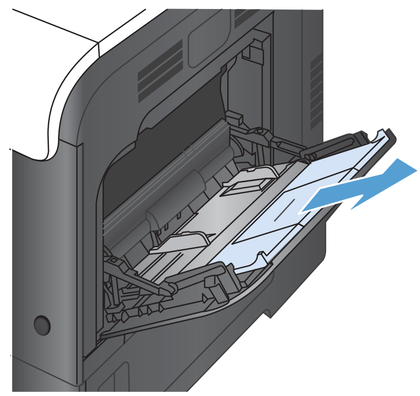
用紙トレイのセット

トレイ 1 にセットする

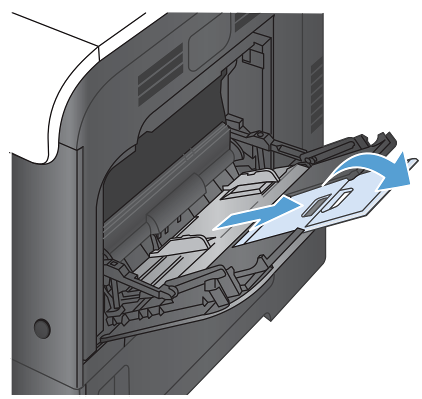
1. トレイ 1 を開きます。



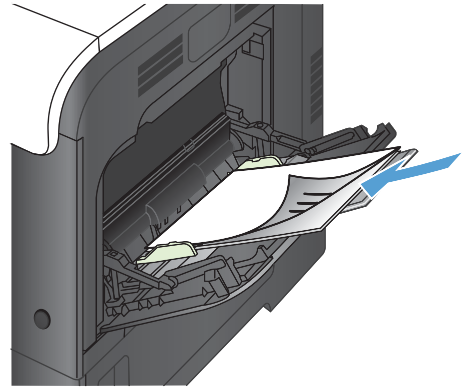
2. トレイ拡張部を引き出します。



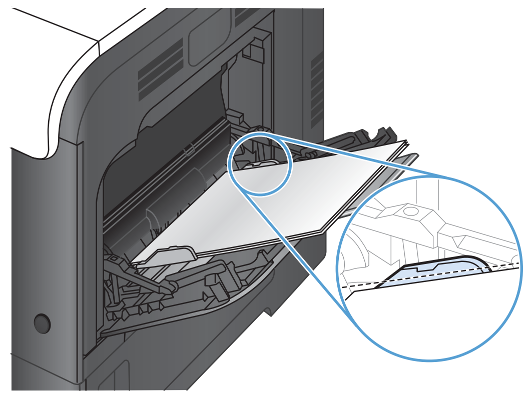
3. 用紙をサポートするためにトレイ拡張部を開き、両側のガイドを用紙サイズに合わせます。



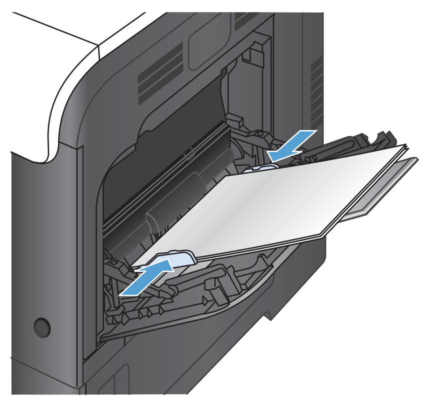
4. 用紙を下向きにし、短辺の上部をプリンタに向けてトレイにセットします。



5. 用紙がガイドのタブの下部に収まり、トレイの上限線を越えていないことを確認します。



6. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。



封筒に印刷する

使用するソフトウェアが封筒を自動的に設定しない場合は、ソフトウェア プログラムまたはプリンタドライバで印刷の向きを［横］に指定します。以下のガイドラインを使用して、市販の #10 または DL 封筒の差出人と宛先アドレスのマージンを設定します。

住所のタイプ	左マージン	上部マージン
差出人	15mm	15mm
宛先	102mm	51mm

他のサイズの封筒を使用する場合は、封筒のサイズに合わせてマージンの設定を調整します。

トレイ 2 にセットする

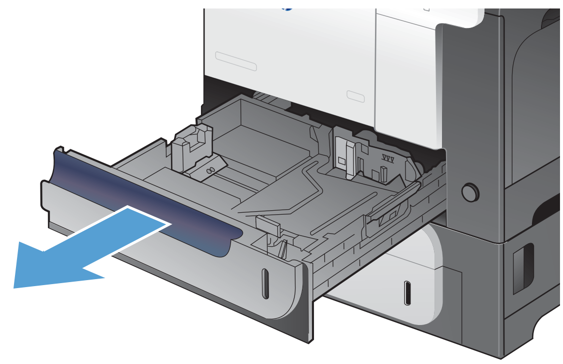
このトレイには、75g/m² 用紙 500 枚までをセットできます。用紙が厚手の場合は、トレイにセットできる用紙の枚数は少なくなります。トレイに用紙を入れすぎないでください。

トレイ 2 に積み重ねることのできる用紙の高さの上限は、光沢紙の場合で 30mm (1.18 インチ)、短い用紙 (A5、A6、4x6、横) の場合で 40mm (1.57 インチ) です。

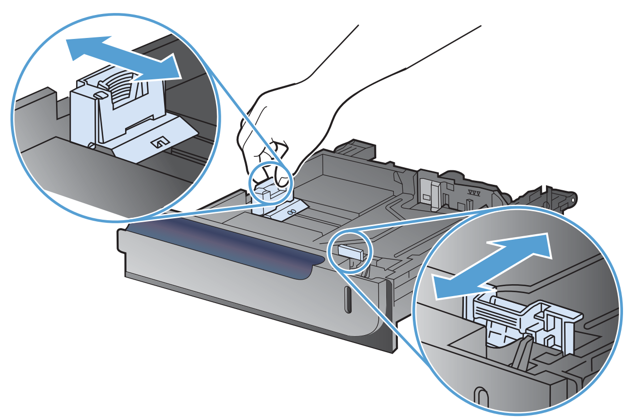
⚠ 注意： トレイ 2 から、封筒、ラベル、はがきまたはサポートされていないサイズの用紙を印刷しないでください。これらのタイプの用紙を印刷するには、トレイ 1 を使用してください。

1. トレイを引き出します。

   注記： プリンタの使用中にトレイを引き出さないでください。



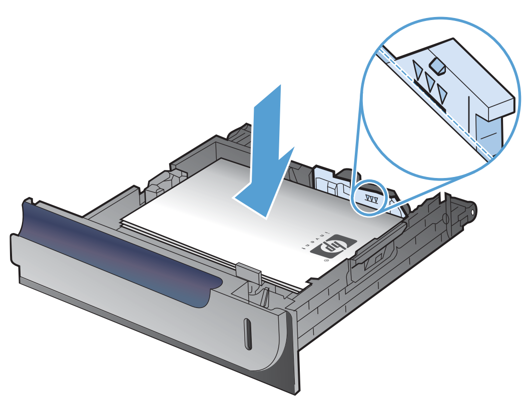
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを摘まんでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



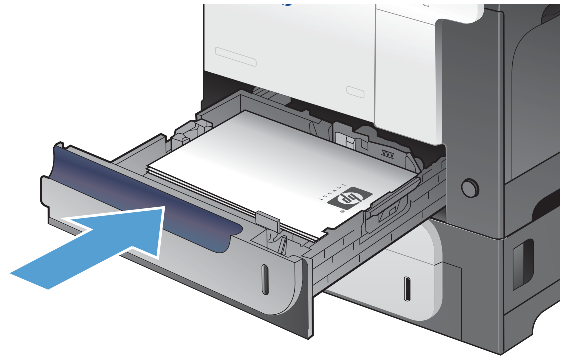
3. 用紙を上向きにしてトレイにセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

   注記： トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

   注記： トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラー メッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



4. トレイをプリンタに押し込みます。



5. コントロール パネルに、トレイにセットされた用紙のタイプとサイズが表示されます。設定が正しくない場合は、コントロール パネルの指示に従い、サイズまたはタイプを変更します。



オプションの 500 枚収容用紙/厚手メディア トレイをセットする (トレイ 3)

トレイ 3 には、標準的な用紙を最大 500 枚までセットできます。

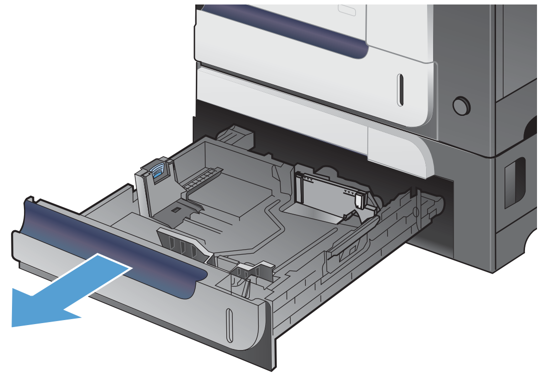
トレイ 3 内の標準サイズの用紙は自動的に検出されます。自動検出される用紙は、レター、リーガル、エグゼクティブ、A4、A5、および B5 (JIS) です。

⚠ **注意：** トレイ 3 から、封筒やサポートされていないサイズの用紙を印刷しないでください。これらのタイプの用紙を印刷するには、トレイ 1 を使用してください。

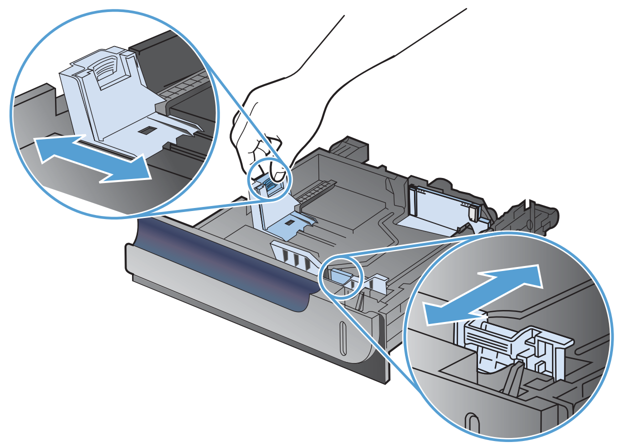
標準サイズの用紙をトレイ 3 にセットする

1. トレイを引き出します。

   注記： プリンタの使用中にトレイを引き出さないでください。



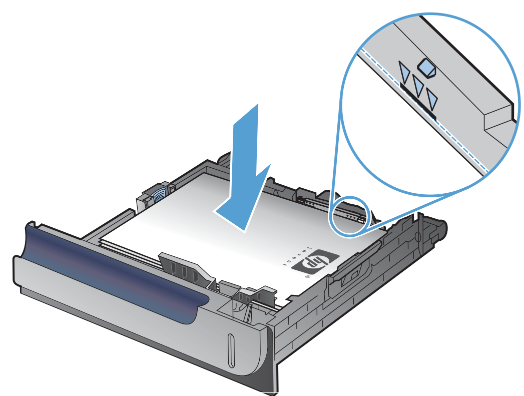
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを摘まんでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



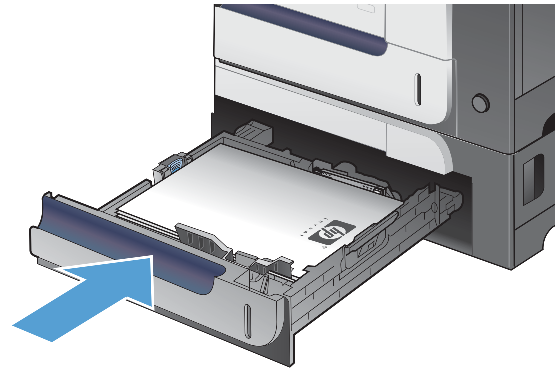
3. 用紙を上向きにしてトレイにセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

   注記： トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

   注記： トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラー メッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



4. トレイをプリンタに押し込みます。

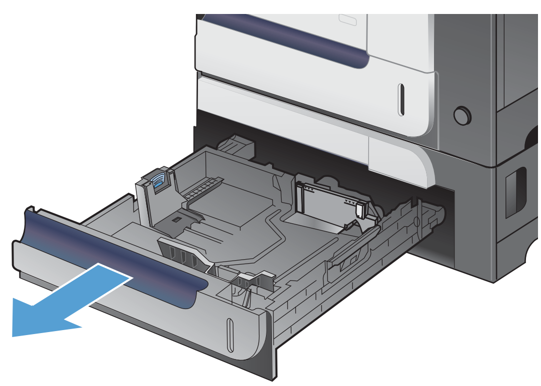


5. コントロール パネルに、トレイにセットされた用紙のタイプとサイズが表示されます。設定が正しくない場合は、コントロール パネルの指示に従い、サイズまたはタイプを変更します。

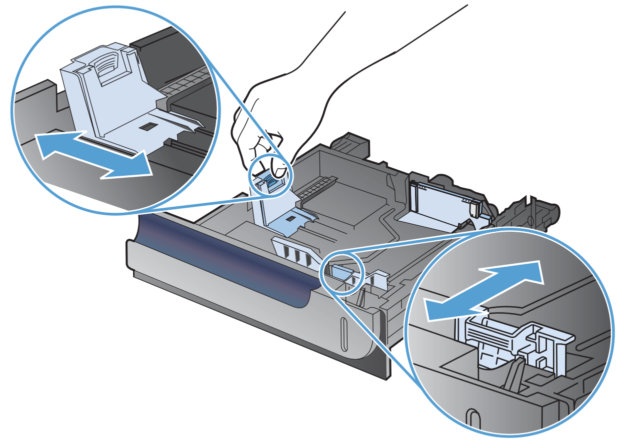


カスタム サイズの用紙をトレイ 3 にセットする

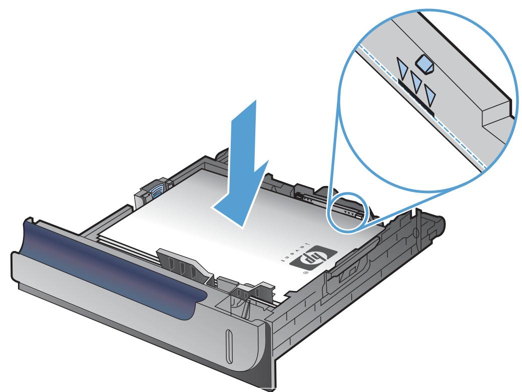
1. トレイを引き出します。



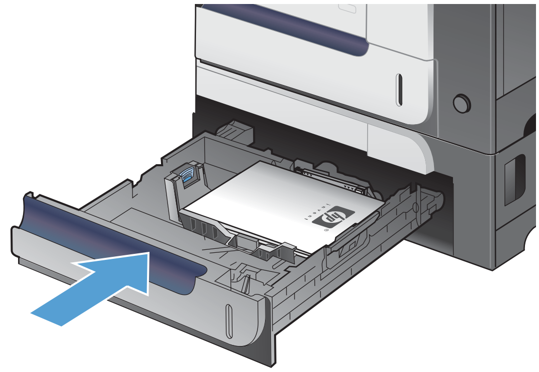
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを摘まんでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



3. 用紙を上向きにしてトレイにセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。



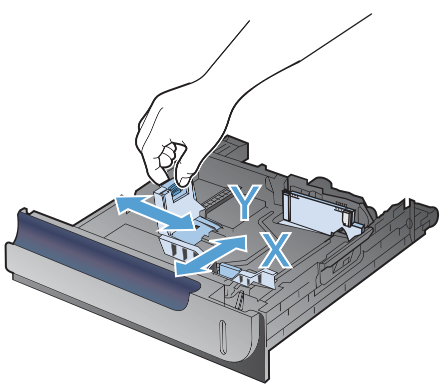
4. トレイをプリンタに押し込みます。コントロール パネルに、用紙のタイプとサイズが表示されます。



5. 用紙サイズとタイプの設定を促すメッセージがコントロール パネルに表示されます。[**カスタム**] 設定を選択し、カスタム用紙サイズの X と Y の寸法を設定します。



注記： X と Y の寸法を判断するには、用紙トレイのラベルや次の図を参照してください。

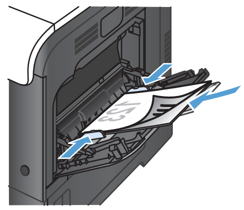
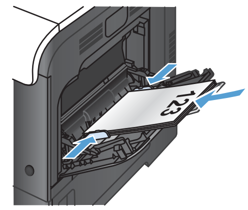
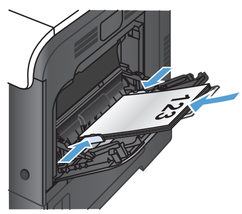
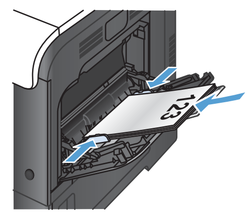
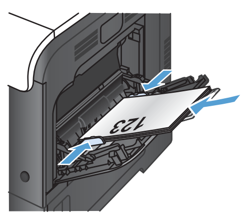
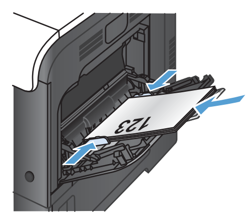
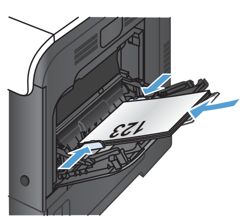
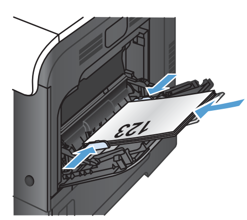


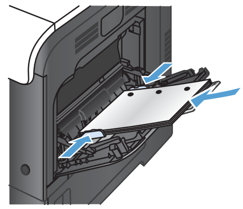
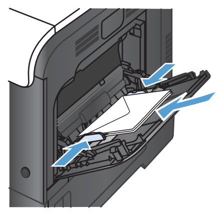
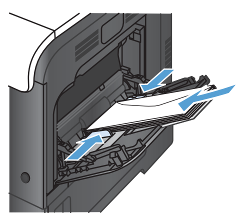
トレイにセットする用紙の向き

用紙を特定の向きにセットする必要がある場合は、次の表の説明に従って用紙をセットしてください。

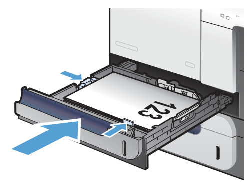
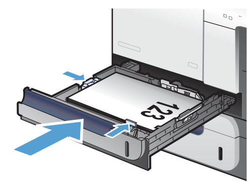
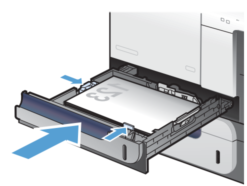
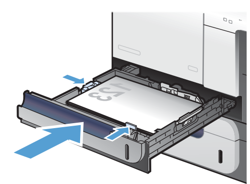
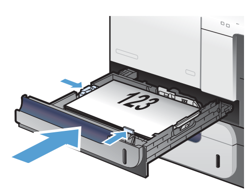
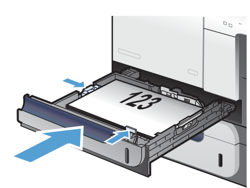
注記： [**代替レターヘッド モード**] 設定は、レターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットする方法に影響します。この設定はデフォルトで無効になっています。

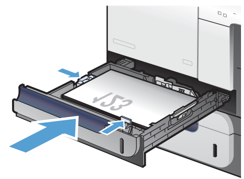
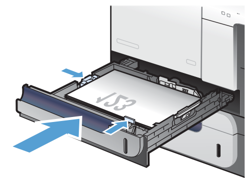
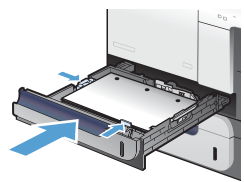
トレイ 1

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法 代替レターヘッド モード = 無効	用紙をセットする方法 代替レターヘッド モード = 有効
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの奥側に向けてセット 	上向き 用紙の下端をプリンタの奥側に向けてセット 
		両面印刷	上向き 用紙の下端をプリンタの奥側に向けてセット 	上向き 用紙の下端をプリンタの奥側に向けてセット 
	横	片面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの正面に向けてセット 	上向き 用紙の上端をプリンタの正面に向けてセット 
		両面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの正面に向けてセット 	上向き 用紙の上端をプリンタの正面に向けてセット 

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法 代替レターヘッド モード = 無効	用紙をセットする方法 代替レターヘッド モード = 有効
穴あき用紙	縦または横	片面または両面印刷	穴をプリンタの背面に向けてセット 	該当なし
封筒	封筒の長辺をプリンタに向けてセット	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの奥側に向けてセット 	該当なし
	封筒の短辺をプリンタに向けてセット	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット 	該当なし

トレイ 2 またはオプションのトレイ 3

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法 代替レターヘッド モード = 無効	用紙をセットする方法 代替レターヘッド モード = 有効
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	上向き 用紙の上端をトレイ右側に向けてセット 	上向き 用紙の上端をトレイ右側に向けてセット 
		両面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット 	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット 
	横	片面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット 	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット 

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法 代替レターヘッド モード = 無効	用紙をセットする方法 代替レターヘッド モード = 有効
		両面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの正面に向けてセット 	下向き 用紙の上端をプリンタの正面に向けてセット 
穴あき用紙	縦または横	片面または両面印刷	穴をプリンタの背面に向けてセット 	該当なし

トレイの設定

以下の場合は、トレイの用紙タイプとサイズの設定を求めるメッセージが自動的に表示されます。

- トレイに用紙をセットしたとき
- プリンタ ドライバまたはソフトウェア プログラムを使用して、印刷ジョブのために特定のトレイまたはメディア タイプを指定した場合で、そのトレイの設定が印刷ジョブの設定に適合していない場合

注記： [**任意のサイズ**] および [**任意のタイプ**] に設定したトレイ 1 から印刷する場合は、このメッセージは表示されません。この状況で、印刷ジョブでトレイが指定されていない場合、印刷ジョブの用紙サイズおよびタイプの設定がトレイ 1 にセットされている用紙と一致していなくても、トレイ 1 から印刷が実行されます。

用紙をセットするときにトレイを設定する

1. トレイに用紙をセットします。トレイ 2 または 3 を使用している場合は、トレイを閉めます。
2. トレイ設定メッセージが表示されます。
3. 以下のいずれかの操作を行います。
   - OK ボタンを押してサイズとタイプを受け入れます。
   - トレイ サイズの設定を変更するには、下矢印 ▼ を押して [**変更**] オプションを選択し、OK ボタンを押します。
     a. 下矢印 ▼ を押して、正しいサイズを選択し、OK ボタンを押します。
     b. 下矢印 ▼ を押して、正しいタイプを選択し、OK ボタンを押します。

印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する

1. ソフトウェア プログラムで、ソース トレイ、用紙サイズ、および用紙タイプを指定します。
2. プリンタに印刷ジョブを送信します。

   トレイを設定する必要がある場合は、トレイ設定メッセージが表示されます。
3. 指定したサイズと種類の用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
4. 用紙サイズと種類の確認メッセージが表示されたら、OK ボタンを押して用紙サイズと種類を確認します。

コントロール パネルからトレイを設定する

設定を求めるメッセージが表示されない場合でも、トレイの用紙サイズと種類を設定することができます。

1. ホーム ボタンを押します。
2. **[トレイ]** メニューを開きます。

3. 下矢印ボタン ▼ を押してトレイのサイズまたはタイプを選択し、[OK] ボタンを押します。

4. 上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押してサイズまたはタイプを選択します。カスタム タイプを選択する場合は、単位を選択し、X と Y の各寸法を設定します。

5. [OK] ボタンを押して、設定を保存します。

6. ホーム ⌂ ボタンを押して、メニューを終了します。

自動 OHP フィルム感知 (自動感知モード)

自動メディア タイプ感知センサーは、トレイが [**任意のタイプ**] に設定されている場合にのみ機能します。トレイをボンド紙や光沢紙などの別の種類用に設定すると、トレイのメディア センサーが無効になります。

プリンタでは、用紙タイプが次の 2 つのいずれかのカテゴリに自動的に分類されます。

- OHP フィルム以外
- OHP フィルム

印刷ジョブまたはトレイで用紙タイプを詳細設定することもできます。

自動感知機能の設定

フル感知 (トレイ 1 のみ)

- メディアが OHP フィルム (OHP フィルム モード) と紙 (通常モード) のどちらであるかが識別されます。
- ページを印刷するごとに、OHP フィルムかそれ以外かを感知します。
- これは最も低速のモードです。

OHP フィルムのみ

- メディアが OHP フィルム (OHP フィルム モード) と紙 (通常モード) のどちらであるかが識別されます。
- 2 ページ以降には最初のページと同じメディア タイプが使用されているものと見なされます。
- これは、最高速モードであり、標準モードで大量印刷する場合に適しています。

ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する

Microsoft Windows オペレーティング システムでは、3 種類の設定が、印刷ジョブの送信時にプリンタ ドライバがメディアを引き出す方法に影響します。大部分のソフトウェア プログラムで、ソース、タイプ、および サイズの設定が [**ページ設定**]、[**印刷**]、[**基本設定**]、または [**印刷のプロパティ**] ダイアログ ボックスに表示されます。これらの設定を変更しない限り、デフォルト設定に基づいて自動的にトレイが選択されます。

ソース

ソース別に印刷するには、用紙を引き出す特定のトレイを選択します。指定したトレイにセットされている用紙のタイプやサイズが印刷ジョブに適していない場合は、その印刷ジョブに適したタイプまたはサイズの用紙をセットするようにメッセージが表示されます。トレイに適切な用紙をセットすると、自動的に印刷が開始します。

タイプとサイズ

- 用紙のタイプまたはサイズを指定して印刷すると、指定したタイプやサイズのメディアがセットされているトレイから印刷が行われます。
- ソースを選択する代わりにタイプを指定して用紙を選択すると、特殊用紙を誤って使用することの防止に役立ちます。
- 間違った設定を使用すると、満足な印刷品質が得られないことがあります。ラベル紙や OHP フィルムなどの特殊な印刷メディアの場合は、必ず タイプ を指定して印刷してください。
- 可能であれば、封筒はタイプまたはサイズ別に印刷してください。
- タイプまたはサイズを指定して印刷するには、[**ページ設定**] ダイアログ ボックス、[**印刷**] ダイアログ ボックス、[**基本設定**] ダイアログ ボックス、または [**印刷のプロパティ**] ダイアログ ボックスからタイプまたはサイズを選択します (どのダイアログ ボックスを使用するかは、ソフトウェア プログラムによって異なります)。
- 特定のタイプまたはサイズの用紙で頻繁に印刷する場合は、適当なトレイをそのタイプまたはサイズに設定しておきます。そうすれば、印刷時にそのタイプまたはサイズを選択すると、自動的に該当トレイから印刷されます。

7　プリント カートリッジ、トナー回収ユニット、その他のサプライ品

プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

サプライ品情報

カラー	カートリッジ番号	部品番号
標準容量の交換用プリント カートリッジ (黒)	507A	CE400A
大容量の交換用プリント カートリッジ (黒)	507X	CE400X
交換用プリント カートリッジ (シアン)	507A	CE401A
交換用プリント カートリッジ (イエロー)	507A	CE402A
交換用プリント カートリッジ (マゼンタ)	507A	CE403A

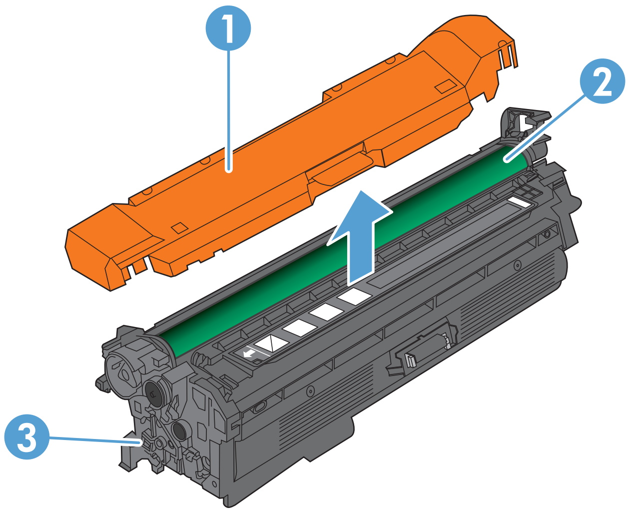
環境への配慮： プリント カートリッジは、HP Planet Partners 返却リサイクル プログラムを利用してリサイクルしてください。

サプライ品の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。最新のサプライ品情報については、www.hp.com/support/lj500colorM551_manuals をご覧ください。

サプライ品

プリント カートリッジ



1	プラスチック シールド
2	イメージング ドラム
3	プリント カートリッジのメモリ タグ

プリント カートリッジの管理

プリント カートリッジの正しい使用、保管、および監視によって、高品質な印刷出力を保証することができます。

プリント カートリッジの設定の変更

プリント カートリッジの寿命が近づいたときの印刷

- サプライ品が推定寿命に近づくと、「**<Color> <Supply> 残量少**」のメッセージ (<Color> はサプライ品のカラー、<Supply> はサプライ品のタイプ) が表示されます。
- サプライ品が推定寿命に達すると、「**<Color> <Supply> 残量ごくわずか**」のメッセージが表示されます。

推定寿命に達したサプライ品を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

コントロール パネルで **Very Low Settings(残量ごくわずか設定)** オプションを有効または無効にする

デフォルトの設定はいつでも有効または無効にすることができますが、新しいカートリッジを取り付けるときに設定を再度有効にする必要はありません。

⚠ 注意： HP のサプライ品が「残量ごくわずか」に達すると、このサプライ品に対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。

1. コントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   - **管理**
   - **サプライ品を管理**
   - **Supply Settings(サプライ品設定)**

- **カートリッジ (黒)** または **カラー カートリッジ**
- **Very Low Settings(残量ごくわずか設定)**

3. 矢印ボタンを使用してメニュー項目をハイライト表示させ、OK ボタンを押すと、その項目が選択されます。以下のオプションから 1 つ選択してください。

注記: **停止** または **続行を要求** オプションを選択すると、プリンタは、「残量ごくわずか」のしきい値に達したときに印刷を停止します。カートリッジを交換すると、プリンタは自動的に印刷を再開します。

- カートリッジを交換するまでの間印刷を停止するようプリンタを設定するには、[**停止**] オプションを選択します。
- 印刷を停止してカートリッジの交換を求めるメッセージを表示するようプリンタを設定するには、[**続行を要求**] オプションを選択します。表示されるメッセージに確認応答すると、印刷を続行できます。
- カートリッジの残量がごくわずかという警報が表示されても、印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。

  注記: [**継続**] 設定を使用すると、「残量ごくわずか」でも印刷できるので、不満の残る印刷品質となる可能性があります。

サプライ品の保管とリサイクル

サプライ品のリサイクル

HP 純正のプリント カートリッジをリサイクルするには、新しいカートリッジが入っていた箱に使用済みのカートリッジを入れます。リサイクルするために、同封の返却ラベルを使用して使用済みのサプライ品を HP に返送します。詳細については、新しい HP サプライ品に付属しているリサイクル ガイドを参照してください。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

注意: 損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

HP 製以外の印刷カートリッジに関する規定

新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のプリント カートリッジの使用はお勧めできません。

注記: HP 製以外のプリント カートリッジが原因で故障が発生した場合、HP の保証やサービス契約は適用されません。

HP の偽造防止 Web サイト

HP プリント カートリッジを取り付けて、カートリッジが HP 製ではないことを通知するメッセージがコントロール パネルに表示された場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。HP 社はそのカートリッジが純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

以下の点にお気付きの場合は、お使いのプリント カートリッジが HP 純正プリント カートリッジではない可能性があります。

- サプライ品ステータス ページに、HP 製ではないサプライ品が取り付けられていることが示されている。
- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジが通常のものと違って見える (たとえば、パッケージが HP 製のものと異なるなど)。

交換手順

プリント カートリッジの交換

プリンタは 4 色を使用し、色ごとにプリント カートリッジがあります。黒 (K)、マゼンタ (M)、シアン (C)、およびイエロー (Y) です。

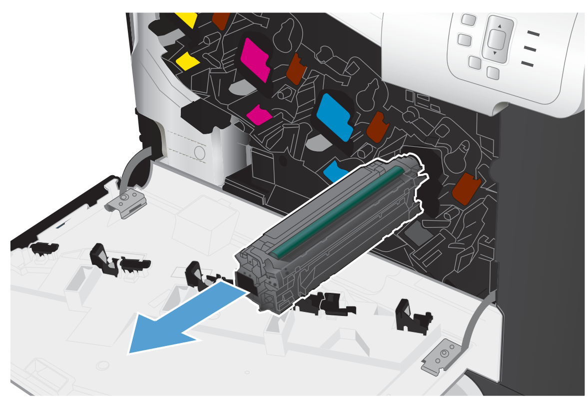
注意： トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

注記： 使用済みプリント カートリッジのリサイクルの詳細は、プリント カートリッジの箱に記載されています。

1. 正面のドアを開きます。ドアが完全に開いていることを確認します。

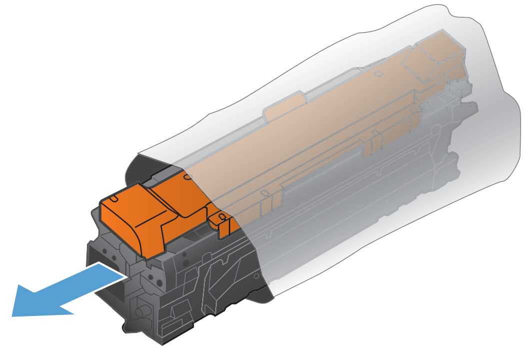


2. 使用済みプリント カートリッジのハンドルをつかんで引き出します。

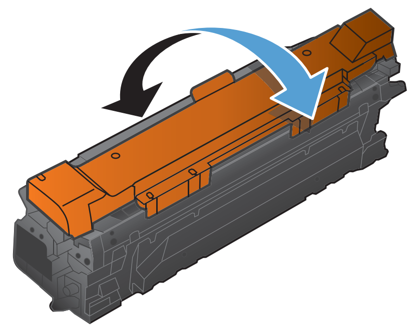


3. 使用済みプリント カートリッジを、保護用の袋に入れて保管します。使用済みプリント カートリッジのリサイクルの詳細は、プリント カートリッジの箱に記載されています。

4. 保護用の袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。



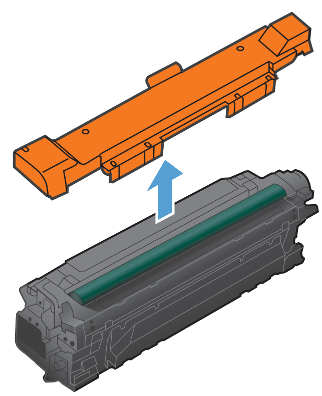
5. プリント カートリッジの両側を持って、トナーがプリント カートリッジ全体に行きわたるよう水平方向に軽く振ります。



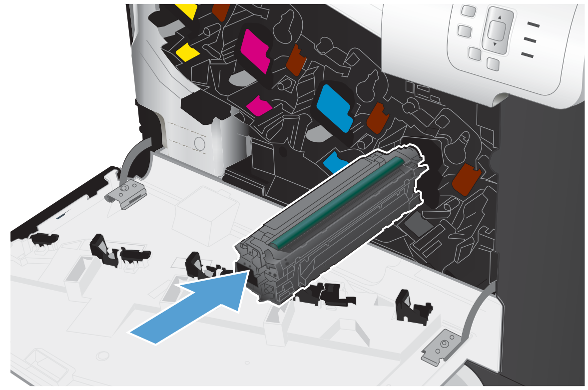
6. プリント カートリッジからオレンジ色の保護カバーを剥がします。

   注意： 長時間光に当てないでください。

   注意： 緑色のローラーに触れないようにしてください。ローラーに触れるとカートリッジが損傷することがあります。



7. プリント カートリッジをスロットに合わせて、カチッと音がするまで押し込みます。



8. 正面ドアを閉じます。



トナー回収ユニットの交換

トナー回収ユニットの交換を促すメッセージがコントロール パネルに表示されたら、トナー回収ユニ-ットを交換してください。

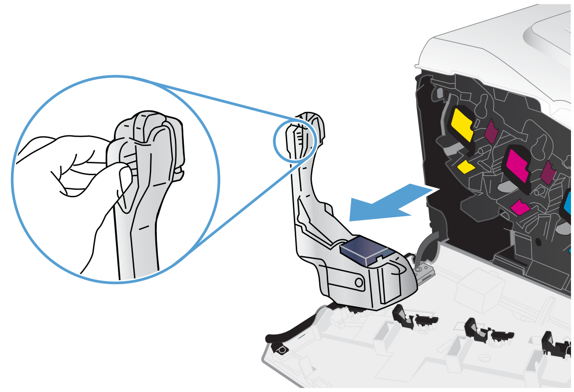
注記： トナー回収ユニットは、使い捨てです。トナー回収ユニットを空にしてから再使用しないでください。再使用すると、トナーがプリンタ内部に漏れ、印刷品質が低下する場合があります。使用後は、リサイクルのため HP の Planet Partners を利用してトナー回収ユニットをご返却ください。

注記： トナーの使用量が多い文書を印刷する場合は、トナー回収ユニットをすばやくセットする必要があります。このタイプの文書を印刷する場合は、使用可能なトナー回収ユニットを別に用意しておくことを推奨します。

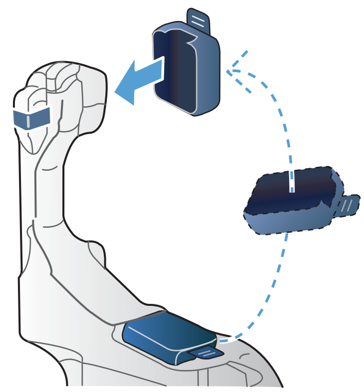
1. 正面のドアを開きます。ドアが完全に開いていることを確認します。



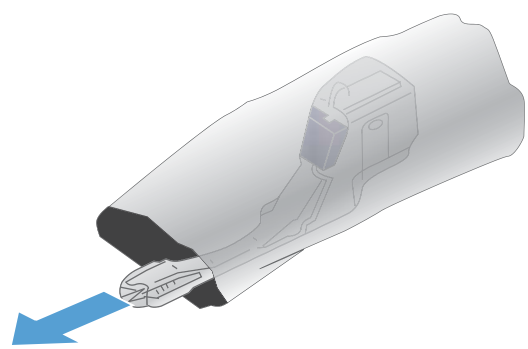
2. トナー回収ユニットの上部にある青いラベルをつかんで、プリンタから取り出します。



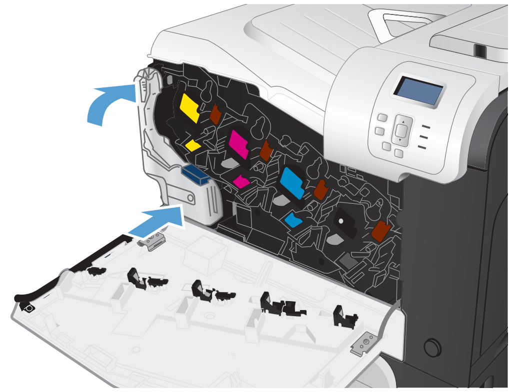
3. ユニット上部の青い開口部に付属の青いキャップをはめます。



4. パッケージから新しいトナー回収ユニットを取り出します。



5. 新しいユニットの下部からプリンタに挿入し、カチッと音がするまでユニットの上部を押し込みます。



6. 正面ドアを閉じます。

注記： トナー回収ユニットを正しく取り付けないと、正面ドアが完全に閉まりません。



使用済みトナー回収ユニットのリサイクルについては、新しいトナー回収ユニットに付属している指示書に従ってください。

サプライに関する問題の解決

プリント カートリッジの確認

プリント カートリッジを確認し、次のいずれかの問題が発生している場合は、必要に応じてカートリッジを交換してください。

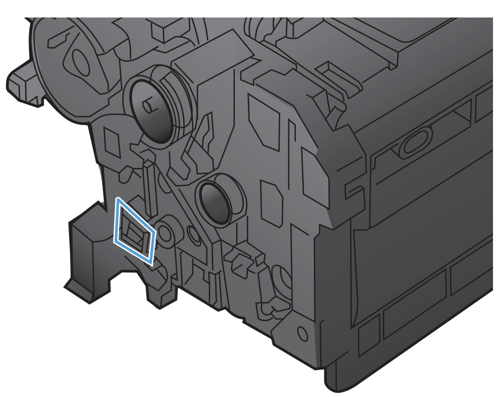
- 印刷が薄すぎるか、かすれる。
- 印刷されたページに一部印刷されていない領域がある。
- 印刷されたページに筋や帯が生じている。

プリント カートリッジを交換する必要があると判断した場合は、サプライ品ステータス ページを印刷し、HP 純正プリント カートリッジの製品番号を確認してください。

プリント カートリッジのタイプ	問題を解決する手順
補充または再生プリント カートリッジ	Hewlett-Packard 社は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。補充または再生プリント カートリッジを使用していて印刷品質に不満がある場合は、HP 純正カートリッジと交換してください。
HP 純正のプリント カートリッジ	1. カートリッジが指定した寿命に達すると、プリンタのコントロール パネルまたはサプライ品のステータス ページに **[残量ごくわずか]** のステータスが表示されます。適切な印刷品質が得られなくなったら、プリント カートリッジを交換してください。 2. プリント カートリッジに損傷がないか目視で検査します。次の手順を参照してください。必要に応じてプリント カートリッジを交換してください。 3. 印刷されたページに繰り返し同じ間隔で斑点が現れる場合は、クリーニング ページを印刷します。それでも問題が解決されない場合は、本書の「不正な印刷が繰り返される」の情報を活用して問題の原因を特定してください。

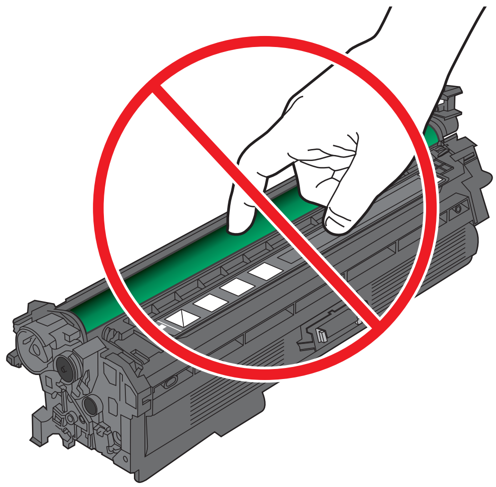
プリント カートリッジが損傷していないかどうかを検査する

1. メモリ チップが装着されていなかったり、壊れていたりしないかを確認してください。



2. プリント カートリッジの上部にある緑色のイメージング ドラムの表面を調べます。

> ⚠ 注意： カートリッジの上部にある緑色のローラー (イメージング ドラム) には触らないでください。イメージング ドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。



3. イメージ ドラムに傷や指紋などの損傷が見つかった場合は、プリント カートリッジを交換します。

4. イメージング ドラムが破損していないようであれば、プリント カートリッジを再度取り付けます。数ページ印刷して、問題が解決したかどうかを確認してください。

不正な印刷が繰り返される

ページ上に等間隔で欠陥が繰り返される場合は、定規と下の表を使用して、欠陥の原因を特定してください。定規の一番上を最初の欠陥に置きます。次に発生する欠陥の横のマークは、どのコンポーネントが交換を必要としているかを示します。

汚れの間隔	汚れの原因となるプリンタの部品
27mm	プリント カートリッジ (プライマリ充電ローラー)
32mm	プリント カートリッジ (デベロッパー ローラー)
44mm	プリント エンジン (プライマリ転送ローラー)
49mm	プリント カートリッジ (補充/サプライ ローラー)
50mm	プリント エンジン (セカンダリ転送ローラー)
76mm	プリント カートリッジ (OPC)
77mm	フューザ (フューザ フィルム)
78mm	フューザ (圧力ローラー)

サプライ品ステータス ページの印刷

[**サプライ品ステータスの印刷**] ページでは、プリント カートリッジの残りの推定寿命が示されます。また、交換プリント カートリッジを注文できるように、HP 純正のプリント カートリッジの製品番号、およびその他の有用な情報も表示されます。

1. コントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   - **管理**
   - **レポート**
   - **設定/ステータス ページ**
3. 下矢印ボタン ▼ を押して [**サプライ品ステータス ページ**] メニュー項目をハイライト表示させ、[OK] ボタンを押して選択します。
4. 上矢印ボタン ▲ を押して、[**印刷**] を選択し、OK ボタンを押します。

サプライ品に関するコントロール パネルのメッセージの説明

次の表は、サプライ品のステータス メッセージに関する重要な情報を示しています。

<カラー> カートリッジに互換性がありません

説明

指定されたカラー プリント カートリッジは、このプリンタでは使用できません。

推奨操作

このプリンタ用に設計されたプリント カートリッジと交換してください

<カラー> カートリッジを交換してください

説明

この警告は、プリント カートリッジが「ごくわずか」しきい値に達したときにプリンタが動作を停止するよう設定されている場合にのみ表示されます。サプライ品の残量が推定寿命に達すると、プリンタに表示されます。実際の寿命は、推定とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られなくなったときに取り付けられるように、交換用のサプライ品を用意してください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにサプライ品を交換する必要はありません。HP サプライ品が推定寿命に達すると、このサプライ品に対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。

推奨操作

指定されたカラー カートリッジを交換します。

または、[**サプライ品を管理**] メニューを使用して、印刷を続行するようにプリンタを設定します。

<カラー> スロットに正しいカートリッジが取り付けられていません

説明

プリント カートリッジの指定されたスロットには、正しくない色のカートリッジが入っています。プリント カートリッジは、左から右に次の順序で取り付けます。

- イエロー
- マゼンタ
- シアン
- 黒

推奨操作

スロットから正しくない色のカートリッジを取り外し、正しい色のカートリッジを取り付けます。

10.XX.YY サプライ品のメモリ エラー

説明

プリント カートリッジに、読み書きできないメモリ チップがあるか、またはメモリ チップがありません。

メモリ チップのメモリ エラー

- YY = 00
- XX = 00 - 黒
- XX = 01 - シアン
- XX = 02 - マゼンタ
- XX = 03 - イエロー

メモリ チップの欠落エラー

- YY = 10
- XX = 00 - 黒
- XX = 01 - シアン
- XX = 02 - マゼンタ
- XX = 03 - イエロー

推奨操作

プリント カートリッジを付け直すか、新しいプリント カートリッジを取り付けます。

イエロー カートリッジ残量ごくわずか

説明

プリント カートリッジが推定寿命に到達しました。

印刷品質が劣化する可能性があります。適切な印刷品質が得られなくなったら、プリント カートリッジを交換します。

推奨操作

最適な印刷品質を確保するために、この時点でプリント カートリッジを交換することをお勧めします。適切な印刷品質が得られている場合は、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。

HP のプリント カートリッジの残量がごくわずかになったとき、このプリント カートリッジに対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。残量がごくわずかになった後もそのまま印刷し続けた場合、すべての印刷不良やプリント カートリッジの問題は、HP プリント カートリッジの保証書条項における材料または製造上の瑕疵にはあたらないものとみなされます。

イエロー カートリッジ残量少

説明

プリント カートリッジの推定寿命が近づいています。

推奨操作

プリント カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。今すぐプリント カートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジ (黒) 残量ごくわずか

説明

プリント カートリッジが推定寿命に到達しました。

印刷品質が劣化する可能性があります。適切な印刷品質が得られなくなったら、プリント カートリッジを交換します。

推奨操作

最適な印刷品質を確保するために、この時点でプリント カートリッジを交換することをお勧めします。適切な印刷品質が得られている場合は、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。

HP のプリント カートリッジの残量がごくわずかになったとき、このプリント カートリッジに対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。残量がごくわずかになった後もそのまま印刷し続けた場合、すべての印刷不良やプリント カートリッジの問題は、HP プリント カートリッジの保証書条項における材料または製造上の瑕疵にはあたらないものとみなされます。

カートリッジ (黒) 残量少

説明

プリント カートリッジの推定寿命が近づいています。

推奨操作

プリント カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。今すぐプリント カートリッジを交換する必要はありません。

サプライ品が正しく取り付けられていません

説明

2 つ以上のプリント カートリッジ スロットに誤ったカラー プリント カートリッジが入っています。

プリント カートリッジは、左から右に次の順序で取り付けます。

- イエロー
- マゼンタ
- シアン
- 黒

推奨操作

各スロットに正しいカラー カートリッジを取り付けます。

サプライ品の交換

説明

この警告は、プリント カートリッジが「ごくわずか」しきい値に達したときにプリンタが動作を停止するよう設定されている場合にのみ表示されます。2 つ以上のサプライ品の推定寿命が切れています。実際の寿命は、推定とは異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにサプライ品を交換する必要はありません。HP サプライ品が推定寿命に達すると、このサプライ品に対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。

推奨操作

必要なサプライ品を交換します。

または、[**サプライ品を管理**] メニューを使用して、印刷を続行するようにプリンタを設定します。

サプライ品残量ごくわずか

説明

このメッセージは、2 つ以上のサプライ品が下限値に達すると表示されます。残量が少なくなったサプライ品を確認します。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量がごくわずかになったとき、このサプライ品に対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。

推奨操作

カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [**サプライ品を管理**] メニューを使用して、プリンタを再設定します。

サプライ品残量少

説明

このメッセージは、2 つ以上のサプライ品が下限値に近づくと表示されます。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。残量が少なくなったサプライ品を確認します。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量がごくわずかになったとき、このサプライ品に対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。

推奨操作

カラー印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、コントロール パネルの [**サプライ品を管理**] メニューを使用して、プリンタを再設定します。

サポート対象外のサプライ品が取り付けられています

説明

プリント カートリッジのいずれかが、他の HP プリンタ用です。

推奨操作

プリント カートリッジをスロットから取り外し、ご使用製品用のカートリッジを取り付けてください。

シアン カートリッジ残量ごくわずか

説明

プリント カートリッジが推定寿命に到達しました。

印刷品質が劣化する可能性があります。適切な印刷品質が得られなくなったら、プリント カートリッジを交換します。

推奨操作

最適な印刷品質を確保するために、この時点でプリント カートリッジを交換することをお勧めします。適切な印刷品質が得られている場合は、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。

HP のプリント カートリッジの残量がごくわずかになったとき、このプリント カートリッジに対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。残量がごくわずかになった後もそのまま印刷し続けた場合、すべての印刷不良やプリント カートリッジの問題は、HP プリント カートリッジの保証書条項における材料または製造上の瑕疵にはあたらないものとみなされます。

シアン カートリッジ残量少

説明

プリント カートリッジの推定寿命が近づいています。

推奨操作

プリント カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。今すぐプリント カートリッジを交換する必要はありません。

トナー回収ユニットがほぼいっぱいです

説明

トナー回収ユニットがほぼ一杯です。これは、サプライ品の残量の低下と同じ状態です。実際のサプライ品の寿命とは異なる場合があります。この時点では、トナー回収ユニットを交換する必要はありません。

推奨操作

続行するための操作は不要です。トナー回収ユニットを新たに購入することをご検討ください。

トナー回収ユニットを交換してください

説明

トナー回収ユニットが推定寿命に達すると、プリンタに表示されます。実際の寿命は、推定とは異なる場合があります。トナー回収ユニットがいっぱいになってトナーがこぼれてしまうことがないよう、このメッセージが表示されてから 2 週間以内にユニットを交換してください。トナー回収ユニットが推定寿命に達すると、そのトナー回収ユニットに対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

推奨操作

トナー回収ユニットを交換してください。

推定容量を超えたトナー回収ユニットを使用する場合は、印刷を続行できるように [**サプライ品を管理**] メニューでプリンタを設定します。トナー回収ユニットがいっぱいになり、プリンタのサービスが必要となる原因になるため、このオプションはお勧めしません。

トナー回収ユニットを交換してください

説明

トナー回収ユニットが推定寿命に達すると、プリンタに表示されます。実際の寿命は、推定とは異なる場合があります。トナー回収ユニットがいっぱいになってトナーがこぼれてしまうことがないよう、このメッセージが表示されてから 2 週間以内にユニットを交換してください。トナー回収ユニットが推定寿命に達すると、そのトナー回収ユニットに対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

推奨操作

トナー回収ユニットを交換してください。

推定容量を超えたトナー回収ユニットを使用する場合は、印刷を続行できるように [**サプライ品を管理**] メニューでプリンタを設定します。トナー回収ユニットがいっぱいになり、プリンタのサービスが必要となる原因になるため、このオプションはお勧めしません。

フューザ キットを交換してください

説明

フューザ キットの残量が推定寿命に達すると、プリンタに表示されます。実際の寿命は、推定とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られなくなったときに取り付けられるように、交換用のフューザ キットを用意してください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにフューザ キットを交換する必要はありません。フューザ キットが推定寿命に達すると、そのフューザ キットに対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。

推奨操作

⚠ 警告！ プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。

フューザ キットを交換してください。交換手順はフューザ キットに同梱されています。

フューザ キット残量ごくわずか

説明

フューザ キットの残量が非常に少なくなっています。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でフューザ キットを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量がごくわずかになったとき、このサプライ品に対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。

推奨操作

適切な印刷品質が得られなくなった場合は、フューザ キットを交換してください。交換手順はフューザ キットに同梱されています。

フューザ キット残量少

説明

フューザ キットの残量が少なくなっています。実際のサプライ品の残り寿命とは異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用フューザ キットをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でフューザ キットを交換する必要はありません。

推奨操作

適切な印刷品質が得られなくなった場合は、フューザ キットを交換してください。交換手順はフューザ キットに同梱されています。

フューザに互換性がありません

説明

フューザが、このプリンタと互換性がありません。

推奨操作

⚠ 警告！ プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。

1. 右のドアを開きます。
2. 互換性のないフューザを取り外します。
3. 正しいフューザを取り付けます。
4. 右のドアを閉じます。

マゼンタ カートリッジ残量ごくわずか

説明

プリント カートリッジが推定寿命に到達しました。

印刷品質が劣化する可能性があります。適切な印刷品質が得られなくなったら、プリント カートリッジを交換します。

推奨操作

最適な印刷品質を確保するために、この時点でプリント カートリッジを交換することをお勧めします。適切な印刷品質が得られている場合は、この時点でプリント カートリッジを交換する必要はありません。実際のプリント カートリッジの寿命は異なる場合があります。

HP のプリント カートリッジの残量がごくわずかになったとき、このプリント カートリッジに対する HP プレミアム プロテクション保証は終了します。残量がごくわずかになった後もそのまま印刷し続けた場合、すべての印刷不良やプリント カートリッジの問題は、HP プリント カートリッジの保証書条項における材料または製造上の瑕疵にはあたらないものとみなされます。

マゼンタ カートリッジ残量少

説明

プリント カートリッジの推定寿命が近づいています。

推奨操作

プリント カートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリント カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。今すぐプリント カートリッジを交換する必要はありません。

使用済みのサプライ品が使用されています

説明

プリント カートリッジのいずれかが使用済みです。

推奨操作

HP 純正のサプライ品を購入した場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。

8 印刷タスク

Windows で印刷ジョブをキャンセルする

1. コントロール パネルの停止ボタン ⊗ を押します。



2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[**現行ジョブをキャンセル**] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。

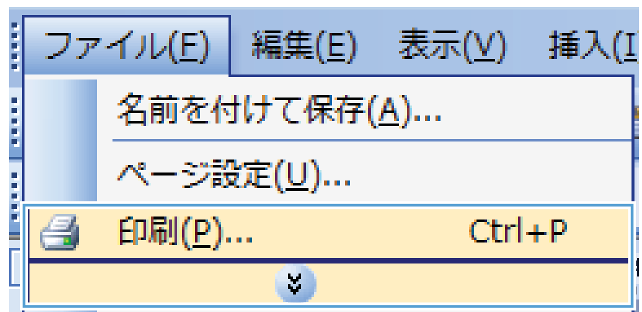
   注記： 印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

Windows での基本的な印刷タスク

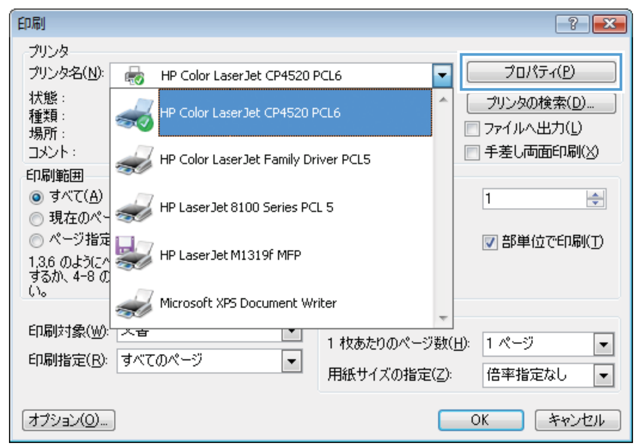
ソフトウェアからプリント ダイアログ ボックスを開く方法は、ソフトウェアごとに異なります。 次に示す手順は一般的な方法です。 ソフトウェアによっては、[**ファイル**] メニューがない場合があります。 ご使用のソフトウェアのマニュアルを参照し、プリント ダイアログ ボックスを開く方法を確認してください。

プリンタ ドライバを開く (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。

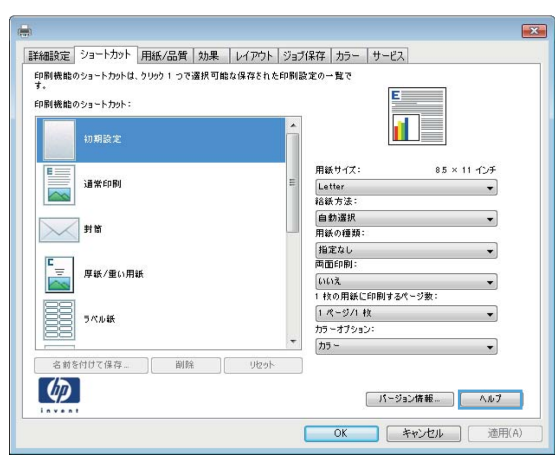


2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。



印刷オプションのヘルプを見る (Windows の場合)

1. [**ヘルプ**] ボタンをクリックしてオンライン ヘルプを開きます。



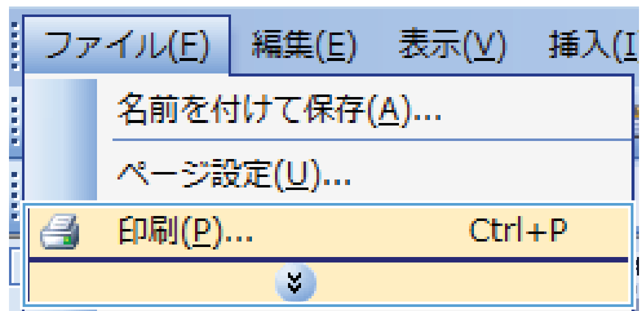
印刷部数の変更 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。
2. プリンタを選択し、部数を選択します。

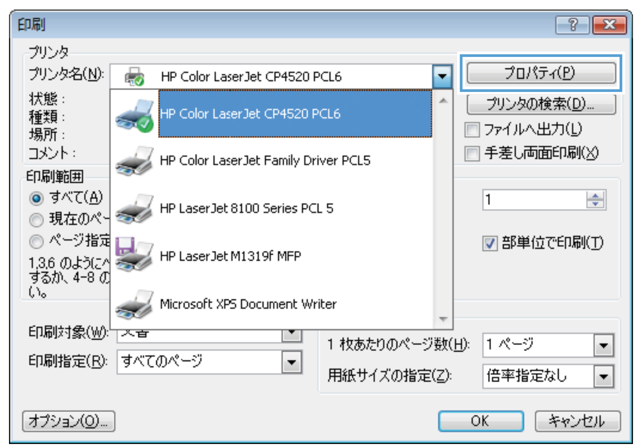
再利用が可能なユーザー定義の印刷設定を保存する (Windows の場合)

印刷機能のショートカットの使用 (Windows の場合)

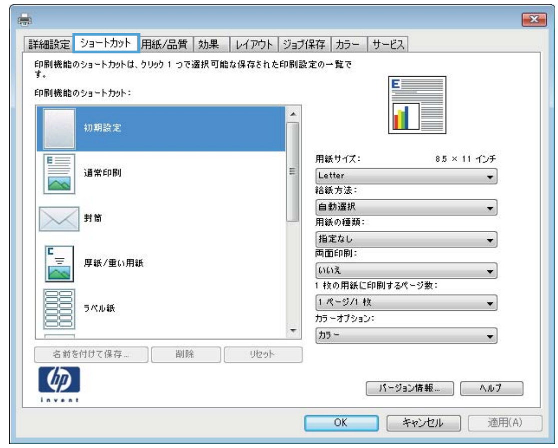
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



2. プリンタを選択し、［プロパティ］または［ユーザー設定］をクリックします。

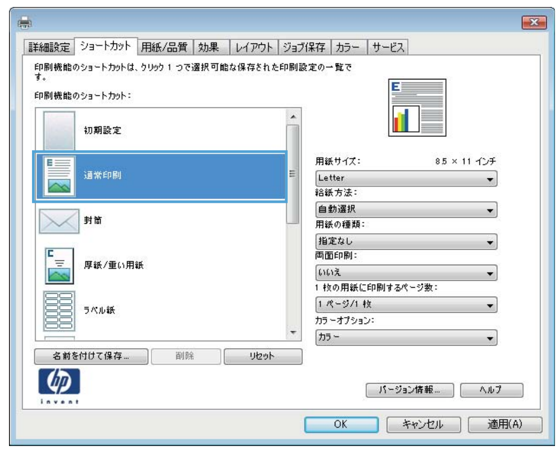


3. ［印刷機能のショートカット］タブをクリックします。



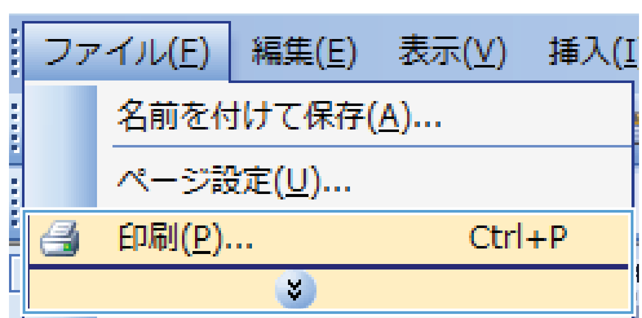
4. いずれかのショートカットを選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。

   注記： ショートカットを選択すると、プリンタ ドライバの他のタブで、対応する設定が変更されます。

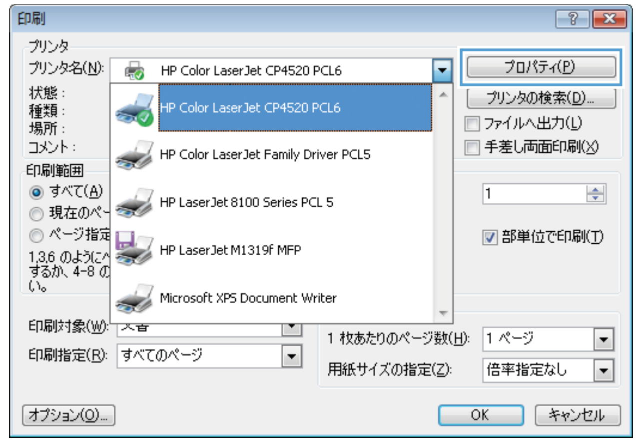


印刷機能のショートカットの作成

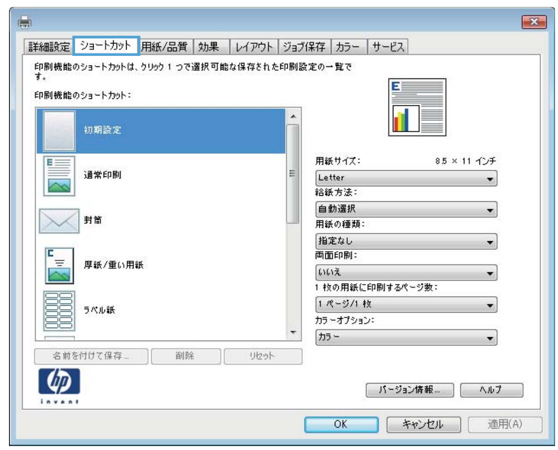
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。

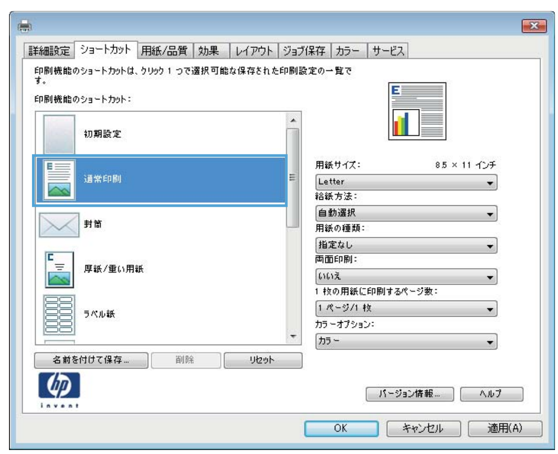


3. [印刷機能のショートカット] タブをクリックします。

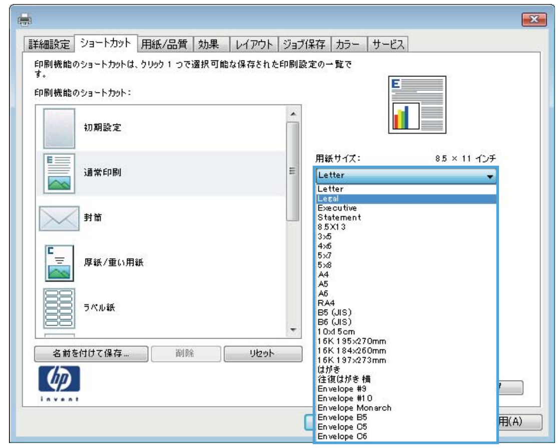


4. 既存のショートカットを基準として選択します。

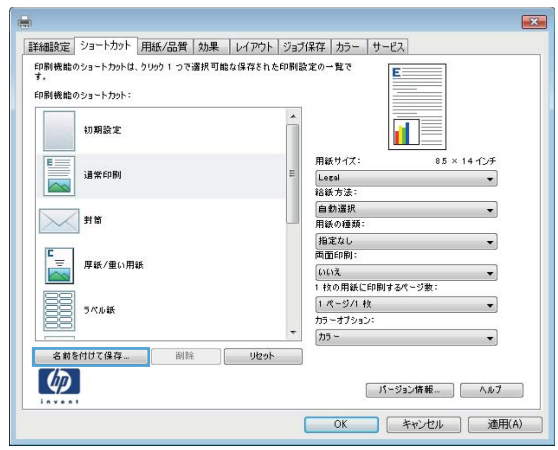
注記：　ショートカットは、必ず画面の右側の設定を調整する前に選択してください。設定を調整してからショートカットを選択すると、調整内容はすべて失われます。



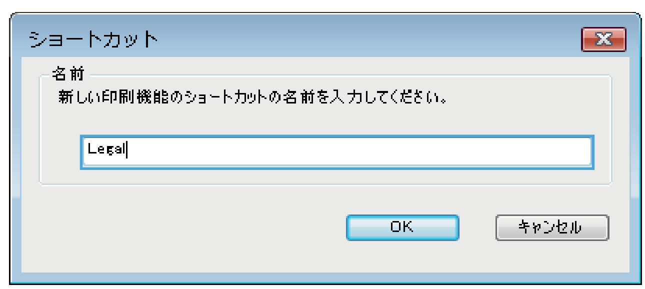
5. 新しいショートカットの印刷オプションを選択します。



6. ［名前を付けて保存］ボタンをクリックします。



7. ショートカットの名前を入力して、［**OK**］ボタンをクリックします。



印刷品質の向上 (Windows の場合)

ページ サイズの選択 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。
3. ［**用紙/品質**］タブをクリックします。
4. ［**用紙サイズ**］ドロップダウン リストからサイズを選択します。

カスタム ページ サイズの選択 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。
4. [**カスタム**] ボタンをクリックします。
5. ユーザー定義サイズの名前を入力し、寸法を指定し、[**OK**] をクリックします。

用紙タイプの選択 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。
4. [**用紙タイプ**] ドロップ ダウン リストで、[**詳細...**] オプションをクリックします。
5. [**用紙の種類 :**] オプションのリストを展開します。
6. 使用している用紙の説明として最も適切な用紙タイプのカテゴリを展開して、使用している用紙をクリックします。

用紙トレイの選択 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。
4. [**給紙方法**] ドロップダウン リストからトレイを選択します。

印刷解像度の選択

1. ソフトウェア プログラムの [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。
4. [**印刷品質**] で、1 つ目のドロップダウン リストから解像度を選択します。

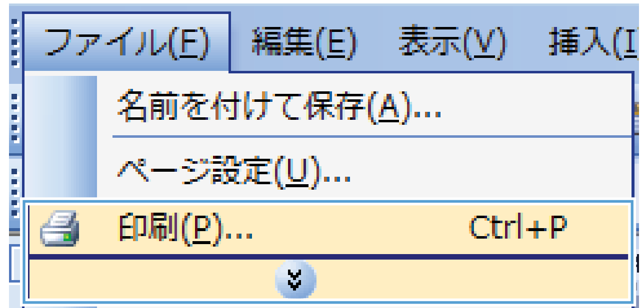
両面に印刷する (両面印刷) (Windows の場合)

注記： 用紙をセットするための正しい方法については、「90 ページの「トレイにセットする用紙の向き」」 を参照してください。

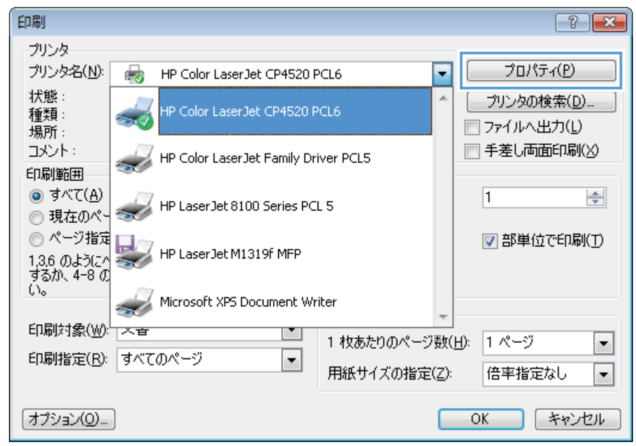
手動で両面に印刷する (Windows の場合)

注記： この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されていないプリンタのみにあてはまります。

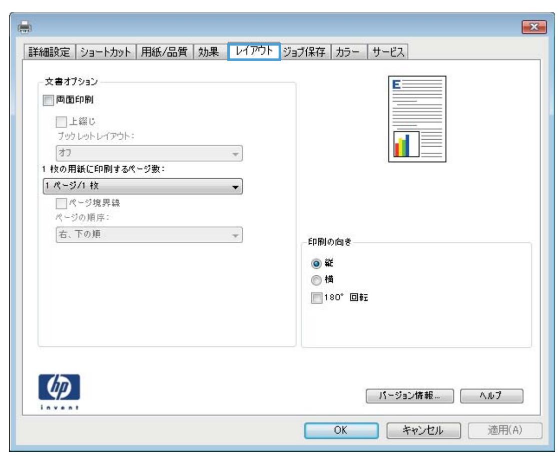
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



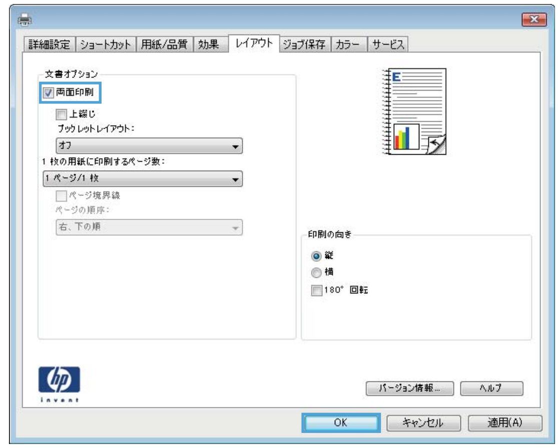
2. プリンタを選択し、［プロパティ］または［ユーザー設定］をクリックします。



3. ［レイアウト］タブをクリックします。

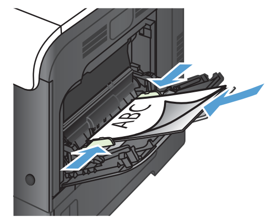


4. ［**両面印刷 (手差し)**］チェック ボックスをオンにします。［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブの表面を印刷します。



5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を上向きにしてトレイ 1 にセットします。





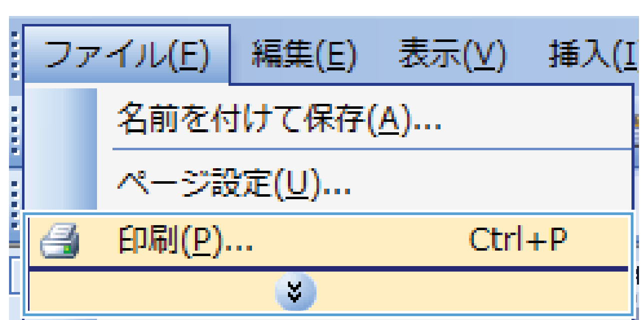
6. コントロール パネルの OK ボタンを押して、ジョブの裏面を印刷します。



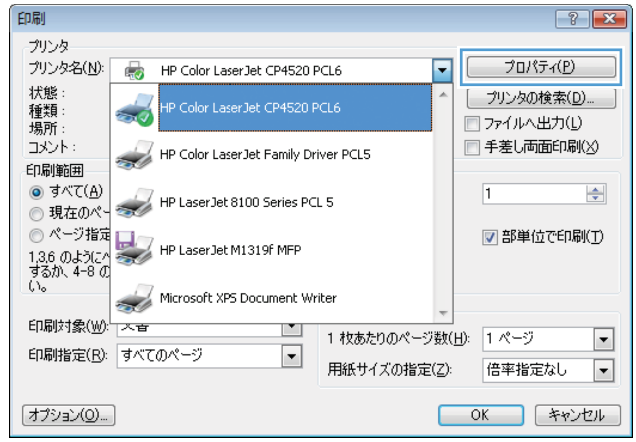
自動で両面に印刷する (Windows の場合)

注記： この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタのみにあてはまります。

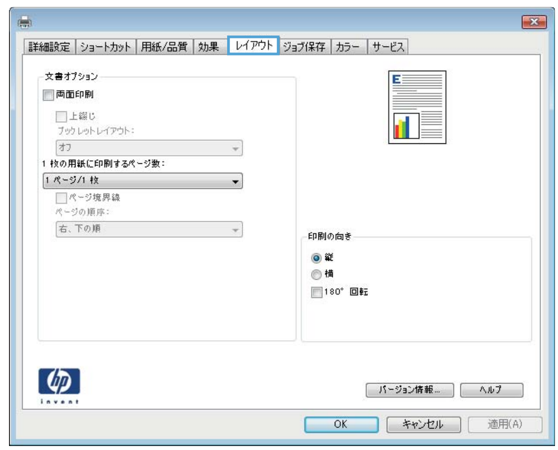
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



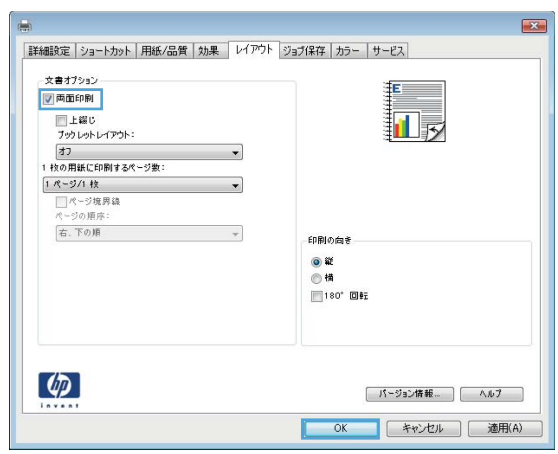
2. プリンタを選択し、［プロパティ］または［**ユーザー設定**］をクリックします。



3. ［**レイアウト**］タブをクリックします。

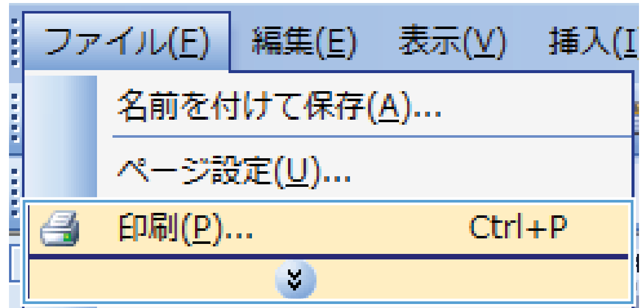


4. ［**両面印刷**］チェック ボックスをオンにします。［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

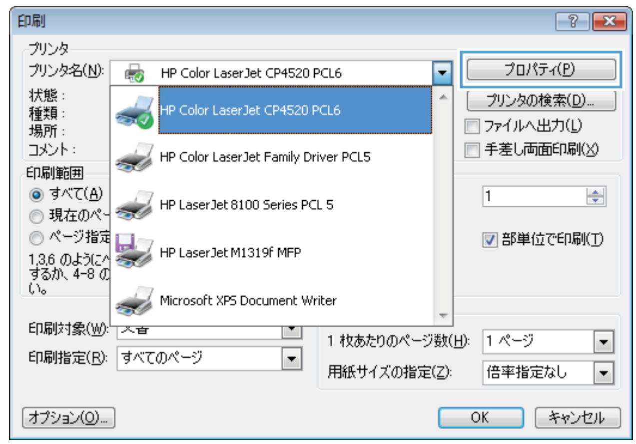


1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Windows の場合)

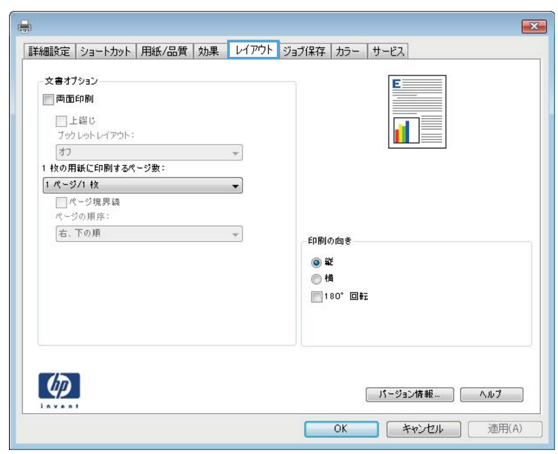
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



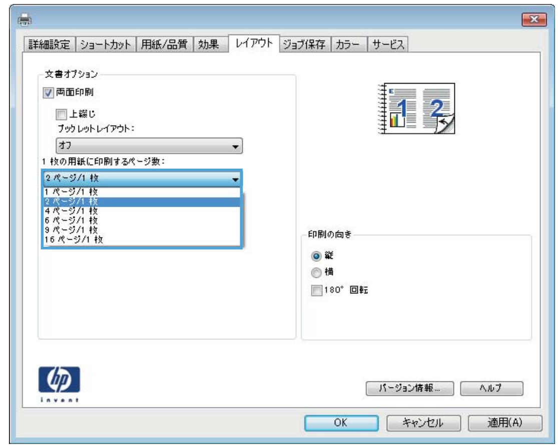
2. プリンタを選択し、［プロパティ］または［ユーザー設定］をクリックします。



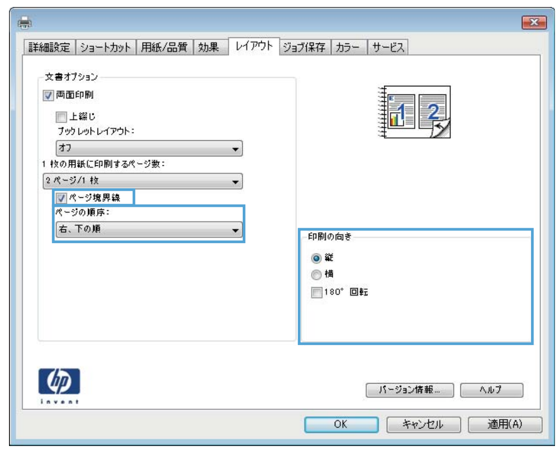
3. ［レイアウト］タブをクリックします。



4. ［用紙あたりのページ数］ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

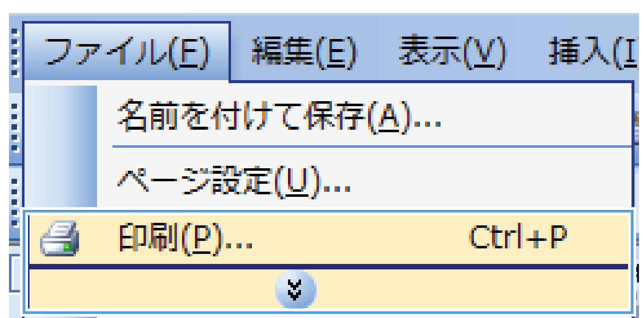


5. ［ページ境界線］、［ページ順序］、および［印刷の向き］オプションで正しい項目を選択します。

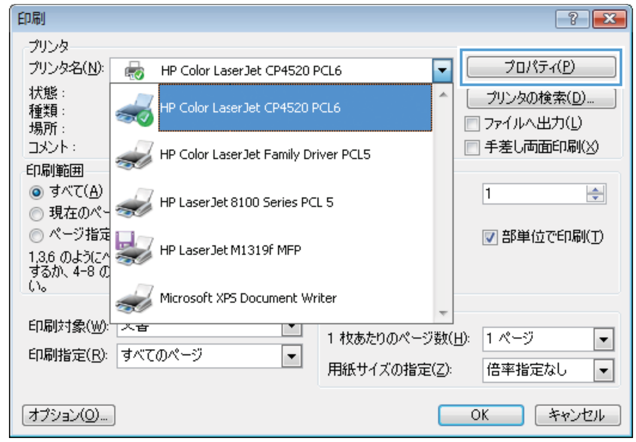


用紙の向きを選択する (Windows の場合)

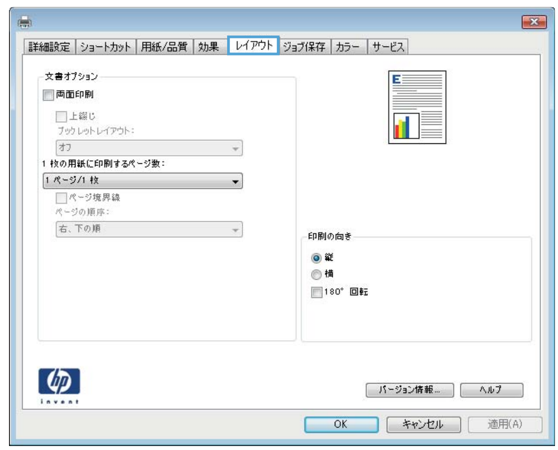
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

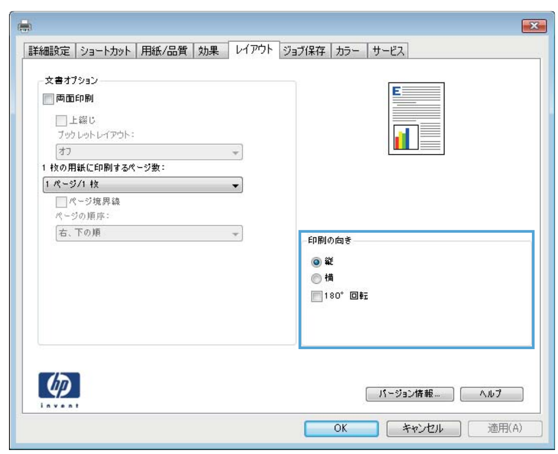


3. [**レイアウト**] タブをクリックします。



4. [**印刷の向き**] 領域で、[**縦**] または [**横**] オプションを選択します。

   ページのイメージを上下逆に印刷するには、[**180°回転**] を選択します。



カラー オプションの設定 (Windows の場合)

1. ソフトウェアで [**ファイル**] メニューの [**印刷**] をクリックします。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**カラー**] タブをクリックします。
4. [**HP EasyColor**] チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。

5. **[カラー オプション]** 領域で **[手動]** オプションをクリックし、**[設定]** ボタンをクリックします。

6. エッジ コントロールの全般的な設定、またテキスト、グラフィックス、および写真の設定を調整します。

HP ePrint を使用する

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メール アドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

注記： HP ePrint を使用するには、プリンタがネットワークに接続され、インターネットにアクセスできる必要があります。

1. HP ePrint を使用するには、まず HP Web サービスを有効にする必要があります。

   a. プリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレス行に入力し、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。

   b. [**Web サービス**] タブをクリックします。

   c. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

2. HP ePrintCenter Web サイトを使用して、セキュリティ設定を定義し、このプリンタに送信されるすべての HP ePrint ジョブに関するデフォルトの印刷設定を設定します。

   a. www.hpeprintcenter.com に移動します。

   b. [**Sign In**] (サイン イン) をクリックし、HP ePrintCenter 認証情報を入力するか、サインアップして新しいアカウントを取得します。

   c. リストからプリンタを選択するか、[**+ Add printer**] (+ プリンタの追加) をクリックしてプリンタを追加します。プリンタを追加するには、プリンタ コードが必要です。これは、プリンタの電子メール アドレスのうち @ 記号より前の部分です。

   注記： このコードは、HP Web サービスを有用にしてから 24 時間だけ有効です。コードが期限切れになった場合は、再度 HP Web サービスを有効にする手順に従って、新しいコードを取得します。

   d. 予期しない文書が印刷されないようにするには、[**ePrint Settings**] (ePrint 設定)、[**Allowed Senders**] (許可された送信者) タブの順にクリックします。[**Allowed Senders Only**] (許可された送信者のみ) をクリックし、ePrint ジョブの実行を許可する電子メール アドレスを追加します。

   e. このプリンタに送信されるすべての ePrint ジョブに関するデフォルトの設定を指定するには、[**ePrint Settings**] (ePrint 設定)、[**Print Options**] (印刷オプション) の順にクリックし、使用する設定を選択します。

3. 文書を印刷するには、プリンタの電子メール アドレスに送信される電子メール メッセージにその文書を添付します。

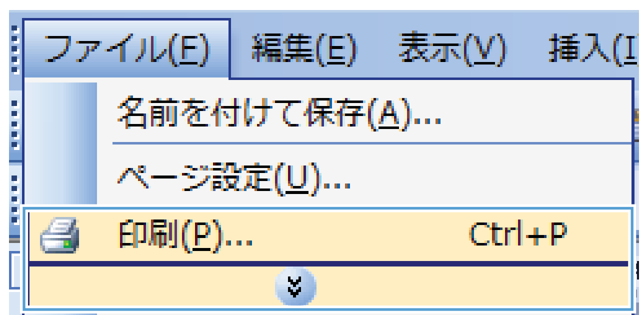
Windows でのその他の印刷タスク

カラー テキストをモノクロ (グレースケール) で印刷する (Windows の場合)

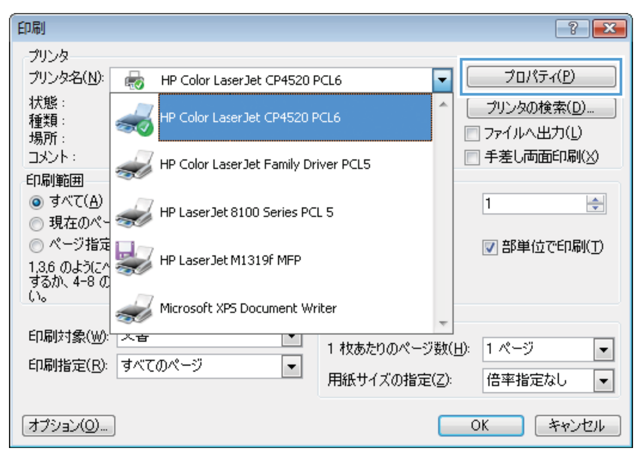
1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。
3. ［**詳細設定**］タブをクリックします。
4. ［**文書オプション**］セクションを展開します。
5. ［**プリンタの機能**］セクションを展開します。
6. ［**テキスト全部を黒で印刷**］ドロップ ダウン リストで、［**有効**］オプションを選択します。

レターヘッドやフォーム付きの用紙に印刷する (Windows の場合)

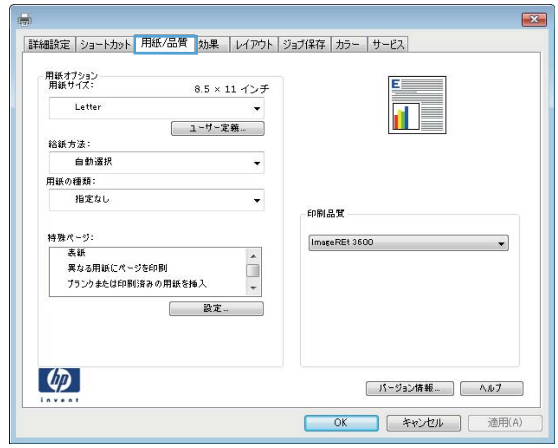
1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。



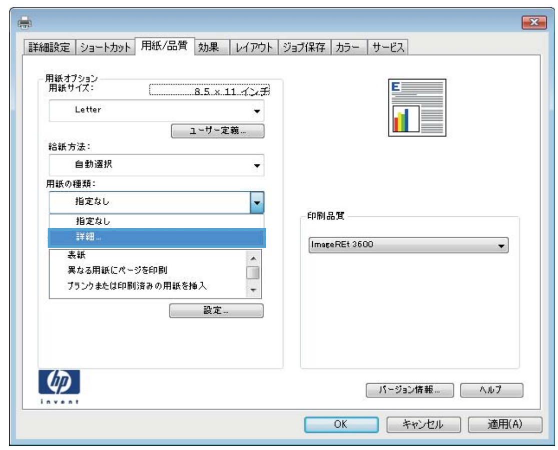
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。



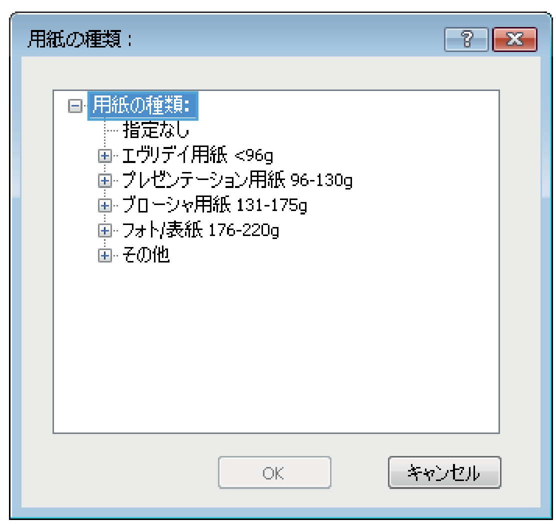
3. ［**用紙/品質**］タブをクリックします。



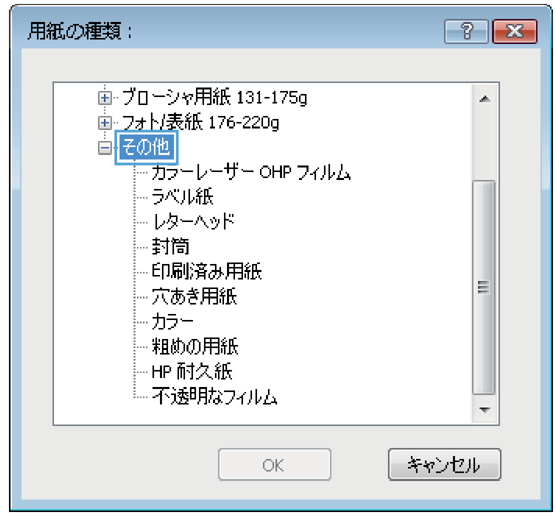
4. ［**用紙タイプ**］ドロップ ダウン リストで、［**詳細...**］オプションをクリックします。



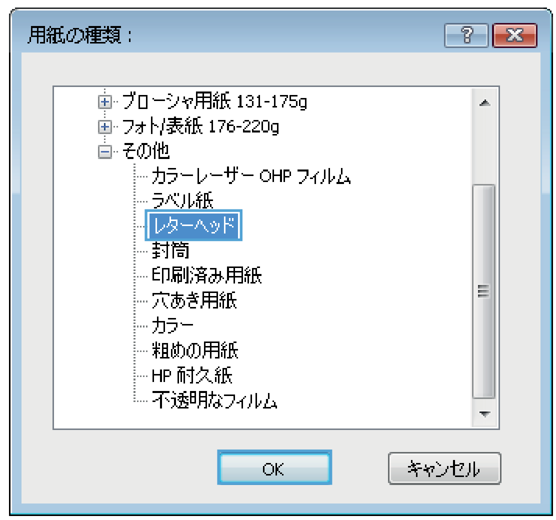
5. ［**用紙の種類：**］オプションのリストを展開します。



6. ［**その他**］オプションのリストを展開します。

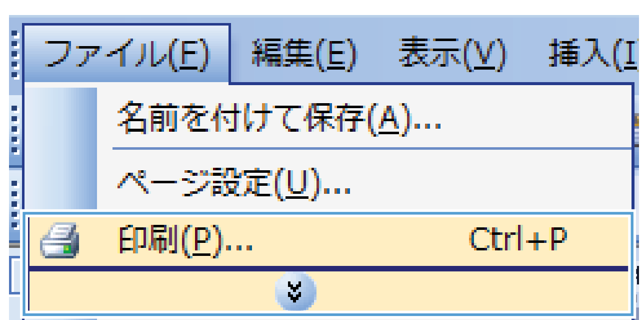


7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。

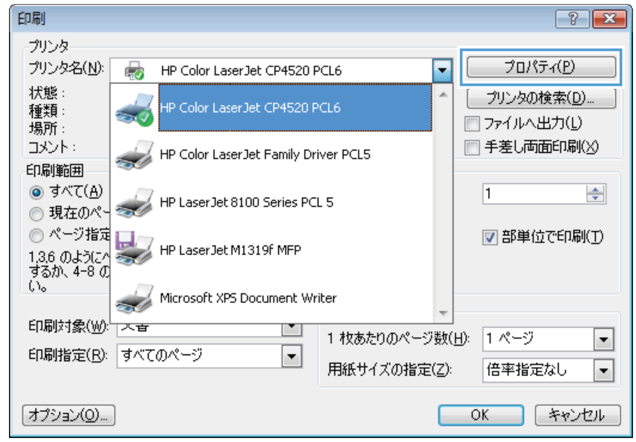


特殊な用紙、ラベル、OHP フィルムに印刷する (Windows の場合)

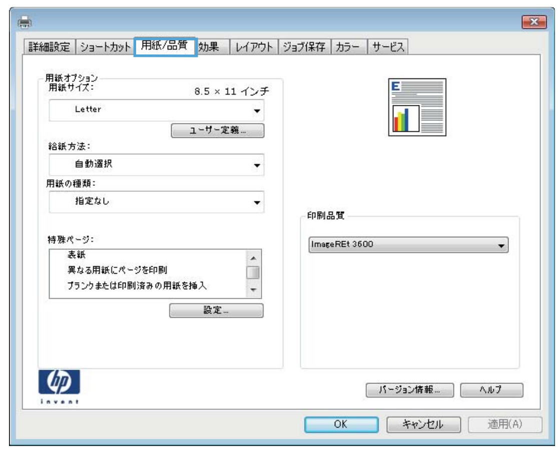
1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。



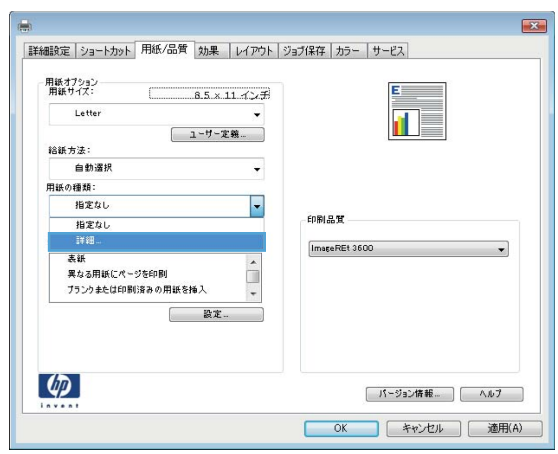
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。



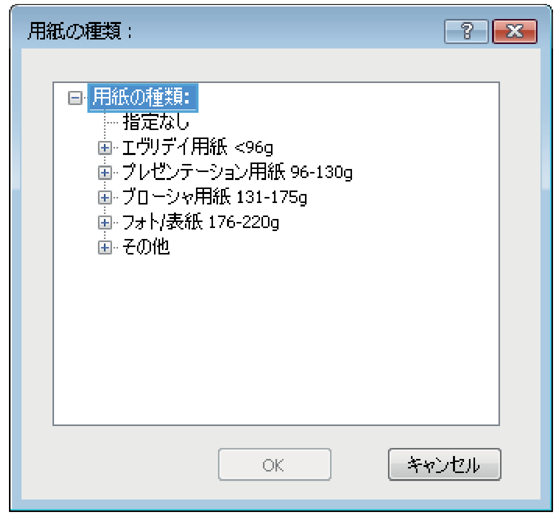
3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。



4. [**用紙タイプ**] ドロップ ダウン リストで、[**詳細...**] オプションをクリックします。

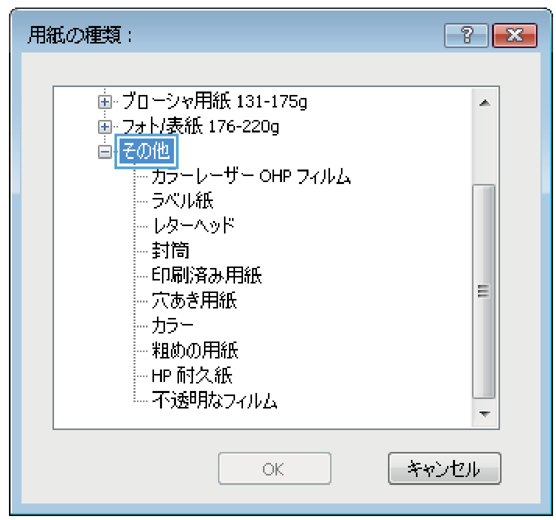


5. ［用紙の種類：］オプションのリストを展開します。

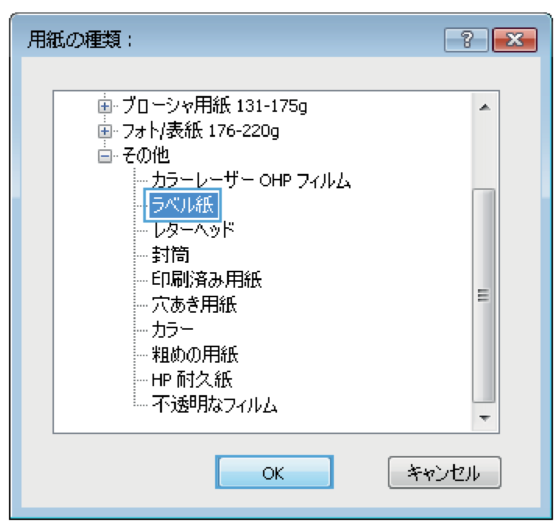


6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。

   注記： ラベル用紙や OHP フィルムは、［その他］オプションのリストに入っています。

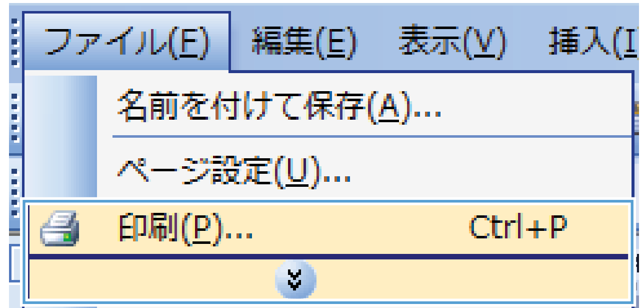


7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。

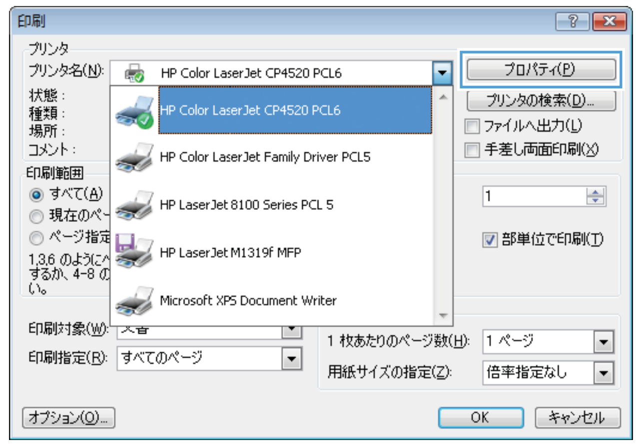


最初または最後のページを異なる用紙に印刷する (Windows の場合)

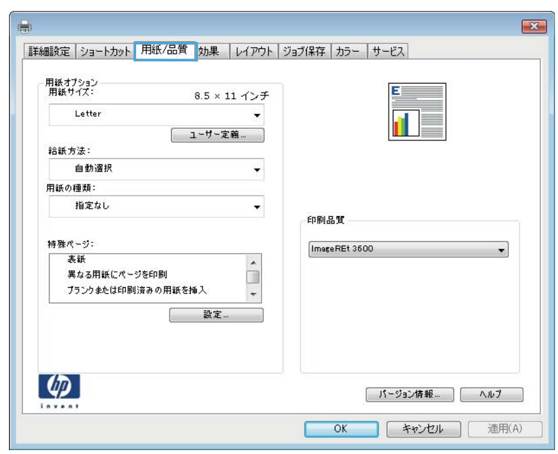
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



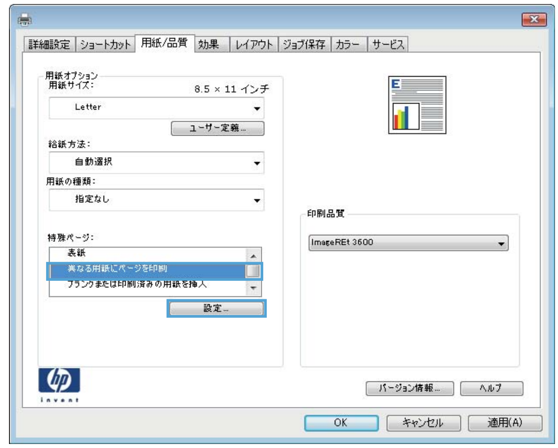
2. プリンタを選択し、［プロパティ］または［ユーザー設定］をクリックします。



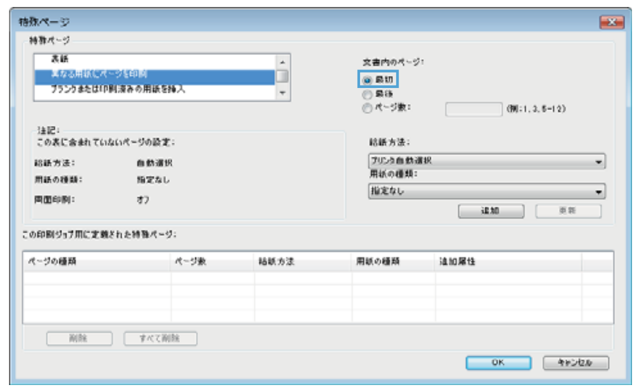
3. ［用紙/品質］タブをクリックします。



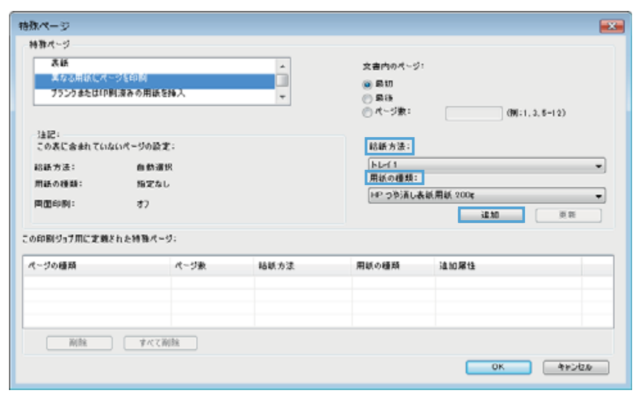
4. ［特殊ページ］領域で［異なる用紙にページを印刷］オプションをクリックし、［設定］ボタンをクリックします。



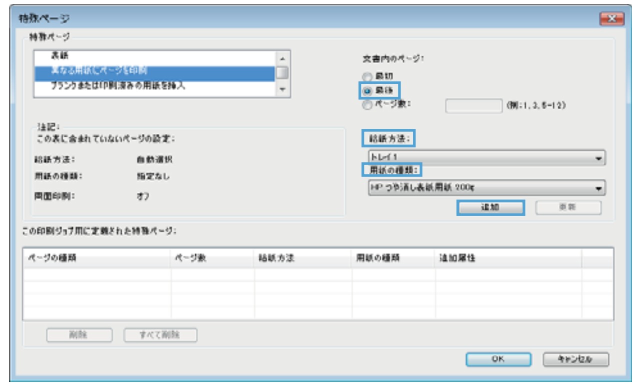
5. ［文書内のページ］領域で、［最初］または［最後］オプションを選択します。



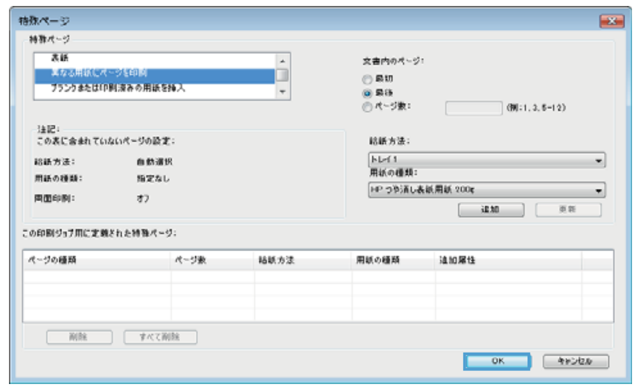
6. ［給紙方法］および［用紙タイプ］ドロップダウン リストから、正しいオプションを選択します。［追加］ボタンをクリックします。



7. 最初と最後のページを*両方とも*別の用紙に印刷する場合は、手順 5 と 6 を繰り返し、もう一方のページのオプションを選択します。

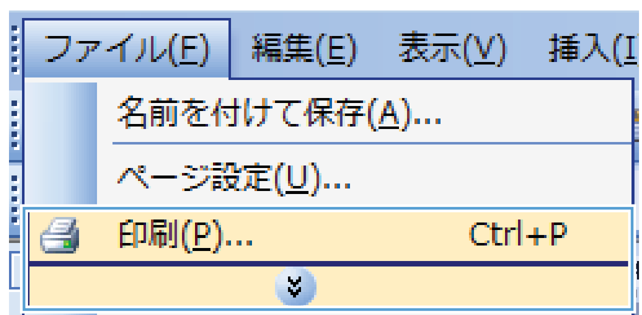


8. [**OK**] ボタンをクリックします。

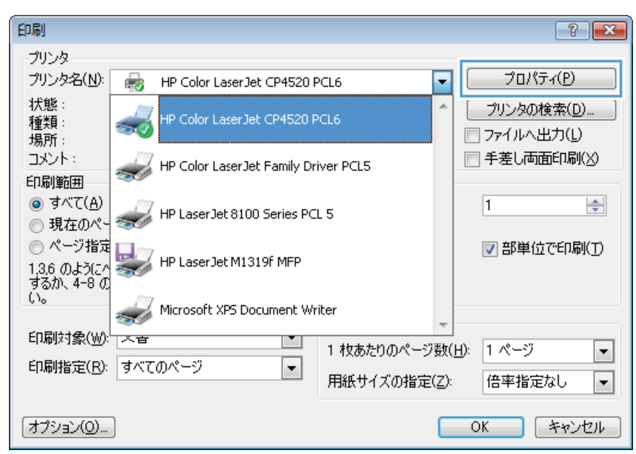


Windows で文書を用紙サイズに合わせて拡大縮小

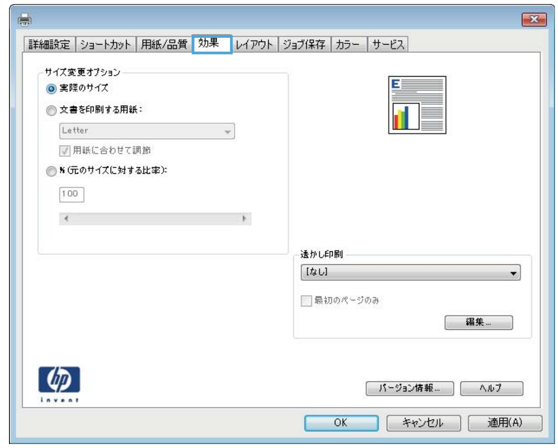
1. ソフトウェア プログラムの [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。



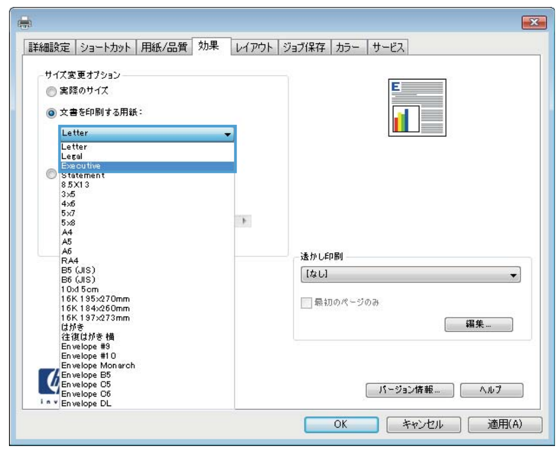
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。



3. ［効果］タブをクリックします。



4. ［［文書を印刷する用紙］］オプションを選択して、ドロップダウン リストからサイズを選択します。



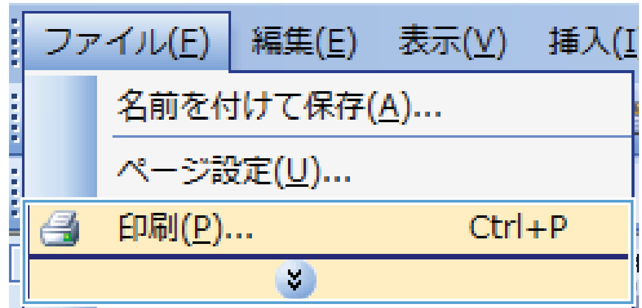
透かしの文書への追加 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。
3. ［**効果**］タブをクリックします。
4. ［**透かし**］ドロップダウン リストから［透かし］を選択します。

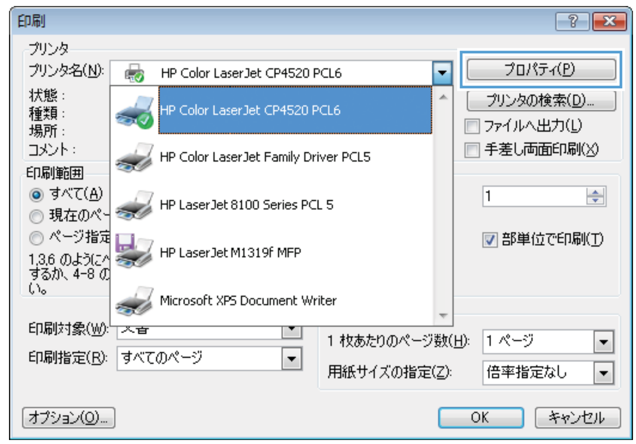
   または、［**編集**］ボタンをクリックして新しい透かしをリストに追加します。透かしの設定を指定し、［**OK**］ボタンをクリックします。
5. 透かしを最初のページだけに印刷するには、［**最初のページのみ**］チェック ボックスをオンにします。このオプションを選択しなかった場合、透かしはすべてのページに印刷されます。

ブックレットの作成 (Windows の場合)

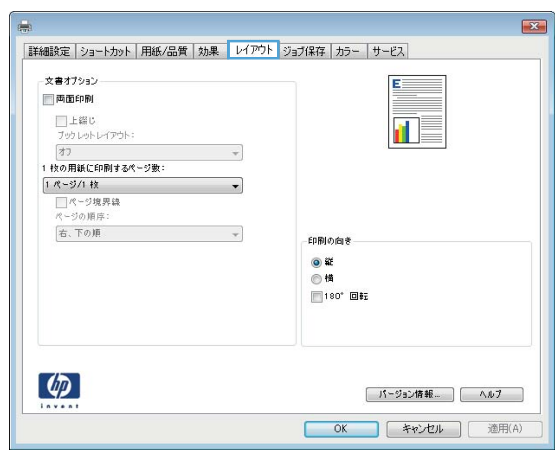
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



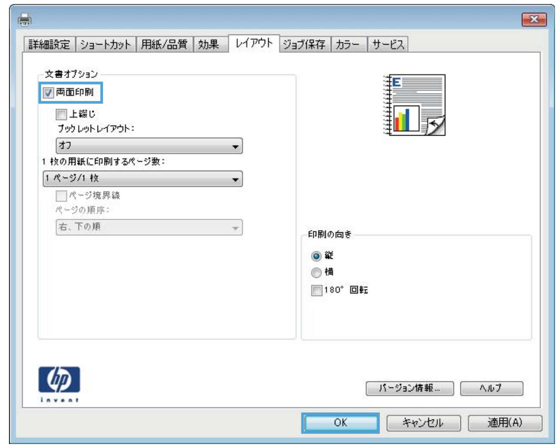
2. プリンタを選択し、［プロパティ］または［ユーザー設定］をクリックします。



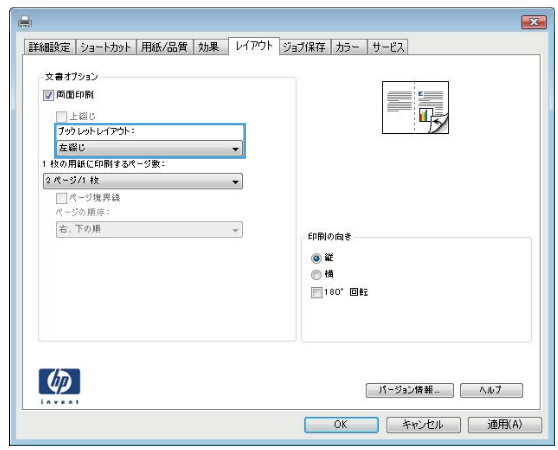
3. ［レイアウト］タブをクリックします。



4. [**両面印刷**] チェック ボックスをオンにします。



5. [**ブックレット レイアウト**] ドロップダウン リストで、[**左綴じ**] または [**右綴じ**] オプションをクリックします。[**用紙あたりのページ数**] オプションが自動的に [**2 ページ/1 枚**] に変わります。



ジョブ保存機能の使用 (Windows の場合)

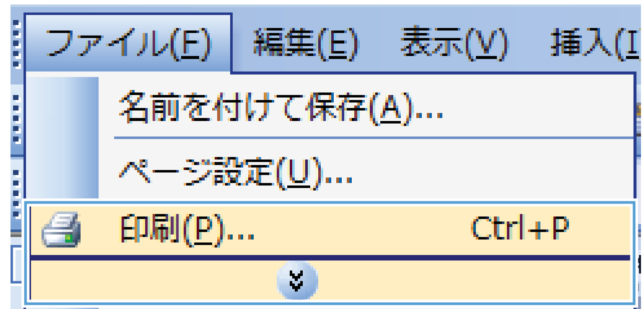
印刷ジョブでは、次のジョブ保存モードを使用できます。

- [**試し刷り後に保留**]: この機能では、ジョブを 1 部すばやく印刷して確認し、その後追加の部数を印刷できます。
- [**個人ジョブ**]: ジョブをプリンタへ送信したとき、コントロール パネルで実行するまでジョブが印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロール パネルで必要な PIN を入力する必要があります。
- [**クイック コピー**]: プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合、指定した部数だけ印刷してから、オプションのハード ディスクにジョブを保存できます。ジョブを保存することで、後でジョブの追加コピーを印刷できます。
- [**保存ジョブ**]: プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合、社内の共通フォームや勤務表、カレンダーなどをプリンタに保存しておき、誰でも必要なときに印刷することができます。保存したジョブを PIN で保護することもできます。

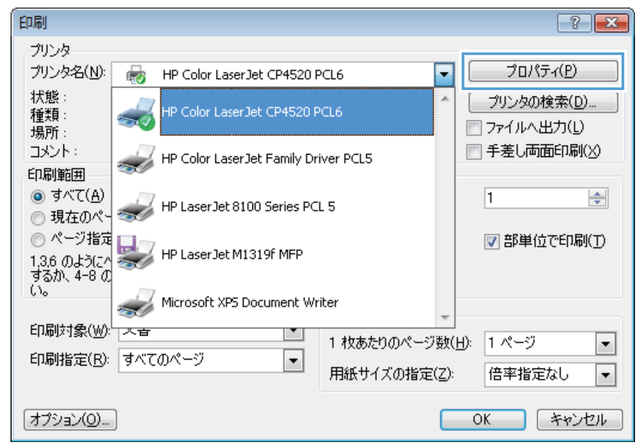
⚠ 注意： プリンタの電源を切ると、すべてのタイプの保存ジョブ ([**クイック コピー**]、[**試し刷り後に保留**]、および [**個人ジョブ**]) が削除されます。ジョブを永久保存し、何らかの理由で空き容量が必要になったときでも削除されないようにするには、ドライバで [**保存ジョブ**] オプションを選択します。

保存ジョブの作成 (Windows の場合)

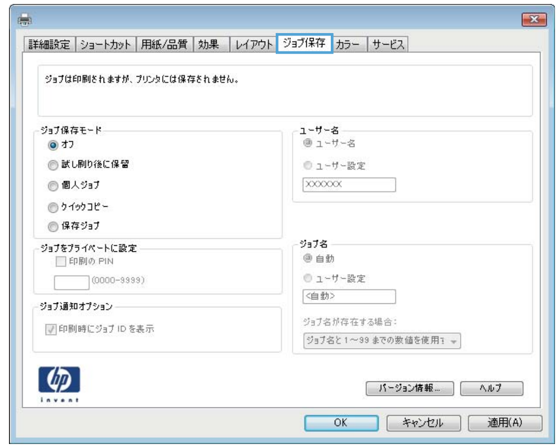
1. ソフトウェア プログラムの［ファイル］メニューで、［印刷］をクリックします。



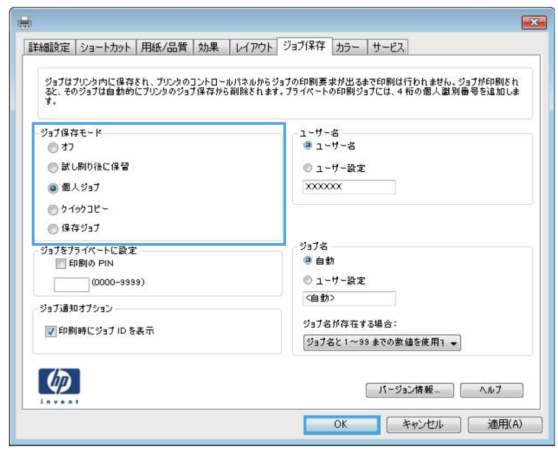
2. プリンタを選択し、［プロパティ］または［ユーザー設定］をクリックします。



3. ［ジョブ保存］タブをクリックします。



4. [［ジョブ保存モード］] オプションを選択し、［OK］ ボタンをクリックします。



保存ジョブの印刷

1. ホーム 🏠 ボタンを押します。



2. 下矢印 ▼ を押して、［**デバイス メモリからのジョブ取得**］ メニューを選択し、OK ボタンを押します。

3. 下矢印ボタン ▼ を押してユーザー名を選択し、［OK］ ボタンを押します。

4. 下矢印ボタン ▼ を押してジョブ名を選択し、[OK] ボタンを押します。

   [**印刷**] または [**削除**] オプションが強調表示されます。

   注記： プリンタに 2 つ以上のジョブが保存されている場合は、それらのジョブを一度に印刷または削除するオプションが表示されます。

5. [OK] ボタンを押して、[**印刷**] または [**削除**] オプションを選択します。

保存したジョブの削除

既存の保存ジョブと同じユーザー名とジョブ名でジョブを保存すると、以前のジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロール パネルの [**デバイス メモリからのジョブ取得**] メニューから変更できます。

保存ジョブは、コントロール パネル、HP 内蔵 Web サーバ、または HP Web Jetadmin から削除できます。コントロール パネルを使ってジョブを削除するには、次の手順に従います。

1. ホーム ⌂ ボタンを押します。
2. 下矢印 ▼ を押して、[**デバイス メモリからのジョブ取得**] メニューを選択し、OK ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押してジョブ名を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押して、[**削除**] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。

ジョブ保存オプションの設定 (Windows の場合)

全部数を印刷する前に 1 部だけ試し刷りする

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。
3. ［**ジョブ保存**］タブをクリックします。
4. ［**ジョブ保存モード**］領域で、［**試し刷り後に保留**］オプションをクリックします。

個人ジョブを製品内に一時的に保存して後で印刷する

注記： 印刷後、プリンタからジョブが削除されます。

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。
3. ［**ジョブ保存**］タブをクリックします。

4. ［**ジョブ保存モード**］領域で、［**個人ジョブ**］オプションをクリックします。

5. オプション：［**ジョブをプライベートにする**］領域で、［**印刷の PIN**］オプションをクリックして 4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力します。

6. 必要なときにプリンタのコントロール パネルからジョブを印刷します。

ジョブを製品内に一時的に保存する

注記： このオプションは、プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合に使用可能です。

注記： プリンタの電源を切るまでジョブは保存されます。

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。

2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。

3. ［**ジョブ保存**］タブをクリックします。

4. ［**ジョブ保存モード**］領域で、［**クイック コピー**］オプションをクリックします。

   指定した部数がすぐに印刷され、その後コントロール パネルから追加の部数を印刷できます。

ジョブを製品内に永久的に保存する

注記： このオプションは、プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合に使用可能です。

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。

2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。

3. ［**ジョブ保存**］タブをクリックします。

4. ［**ジョブ保存モード**］領域で、［**保存ジョブ**］オプションをクリックします。

永久的に保存したジョブをプライベートに設定して、印刷するには PIN が必要になるように設定する

注記： このオプションは、プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けている場合に使用可能です。

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。

2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。

3. ［**ジョブ保存**］タブをクリックします。

4. **[ジョブ保存モード]** 領域で、**[保存ジョブ]** オプションまたは **[個人ジョブ]** オプションをクリックします。

5. **[ジョブをプライベートにする]** 領域で、**[印刷の PIN]** オプションをクリックして 4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力します。

   注記： ジョブを印刷または削除するには、コントロール パネルで PIN を入力する必要があります。

ユーザーが保存ジョブを印刷したときに通知を受信する

注記： 保存ジョブを作成したユーザーだけが通知を受信します。別のユーザーが作成した保存ジョブを印刷する場合は、通知を受け取りません。

1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** をクリックします。
3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
4. ジョブ保存モードを選択します。
5. **[ジョブ通知オプション]** 領域で、**[印刷時にジョブ ID を表示]** オプションをクリックします。

保存ジョブにユーザー名を設定する

保存ジョブのユーザー名を変更するには、次の手順に従います。

1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** をクリックします。
3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
4. ジョブ保存モードを選択します。
5. **[ユーザー名]** 領域で、**[ユーザー名]** オプションをクリックして Windows のデフォルトのユーザー名を使用します。別のユーザー名を設定する場合は、**[カスタム]** オプションをクリックして名前を入力します。

保存ジョブの名前を指定する

保存ジョブのデフォルト名を変更するには、次の手順に従います。

1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** をクリックします。
3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
4. ジョブ保存モードを選択します。
5. 保存した文書に関連付けるジョブ名を自動的に生成するには、**[ジョブ名]** 領域で **[自動]** オプションをクリックします。使用可能な名前がある場合、ドライバはその文書ファイル名を使用し

ます。文書にファイル名がない場合、ドライバはソフトウェア プログラム名またはジョブ名の時刻スタンプを使用します。

ジョブ名を指定するには、[**カスタム**]オプションをクリックして名前を入力します。

6. [**ジョブ名が存在する場合**] ドロップダウン リストからオプションを選択します。

   - 既存の名前の末尾に数字を追加する場合は、[**ジョブ名と 1 ～ 99 までの数値を使用する**] オプションを選択します。
   - 同じ名前のジョブを上書きする場合は、[**既存のファイルを置換**] オプションを選択します。

特別なジョブの印刷 (Windows の場合)

ビジネス用グラフィックスやマーケティング資料を印刷する

このプリンタを使用して、マーケティングや販売資料、その他のカラー文書を光沢紙に印刷できます。最高の品質を得るためには、次の点に注意してください。

1. 適切な用紙を選択する。次の表を参照してください。
2. コントロール パネルで、用紙トレイを適切な用紙タイプに設定します。
3. プリンタ ドライバに対応した設定を選択します。

使用可能な光沢紙

HP 製の光沢紙	コード	サイズ	コントロール パネルとプリンタ ドライバの設定
HP レーザー プレゼンテーション用紙 (ソフト光沢)	Q6541A	レター	**HP プレゼンテーション ソフト光沢紙 120g**
HP レーザー プレゼンテーション用紙 (光沢)	Q2546A	レター	**HP プレゼンテーション光沢紙 130g**
HP レーザー プレゼンテーション用紙 (光沢)	Q2552A	A4	**HP プレゼンテーション光沢紙 130g**
HP レーザー プロフェッショナル用紙 (ソフト光沢)	Q6542A	A4	**HP プレゼンテーション ソフト光沢紙 120g**
HP レーザー ブローシャ用紙 (光沢)	Q6611A、Q6610A	レター	**HP カラー レーザー ブローシャ光沢紙 160g**
HP レーザー ハイグレード用紙 (光沢)	Q6616A	A4	**HP 上質光沢紙 160g**
HP レーザー フォト用紙 (光沢)	Q6607A、Q6608A	レター	**HP カラー レーザー フォト光沢紙 220g**
HP レーザー フォト用紙 (光沢)	Q6614A	A4	**HP カラー レーザー フォト光沢紙 220g**

HP 製の光沢紙	コード	サイズ	コントロール パネルとプリンタ ドライバの設定
HP レーザー フォト用紙 (光沢、4x6)	Q8842A	101.6 x 152.4mm	**HP カラー レーザー フォト光沢紙 220g**
HP レーザー フォト光沢紙 10x15cm	Q8843A	101.6 x 152.4mm	**HP カラー レーザー フォト光沢紙 220g**

注記： 米国では、HP ブランド用紙の一覧については、www.hp.com/go/paper を参照してください。

両面印刷の位置合わせを設定する

パンフレットなど両面印刷する文書では、裏表の印刷位置を揃えるために、印刷前にトレイの位置合わせを行います。

1. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   a. **管理**
   b. **全般的な設定**
   c. **印刷品質**
   d. **イメージ レジストレーション**
   e. **トレイ <X> の調節**
3. [**テスト ページの印刷**] 項目を選択し、OK ボタンを押します。
4. テスト ページの指示に従って、位置合わせを行います。

耐候性のある地図や屋外広告を印刷する

HP 耐久紙を使用すると、耐水性や耐候性を備えた地図や広告、レストランメニューなどを印刷できます。HP 耐久紙は、耐候性を備えた、にじまないサテン仕上げの用紙です。過酷な環境や天候にさらされても、豊かで鮮やかなカラーと鮮明度を保てます。これにより、コストと時間がかかるラミネート加工が不要になります。最高の品質を得るためには、次の点に注意してください。

- 適切な用紙を選択する。次の表を参照してください。
- コントロール パネルで、用紙トレイを適切な用紙タイプに設定します。
- プリンタ ドライバに対応した設定を選択します。

使用可能な耐久紙

HP 用紙名	コード	サイズ	コントロール パネルとプリンタ ドライバの設定
HP レーザージェット耐久紙	Q1298A	レター	HP 耐久紙
HP レーザージェット耐久紙	Q1298B	A4	HP 耐久紙

スリープ復帰時 USB 印刷

このプリンタはスリープ復帰時 USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにすばやくファイルを印刷できます。プリンタの正面にある USB ポートには、標準の USB ストレージ アクセサリを接続できます。印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。

注記： この機能を使用するには、コントロール パネルのメニューまたは HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にする必要があります。

コントロール パネルのメニューを使用してこの機能を有効にするには、[**管理**] メニュー、[**全般的な設定**] サブメニュー、[**USB から取得設定**] サブメニューの順にアクセスして、[**有効**] を選択します。HP 内蔵 Web サーバを使用してこの機能を有効にするには、[**印刷**] タブにアクセスします。

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht

1. USB ストレージ アクセサリをプリンタの正面にある USB ポートに挿入します。

   注記： USB ポートからカバーを取り外す必要があることがあります。

   注記： プリンタで USB アクセサリが認識されない場合は、別の種類の USB アクセサリを使用します。USB 仕様間の違いにより、一部の種類の USB アクセサリはプリンタで認識されません。



2. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
3. **USB からのジョブ取得** メニューを開きます。
4. 印刷する文書の名前を選択します。
5. 部数を調整する必要がある場合、[**部数**] オプションを選択してから、部数を入力します。
6. OK ボタンを押して、文書を印刷します。

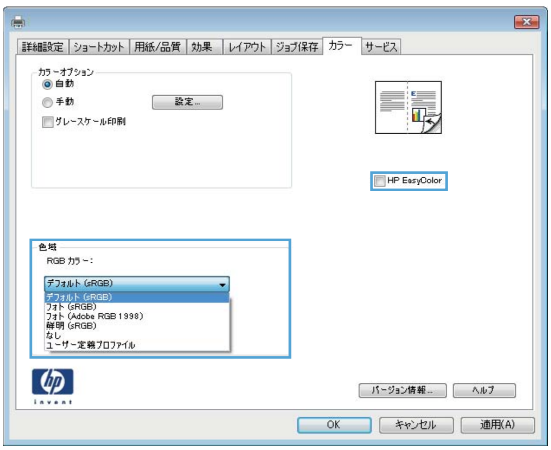
9 カラー

カラーの調整/カラー設定

カラーを管理するには、プリンタ ドライバの［カラー］タブで設定値を調整します。

印刷ジョブのカラー テーマの変更

1. ソフトウェアで［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。
2. ［プロパティ］または［基本設定］をクリックします。
3. ［カラー］タブをクリックします。
4. ［**HP EasyColor**］チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。
5. ［カラー テーマ］ドロップダウン リストからカラー テーマを選択します。



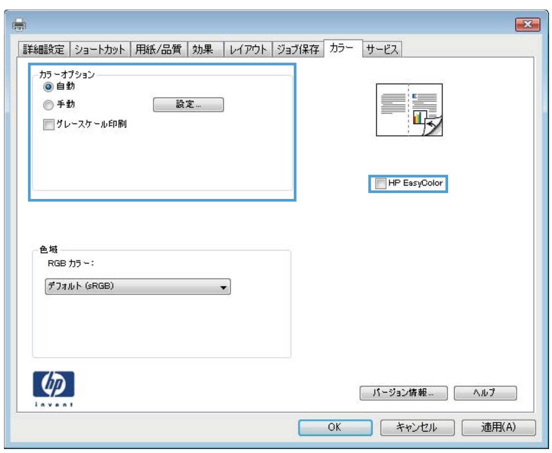
- ［**デフォルト (sRGB)**］: RGB データが raw デバイス モードで印刷されます。このテーマを使用する場合、適切な印刷結果を得るには、ソフトウェアまたは OS でカラーを管理する必要があります。
- ［**鮮明 (sRGB)**］: 中間階調の彩度が高くなります。このテーマは、業務用のグラフィックを印刷する用途に適しています。
- ［**フォト (sRGB)**］: RGB カラーが、デジタル現像所で写真として印刷されるときと同じように解釈されます。[デフォルト (sRGB)] を選択した場合に比べて、濃度と彩度が高くなります。このテーマは、写真を印刷する用途に適しています。
- ［**フォト (Adobe RGB 1998)**］: このテーマは、sRGB ではなく Adobe RGB の色空間を使用しているデジタル写真を印刷する用途に適しています。このテーマを使用する場合、ソフトウェア側でカラー管理を無効にしてください。
- ［**なし**］: カラー テーマは使用されません。

カラー オプションを変更する

現在の印刷ジョブに対するカラー オプション設定を変更するには、プリンタ ドライバの [カラー] タブを使用します。

1. ソフトウェアで［**ファイル**］メニューの［**印刷**］をクリックします。
2. ［**プロパティ**］または［**基本設定**］をクリックします。
3. ［**カラー**］タブをクリックします。
4. ［**HP EasyColor**］チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。
5. ［**自動**］または［**手動**］をクリックします。
   - ［**自動**］設定： 通常はこのオプションを選択します。
   - ［**手動**］設定： 特定の印刷ジョブに対してカラー設定を調整する場合は、このオプションを選択します。

   注記： カラー設定を手動で変更した場合、印刷結果に悪影響が及ぶおそれがあります。カラー設定を手動で変更する作業は、グラフィックの専門家だけが行うことを推奨しています。



6. カラー文書を灰色階調と黒で印刷するには、［**グレースケール印刷**］チェック ボックスをオンにします。このオプションは、複写またはファックス送信する目的でカラー文書を印刷する場合に適しています。また、ドラフト印刷を行う場合やカラー トナーを節約する場合にも使用できます。
7. ［**OK**］ボタンをクリックします。

手動カラー オプション

テキスト、グラフィック、および写真に対する、［**グレー中間色**］、［**ハーフトーン**］、［**エッジ コントロール**］の各カラー オプションを手動で調整できます。

表 9-1　手動カラー オプション

説明	選択項目
[エッジ コントロール] **[エッジ コントロール]** の設定値によって、エッジの処理方法が決まります。エッジ コントロールには、 適応中間調処理とトラッピングの 2 つの要素があります。適応中間調処理は、エッジをシャープにするものです。トラッピングは、互いに隣接するオブジェクトどうしのエッジを少しだけ重ね合わせることによって、カラー領域の位置ずれの影響を抑えるものです。	● **[オフ]**：トラッピングと適応中間調処理の両方を無効にします。 ● **[最低]**：最低限レベルのトラッピングを行います。適応中間調処理は有効です。 ● **[標準]**：中レベルのトラッピングを行います。適応中間調処理は有効です。 ● **[最高]**：最高レベルのトラッピングを行います。適応中間調処理は有効です。
[ハーフトーン] **[ハーフトーン]** オプションは、カラーの明瞭度と解像度に影響します。	● **[スムーズ]**：カラー階調が滑らかになるので、広い塗り潰し領域の見映えが良くなり、また、写真の印刷品質が向上します。このオプションを選択するのは、領域を均一かつ滑らかに塗りつぶすことが重要な場合です。 ● **[精細]**：線どうしやカラーどうしをはっきり区別する必要があるテキストやグラフィックを印刷する場合、および、パターンを含む画像や精細な画像を印刷する場合に効果的です。このオプションを選択するのは、エッジの鮮明さと細部が重要である場合です。
[グレー中間色] **[グレー中間色]** は、テキスト、グラフィック、および写真の中で使用される灰色の作成方法を決めるための設定です。	● **[黒のみ]**：黒のトナーだけを使用して中間色 (灰色および黒) を生成します。カラー トナーを使用せずに中間色を印刷できます。このオプションは、文書およびグレースケール OHP シートに最適です。 ● **[4 色]**：4 種類のカラー トナーすべてを組み合わせて中間色 (灰色および黒) を生成します。この方法では、階調および他色への遷移が滑らかになります。また、最も濃い黒を生成できます。

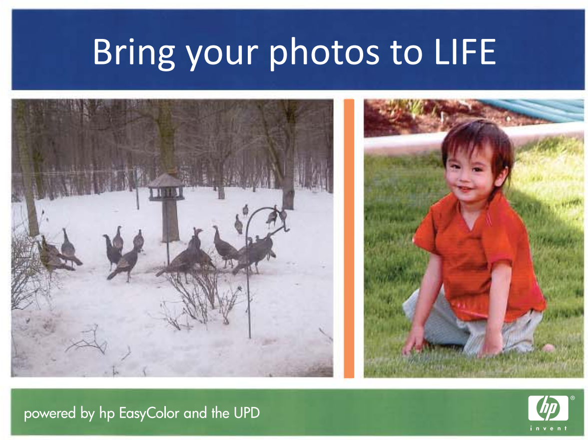
HP EasyColor の使用

Windows に対応した HP PCL 6 プリンタ ドライバを使用すると、[**HP EasyColor**] テクノロジによってさまざまな内容が含まれた Microsoft Office プログラムから印刷する文書の品質が自動的に向上します。このテクノロジでは、文書のスキャンをして .JPEG または .PNG 形式の写真が自動的に調整されます。[**HP EasyColor**] テクノロジによって、複数の部分に分割するのではなく画像全体を一度に処理して、カラーの一貫性や細部の鮮明さが向上し、印刷速度も上がります。

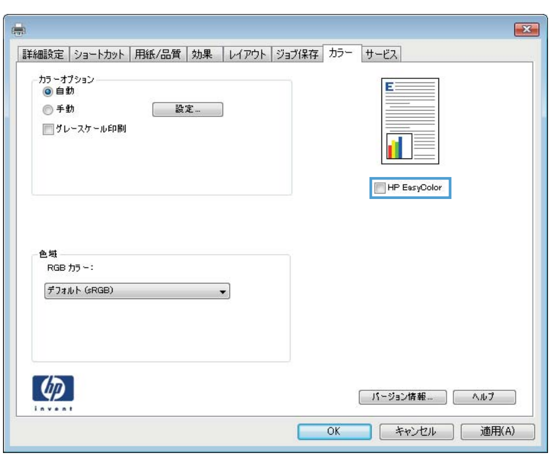
Mac に対応した HP Postscript プリンタ ドライバを使用すると、[**HP EasyColor**] テクノロジによってすべての文書がスキャンされ、すべての写真の自動的に調整され、品質が向上します。

次に例を示します。左の画像は [**HP EasyColor**] オプションを使用せずに作成したものです。一方、[**HP EasyColor**] オプションを使用して作成した右の画像では、品質が向上していることが分かります。





HP PCL 6 プリンタ ドライバと HP Mac PostScript プリンタ ドライバでは、[**HP EasyColor**] オプションがデフォルトで有効になっているため、手動でカラー調整を行う必要はありません。このオプションを無効にして手動でカラー設定を行うには、Windows ドライバで [[**カラー**]] タブ、または Mac ドライバで [[**カラー/品質オプション**]] を開き、[[**HP EasyColor**]] チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。



コンピュータ画面と同じ色の出力

プリンタとコンピュータのモニタはカラー生成方法が違うので、プリンタで印刷される色とコンピュータの画面の色を合わせるプロセスはかなり複雑です。モニタは、RGB (赤、緑、青) カラー処理を利用して光ピクセルで色を*表示*し、プリンタは、CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理で色を*印刷*します。

印刷物の色をモニタに表示される色と一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には次のものがあります。

- 用紙
- プリンタの着色剤 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザー方式など)
- 天井の照明
- 色を認識する個人の特性
- ソフトウェア プログラム
- プリンタ ドライバ
- コンピュータのオペレーティング システム
- モニタとその設定
- ビデオ カードとドライバ
- 動作環境 (湿度など)

画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合は、上記の要因が考えられます。

通常、画面の色とプリンタで出力される色を一致させる一番よい方法は、sRGB カラーで印刷することです。

色見本のカラー マッチング

色見本および標準のカラー基準にプリンタの出力を一致させるプロセスは複雑です。一般的に、色見本の作成にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、正確なカラーマッチングを得ることができます。通常、これらはプロセス色見本と呼ばれます。

色見本の中にはスポット カラーから作成されるものもあります。スポット カラーは特別に作成された色です。これらのスポット カラーの多くはプリンタの範囲外です。ほとんどのスポット色見本には、スポット カラーに CMYK 近似を提供するプロセス色見本が付属しています。

ほとんどのプロセス色見本では、色見本の印刷に使用されたプロセス標準が指定されます。通常は SWOP、EURO、または DIC です。プロセス色見本に最もよく合うようにするには、プリンタのメニューで対応するインク エミュレーションを選択します。プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

カラー サンプルの印刷

カラー サンプルを使用するには、目的の色に最もよく一致するカラー サンプルを選択します。ソフトウェア プログラムでサンプルのカラー値を使用して、マッチさせるオブジェクトを指定します。カラーは、用紙のタイプと使用するソフトウェア プログラムにより異なります。カラー サンプルの使用方法については、www.hp.com/support/lj500colorM551 をご覧ください。

コントロール パネルを使用してカラー サンプルを印刷するには、次の手順に従います。

1. ホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   - **管理**
   - **レポート**
   - **その他のページ**
3. 下矢印ボタン ▼ を押して、[**RGB のサンプル**] または [**CMYK 値の印刷**] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。

PANTONE® カラー マッチング

PANTONE には、複数のカラー マッチング システムがあります。PANTONE MATCHING SYSTEM® は普及度の高いカラー マッチング システムで、ソリッド インクを使用してさまざまな色調と色合いを生成します。このプリンタで PANTONE カラーを使用する方法については、www.hp.com/go/lj500colorM551_software を参照してください。

注記： 生成された PANTONE カラーが、PANTONE の標準色と一致しない場合があります。正確な色については PANTONE の最新の出版物で確認してください。

10 管理と保守

情報ページの印刷

情報ページには、プリンタ、およびその現在の設定の詳細が示されます。よく使用される情報ページを印刷するには、次の手順に従います。

1. コントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   - **管理**
   - **レポート**
   - **設定/ステータス ページ** または **その他のページ**
3. 下矢印ボタン ▼ を使用してレポートをハイライト表示させ、OK ボタンを押して選択します。
4. 上矢印ボタン ▲ を押して、[印刷] を選択し、OK ボタンを押します。

表 10-1 レポート メニュー

第 1 レベル	第 2 レベル	説明
設定/ステータス ページ	[管理] メニュー マップ	コントロール パネルのメニュー レイアウトのマップを印刷します。各メニューの有効な設定が表示されます。
	設定ページ	プリンタの設定値および取り付けられているアクセサリが表示されます。
	サプライ品ステータス ページ	サプライ品の推定残り寿命、処理されたページとジョブの合計数に関する統計情報、シリアル番号、ページ数、および保守情報が表示されます。 各サプライ品の推定残り寿命は、お客様の利便性を考慮して提供されている情報です。実際の残り寿命は、レポートで示されている推定残り寿命と異なる場合があります。
	使用状況ページ	プリンタを通過したすべてのサイズの用紙の枚数、用紙の印刷形式 (片面/両面、モノクロ/カラー)、およびページ数が表示されます。
	ファイル ディレクトリ ページ :	プリンタのメモリに保存されているファイルの名前と格納先フォルダ名が表示されます。
	現在の設定ページ	プリンタの現在の設定が表示されます。
	カラー使用状況ジョブ ログ	プリンタのカラー使用統計。
その他のページ	デモンストレーション ページ	このプリンタの印刷機能を示すデモ ページが印刷されます。
	RGB のサンプル	さまざまな RGB 値に対するカラー サンプルが印刷されます。これらのサンプルは、印刷された色と比較する目的で使用できます。

表 10-1 レポート メニュー（続き）

第 1 レベル	第 2 レベル	説明
	CMYK のサンプル	さまざまな CMYK 値に対するカラー サンプルが印刷されます。これらのサンプルは、印刷された色と比較する目的で使用できます。
	PCL フォント リスト	インストールされているすべての PCL フォントのリストを印刷します。
	PS フォント リスト	インストールされているすべての PostScript (PS) フォントのリストを印刷します。

HP 内蔵 Web サーバの使用

HP 内蔵 Web サーバーを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使って、プリンタのステータスの確認、プリンタのネットワーク設定の構成、印刷機能の管理を行えます。HP 内蔵 Web サーバーを使用して実行できる機能の例を次に示します。

- プリンタのステータス情報の表示
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネルのメニューの表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタとサプライ品に関する通知の受信
- ネットワーク設定の表示と変更

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

- Windows： Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降
- Mac OS X： Bonjour または IP アドレスを使用する Safari または Firefox
- Linux： Netscape Navigator のみ
- HP-UX 10 および HP-UX 11： Netscape Navigator 4.7

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

注記： HP 内蔵 Web サーバの使用法の詳細については、HP の Web サイト (www.hp.com/support/lj500colorM551) にある『*HP 内蔵 Web サーバ ユーザー ガイド*』をお読みください。

ネットワーク接続を使用して HP 内蔵 Web サーバを開く

1. コントロール パネルで ホーム ボタンを押します。

   以下のメニューを開きます。

   - **管理**
   - **レポート**
   - **設定/ステータス ページ**

2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[**設定ページ**] メニュー項目を選択し、OK ボタンを押します。
3. 上矢印ボタン ▲ を押して、[**印刷**] を選択し、OK ボタンを押します。

4. HP Jetdirect ページで、IP アドレスかホスト名を探します。

注記： Mac OS X ユーザーは、設定ページに記載された Bonjour (mDNS) 名を使用して、内蔵 Web サーバにアクセスすることもできます。

5. コンピュータの Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。

HP 内蔵 Web サーバーの機能

[情報] タブ

表 10-2 **HP 内蔵 Web サーバーの [情報] タブ**

メニュー	説明
[デバイス ステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、[**設定の変更**] リンクをクリックします。
[ジョブ ログ]	プリンタで処理したすべてのジョブの概要を示します。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータス ページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。[**HP Instant Support**] リンク (HP 内蔵 Web サーバーのすべてのページにある [**その他のリンク**] 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、製品で使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、種類、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、[**デバイス情報**] タブの [**一般**] メニューをクリックします。
[印刷]	印刷するために、コンピュータから印刷準備の整ったファイルをアップロードします。ファイルの印刷には、デフォルトの印刷設定が使用されます。
[**Print Reports and Pages(レポートとページの印刷)**]	プリンタの内部のレポートおよびページを表示します。印刷または表示する項目を 1 つ以上選択してください。

[一般] タブ

表 10-3 **HP 内蔵 Web サーバーの [一般] タブ**

メニュー	説明
[**Control Panel Administration Menu(コントロール パネルの管理メニュー)**]	コントロール パネルの [管理] メニューのメニュー構造を表示します。 注記： この画面で設定できますが、HP 内蔵 Web サーバーには、[**管理**] メニューから利用できる高度な設定オプションが用意されています。
[警報サブスクリプション]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告を設定します。

表 10-3 HP 内蔵 Web サーバーの［一般］タブ（続き）

メニュー	説明
[自動送信]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メール アドレスに送信するように設定します。
[Control Panel Snapshot(コントロール パネルのスナップショット)]	コントロール パネル ディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズします。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバーのすべてのページの［**その他のリンク**］領域に表示されます。
[注文情報]	交換用プリント カートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバーの情報を表示する言語を設定します。
[日付と時刻]	日時を設定したり、ネットワーク タイム サーバと同期したりします。
[スリープ スケジュール]	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定できます。
[Backup and Restore(バックアップと復元)]	プリンタ データとユーザ データを格納するバックアップ ファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元できます。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューション インストーラ]	プリンタ機能を拡張できるサードパーティ製のソフトウェア プログラムをインストールします。
[Firmware upgrade(ファームウェア アップグレード)]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[統計サービス]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。

［印刷］タブ

［印刷］タブを使用して、USB 接続印刷機能を有効または無効にします。USB から印刷されるジョブでは、デフォルトの印刷設定が使用されます。USB 接続印刷機能でサポートされているファイル タイプは、次のとおりです。

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht

表 10-4 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ

メニュー	説明
[**Retrieve from USB Setup**] (USB から取得セットアップ)	コントロール パネルの [**USB からのジョブ取得**] メニューを有効または無効にします。
[**保存ジョブの管理**]	この機能を使用して、プリンタのメモリに保存されているジョブを管理します。
[**カラー制限**]	このメニュー項目を使用して、このプリンタで印刷できるカラー ページ数を制限します。
[**全般的な印刷設定**]	このメニュー項目を使用して、このプリンタの印刷設定を管理します。
[**トレイの管理**]	トレイごとに用紙タイプとサイズの設定を表示または変更し、すべてのトレイの全般設定を調節します。

[トラブルシューティング] タブ

表 10-5 HP 内蔵 Web サーバーの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[**レポートとテスト**]	プリンタに関する問題の解決に役立つさまざまなレポートを印刷します。
[**校正**]	オプションを選択すると、即座にプリンタの校正が実行されます。
[**Firmware upgrade(ファームウェア アップグレード)**]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[**出荷時の設定に戻す**]	プリンタの設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

[セキュリティ] タブ

表 10-6 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[**一般セキュリティ**]	プリンタの特定の機能の利用を制限できるように管理者パスワードを設定します。 コンピュータから直接印刷するための、コントロール パネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。
[**Access Control(アクセス コントロール)**]	特定の個人またはグループに対してプリンタの機能の利用を設定します。また、個人がプリンタにサインインする方法も選択します。
[**Protect Stored Data(保存済みデータの保護)**]	プリンタの内蔵ハード ドライブを設定および管理します。このプリンタには、セキュリティを最大にするための暗号化ハード ドライブが搭載されています。 プリンタのハード ドライブに格納されているジョブを設定します。
[**証明書の管理**]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。

[HP Web サービス] タブ

[**HP Web サービス**] タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

[ネットワーキング] タブ

プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合は、[**ネットワーキング**] タブを使用してプリンタのネットワーク設定を変更します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

[その他のリンク] リスト

注記： [**その他のリンク**] リストに表示する項目を設定するには、[**その他のリンクの編集**] タブの [**一般**] メニューを使用します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 10-7 HP 内蔵 Web サーバーの [その他のリンク] リスト

メニュー	説明
[**製品サポート**]	製品のサポート サイトに接続し、さまざまなヘルプ トピックを検索できます。
[**HP Instant Support**]	問題の解決方法が掲載されている HP の Web サイトに接続します。

HP Web Jetadmin の使用

HP Web Jetadmin は、プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信機など、幅広いネットワークに接続された HP デバイスを効率的に管理する、受賞歴があり業界トップのツールです。このソリューション 1 つで、印刷およびイメージング環境のインストール、監視、メンテナンス、トラブルの解決、およびセキュリティをリモートで実行できます。時間を節約し、コストを管理し、資産を保護することで、業務の生産性が最大限に高まります。

特定のプリンタ機能をサポートするために、HP Web Jetadmin の更新が定期的に提供されます。更新の詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスし、[**Self Help and Documentation**] (セルフ ヘルプとマニュアル) リンクをクリックしてください。

プリンタのセキュリティ機能

セキュリティ ステートメント

本製品では、各種のセキュリティ基準および推奨プロトコルをサポートしており、これにより、お使いの製品およびネットワーク上の重要な情報を保護し、製品の監視および管理を簡素化します。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルで、 ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されて HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられているプリンタの場合は、HP 内蔵 Web サーバで［**Networking**］タブを使用して、IPsecn を設定できます。

HP 内蔵 Web サーバの保護

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
2. ［**セキュリティ**］タブをクリックします。
3. ［**一般セキュリティ**］メニューを開きます。
4. ［**ユーザー名**］フィールドに、パスワードを関連付ける名前を入力します。
5. [［**新しいパスワード**］] ボックスにパスワードを入力し、[［**パスワードの確認**］] ボックスにもう一度パスワードを入力します。

   注記： 既存のパスワードを変更する場合は、最初に既存のパスワードを［**古いパスワード**］フィールドに入力する必要があります。

6. ［**適用**］ボタンをクリックします。パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

暗号化サポート： HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク (ハードディスクが暗号化されたモデルに対応)

HP Color LaserJet Enterprise 500 M551xh には、HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスクが付属しています。このハード ディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハード ディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの［セキュリティ］メニューを使用して、このディスクを設定します。

暗号化されたハード ディスクの詳細については、『*HP High-Performance Secure Hard Disk Setup Guide*』を参照してください。

1. www.hp.com/support にアクセスします。
2. 検索ボックスに「**セキュア ハード ディスク**」と入力し、[**Enter**] を押します。
3. [**HP セキュア ハイパフォーマンス ハード ディスク ドライブ**]のリンクをクリックします。
4. [**マニュアル**]のリンクをクリックします。

ジョブ データの消去

プリンタのハード ドライブに保存されたデータを保護する方法はいくつかありますが、 1 つの方法として、HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスクが付いたプリンタの購入することが挙げられます。HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスクでは、ハード ドライブ上のデータは、プリンタから消去されると、アクセスできなくなります。HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の［**ジョブ データの消去**］機能を使用すると、印刷ジョブをハード ドライブから安全に消去できます。本プリンタを与、リサイクル、または譲渡する場合は、事前に[**ジョブ データの消去**]を行ってください。

注記： この機能をプリンタで使用できるのは、HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスクがインストールされている場合のみです。

ジョブ データの消去

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
2. ［**セキュリティ**］タブをクリックします。
3. ［**保存データの保護**］メニューを開きます。

［**ジョブ データの消去**］では、以下のレベルのディスク セキュリティを使用できます。

- 非セキュア高速消去 (上書きなし)
- セキュア高速消去 (1 回上書き)
- セキュア フォーマット消去 (3 回上書き)

注記： 「セキュア高速消去」ではデータを上書きするのは 1 回なので、プリンタの性能はほとんど低下しません。「セキュア フォーマット消去」ではデータが 3 回上書きされるため、性能が低下する場合があります。

影響を受けるデータ

［**ジョブ データの消去**］機能に影響されるデータは、印刷プロセス中に作成された一時ファイル、保存ジョブ、試し刷り後に保留ジョブ、ディスクベースのフォント、ディスクベースのマクロ (フォーム)、アドレス帳、および HP およびサードパーティのアプリケーションが含まれます。

保存したジョブは、適切な消去モードを設定した後で、プリンタの［**デバイス メモリからのジョブ取得**］メニューで削除した場合だけ安全に上書きされます。

保存ジョブのセキュリティ保護

プリンタに保存されているジョブに PIN を割り当てることで、ジョブを保護することができます。保護されたジョブを印刷する場合は必ず、プリンタのコントロール パネルから PIN を入力する必要があります。

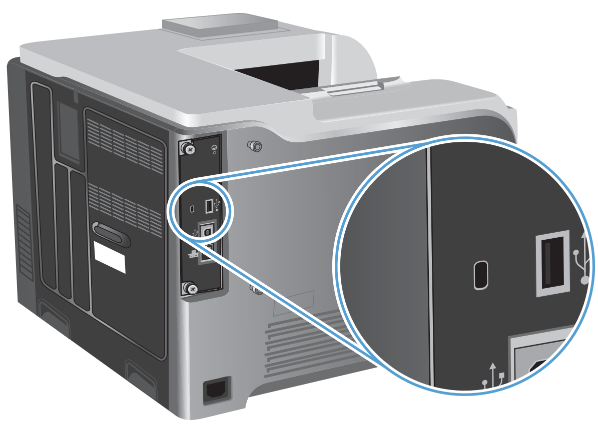
コントロール パネル メニューのロック

HP 内蔵 Web サーバを使用して、コントロール パネルのさまざまな機能をロックできます。

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
2. [**セキュリティ**] タブをクリックします。
3. [**Access Control(アクセス コントロール)**] メニューを開きます。
4. [**サインインと権限ポリシー**] 領域で、各機能に対する権限を持つユーザーのタイプを選択します。
5. [**適用**] ボタンをクリックします。

フォーマッタ ケージのロック

プリンタの背面にあるフォーマッタ ケージには、セキュリティ ケーブルを接続するためのスロットがあります。フォーマッタ ケージをロックすることで、有効なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。



エコノミー設定

最適速度またはエネルギー使用状況

最適速度またはエネルギー使用状況の機能では、フューザの冷却方法を制御します。次の設定があります。

最初のページ (高速)	フューザによって電力が維持され、プリンタに送信される新しいジョブの最初のページが速く処理されます。
省エネルギー	フューザによって、アイドル中の電力が節約されます。
省エネルギー (高)	フューザによって、アイドル中の電力が節約されます。フューザによって、**省エネルギー** 設定の使用時よりもより多くの電力が節約されます。
省エネルギー (最大)	フューザがオフになり、徐々に室温まで温度が低下します。[**省エネルギー (最大)**] 設定を選択すると、最初のページの印刷にかかる時間が長くなります。

プリンタの速度またはエネルギー使用状況を最適化するには、次の手順に従います。

1. ホーム ボタンを押します。
2. 次の各メニューを開きます。
   - **管理**
   - **全般的な設定**
   - **エネルギー設定**
   - **最適速度/エネルギー使用状況**
3. 適切なオプションを選択し、[OK] ボタンを押します。

パワーセーブ モード

スリープ モードの無効化または有効化

1. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 次の各メニューを開きます。
   - **管理**
   - **全般的な設定**
   - **エネルギー設定**

- **スリープ タイマ設定**
- **スリープ/自動オフ タイマ**

3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
   - **有効**
   - **無効**

スリープ タイマの設定

スリープ タイマ機能を利用すれば、プリンタの非稼動時間が指定時間を超えたときに自動的にスリープ モードに入るように設定することができます。

1. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 次の各メニューを開きます。
   - **管理**
   - **全般的な設定**
   - **エネルギー設定**
   - **スリープ タイマ設定**
   - **スリープ/自動オフまでの時間**
3. 時間を選択し、OK ボタンを押します。

注記： デフォルト値は 45 分です。

スリープ スケジュールの設定

スリープ スケジュール機能を利用すれば、プリンタ非稼動時の電力使用量を減らすことができます。プリンタがスリープ モードに入る時刻とスリープ モードから復帰する時刻を設定できます。各曜日のスケジュールをカスタマイズすることもできます。スリープ スケジュールを設定するには、HP 内蔵 Web サーバーを使用します。

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
2. [**一般**] タブをクリックします。
3. [**日付と時刻**] リンクをクリックし、現在の日付と時刻を設定します。
4. [**適用**] ボタンをクリックします。
5. [**スリープ スケジュール**] リンク、[**追加**] ボタンの順にクリックして、スリープ スケジュールの設定を開きます。
6. スリープ スケジュールの設定を行います。
7. [**適用**] ボタンをクリックします。

プリンタのクリーニング

プリンタを使っているうちに、トナーや細かいほこりが内部にたまる場合があります。これが原因で、印刷の品質が落ちることがあります。プリンタをクリーニングすると、このような問題を防止または軽減できます。

プリント カートリッジを交換したときや、印刷の品質が低下したときは、用紙経路とプリント カートリッジ付近をクリーニングします。可能な限り、プリンタに埃やごみがたまらないようにしてください。

プリンタ外部をクリーニングする際は、濡らした柔らかい布をよく絞って使用してください。

用紙経路のクリーニング

1. プリンタのコントロール パネルで ホーム ⌂ ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   - **プリンタのメンテナンス**
   - **校正/クリーニング**
3. [**クリーニング ページの印刷**] 項目を選択し、OK ボタンを押してページを印刷します。
4. クリーニング処理には数分かかることがあります。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

製品のアップデート

この製品のソフトウェア アップデートとファームウェア アップデート、およびインストール手順については、www.hp.com/support/lj500colorM551 で参照できます。[**ダウンロードとドライバ**] をクリックし、オペレーティング システムをクリックして、該当する製品のダウンロードを選択します。

11 問題の解決

セルフ ヘルプ

このガイドの情報の他にも、役に立つ情報を提供するソースが利用可能です。

プリンタのコントロール パネルの使用方法をまとめた、印刷可能なポスター	このポスターは、プリンタの CD に収納されています。4 ページのフルカラー ページとして印刷され、プリンタの近くで保管しておくことができます。このポスターには、プリンタのコントロール パネルで利用できるボタンおよびその他の機能の使用法に関する情報が記載されています。
クイック リファレンス トピック	このプリンタに関するさまざまなクイック リファレンス トピックが次の Web サイトにあります： www.hp.com/support/lj500colorM551 これらのトピックを印刷してプリンタの近くに置いておくことができます。印刷したトピックは、頻繁に実行する手順の簡易リファレンスとなります。
コントロール パネルのヘルプ	コントロール パネルには、プリント カートリッジの交換、紙詰まりの解消などのさまざまな作業の手順を示すヘルプが組み込まれています。

一般的な問題の解決チェックリスト

プリンタに関する問題を解決する際、次の手順に従ってください。

1. プリンタの [印字可] ランプが点灯していることを確認します。点灯していない場合は、次の手順を実行します。
   a. 電源ケーブルの接続を確認します。
   b. 電源が入っていることを確認します。
   c. プリンタの電源設定の線間電圧が正しいことを確認します (プリンタの背面にあるラベルに電圧要件が記載されています)。電源タップを使用していて、その電圧が仕様の範囲外の場合は、プリンタを壁のコンセントに直接つなぎます。すでに壁のコンセントにつないでいる場合は、別のコンセントで試してみます。
   d. いずれの方法でも電源が回復しない場合は HP カスタマ ケアまでご連絡ください。
2. ケーブル接続を確認します。
   a. プリンタとコンピュータまたはネットワーク ポート間のケーブル接続をチェックし、 きちんと接続されていることを確認します。
   b. 可能な場合は別のケーブルを使用して、ケーブル自体に不具合がないかどうかを確認します。
   c. ネットワーク接続を確認します。
3. コントロール パネルが準備完了状態になっている必要があります。エラー メッセージが表示されている場合は、エラーを解消します。
4. 使用している用紙が仕様を満たしていることを確認します。
5. 設定ページを印刷します。プリンタがネットワークに接続されている場合は、HP JetDirect のページも印刷されます。
   a. プリンタのコントロール パネルで ホーム ⌂ ボタンを押します。
   b. 以下のメニューを開きます。
      ◦ **管理**
      ◦ **レポート**
      ◦ **設定/ステータス ページ**
      ◦ **設定ページ**
   c. OK ボタンを押して [**設定ページ**] を選択してから、上矢印 ▲ を押して印刷します。

   ページが印刷されない場合は、少なくとも 1 つのトレイに用紙がセットされていることを確認します。

   紙詰まりが発生している場合は、コントロール パネルに表示される指示に従って紙詰まりを解消します。

6. 設定ページが印刷された場合は、次の項目を確認します。

   a. ページが正しく印刷されない場合は、プリンタのハードウェアに問題があります。HP カスタマケアにお問い合わせください。

   b. ページが正しく印刷された場合は、プリンタのハードウェアは動作しています。お使いのコンピュータ、プリンタ ドライバ、またはプログラムに問題があります。

7. 次のオプションのいずれかを選択します。

   Windows の場合 : [**スタート**] をクリックし、[**設定**]、[**プリンタ**] または [**プリンタと FAX**] をクリックします。プリンタ名をダブルクリックします。

   または

   Mac OS X の場合 : [**プリンタ設定ユーティリティ**] または [**プリントとファクス**] リストを開き、該当するプリンタの行をダブルクリックします。

8. このプリンタ用のプリンタ ドライバがインストールされているかどうかを確認します。このプリンタ用のプリンタ ドライバを使用しているかどうかを確認します。プリンタ ドライバは、プリンタに付属の CD に収録されています。または、 www.hp.com/support/lj500colorM551

9. 過去に正しく機能していた別のプログラムを使用して、簡単なドキュメントを印刷します。これで問題が解決される場合は、問題はご使用のプログラムにあります。これで問題が解決されない (ドキュメントが印刷されない) 場合は、次の手順を実行してください。

   a. プリンタのソフトウェアがインストールされている別のコンピュータからジョブを印刷してみます。

   b. プリンタをネットワークに接続している場合、USB ケーブルを使用して、プリンタとコンピュータを直接接続します。プリンタを正しいポートに付け替えるか、ソフトウェアを再インストールします。このとき、使用している新しい接続タイプを選択します。

プリンタのパフォーマンスに影響する要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- ページ数/分 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンタの処理時間およびダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続
- プリンタの入出力設定
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- 使用しているプリンタ ドライバ

出荷時の設定に戻す

1. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   - **管理**
   - **全般的な設定**
   - **出荷時の設定に戻す**
3. 使用可能なオプションの 1 つを選択してから、OK ボタンを押します。

コントロールパネルのメッセージ

コントロール パネルのメッセージのタイプ

プリンタのステータスや問題を示すメッセージには、次の 4 種類あります。

メッセージの種類	説明
ステータス メッセージ	現在のプリンタの状態を示します。プリンタの動作状態を表しているので、メッセージを消す必要はありません。プリンタの状態が変わるとメッセージも変わります。プリンタがオンラインになっていて、使用中ではなく印刷待ちの状態で、保留の警告メッセージもない場合は常に「**印字可**」と表示されます。
警告メッセージ	警告メッセージは、データおよび印刷エラーをユーザーに通知します。これらのメッセージは通常、**印字可** またはステータス メッセージと交互に表示され、OK ボタンを押すまで表示されたままになります。クリア可能な警告メッセージもあります。[**解除可能な警告**] メニューの [**Display Settings(表示設定)**] メニューが [**ジョブ**] オプションに設定されている場合は、次の印刷ジョブによってメッセージがクリアされます。
エラー メッセージ	エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの解消など、何らかの処置が必要なことを通知します。 自動継続可能なエラー メッセージもあります。[**Display Settings(表示設定)**] メニューの [**継続可能なイベント**] メニューが [**自動継続 (10 秒)**] オプションに設定されている場合は、このエラー メッセージが 10 秒間表示された後、通常の動作が続行されます。 注記： 10 秒間のエラー メッセージの表示中に任意のボタンを押すと、表示機能が無効になり、ボタンの機能が優先されます。たとえば、停止 ⊗ ボタンを押すと、印刷が一時停止し、印刷ジョブをキャンセルするオプションが表示されます。
重大なエラー メッセージ	プリンタが故障していることを示します。プリンタの電源をいったん切って入れ直すと、一部のメッセージを消去できます。これらのメッセージには、[**自動継続 (10 秒)**] 設定は影響しません。重大なエラー メッセージが消えない場合は、カスタマ ケア センタへご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ

このプリンタのコントロール パネルには、堅牢なメッセージ機能が備わっています。コントロール パネルにメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って問題を解決してください。プリンタに「エラー」または「注意」というメッセージが表示された場合に問題の解決手順が表示されないときは、プリンタの電源を切って入れ直してください。プリンタの問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

さまざまなトピックに関する詳細情報については、コントロール パネルのヘルプ ? ボタンにタッチします。

用紙送りが滑らかでないか、または紙詰まりが発生する

- 用紙がピックアップされない
- 複数枚の用紙がピックアップされる
- 紙詰まりを防ぐ

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
4. 用紙を手動で送るようにという要求に対するユーザーの対応待ち状態であるかどうかを、コントロール パネルで確認します。用紙をセットして続行します。

複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。*用紙に風をあてないでください。* 用紙の束をトレイに戻します。
2. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。

紙詰まりを防ぐ

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。

6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。

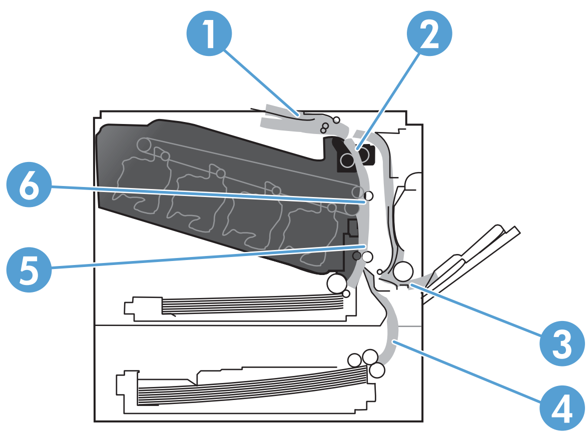
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に 1 枚ずつ用紙を送ります。

紙詰まりの解消

紙詰まりの場所

紙詰まりの場所を特定するには、以下の図を参照してください。用紙が詰まった場所と紙詰まりを取り除く方法は、コントロール パネルにも表示されます。

注記： 紙詰まりを取り除くためにプリンタ内部を開ける必要のある箇所には、緑色のハンドルまたは緑色のラベルが付いています。



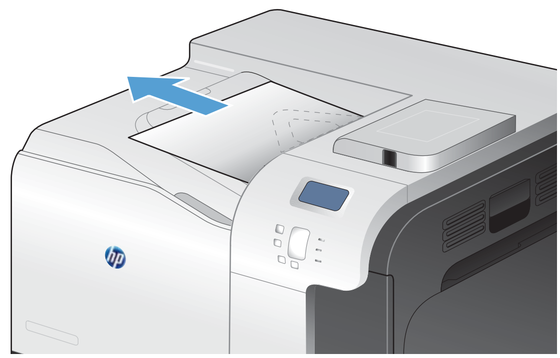
1	排紙ビンの周辺
2	両面印刷ユニットの周辺
3	トレイ 1 の周辺
4	オプションの 500 枚収容用紙/厚手メディア トレイ (トレイ 3)
5	トレイ 2 ピックアップ ローラーの周辺
6	フューザの周辺

排紙ビン付近の紙詰まりを取り除く

1. 排紙ビンから用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。

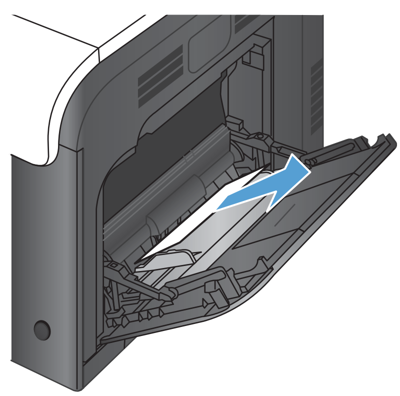


2. 両面印刷ユニットの排紙エリアに詰まっている用紙が見える場合は、ゆっくりと引いて取り除きます。



トレイ 1 の紙詰まりを取り除く

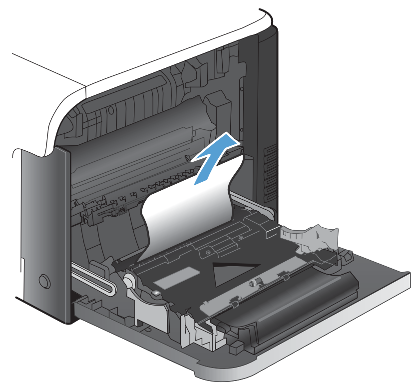
1. トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。[OK] ボタンをタッチしてメッセージを消します。



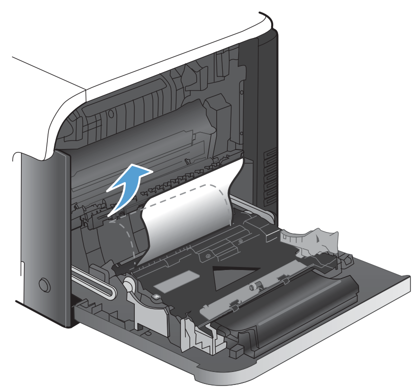
2. 用紙を取り除くことができない場合、または トレイ 1 に詰まっている用紙が見えない場合は、トレイ 1 を閉じ、右のドアを開きます。



3. 右のドアの内側に詰まっている用紙が見える場合は、用紙の端をゆっくりと引いて取り除きます。



4. ピックアップ ローラーの周辺から用紙をゆっくりと引き出します。



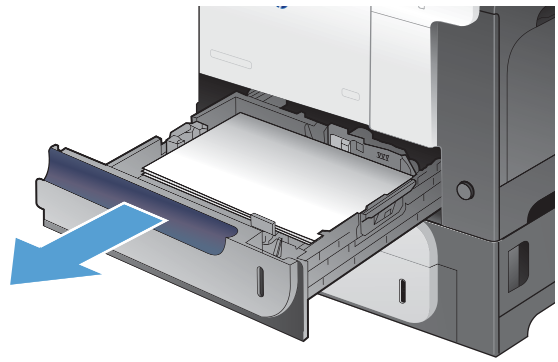
5. 右のドアを閉めます。



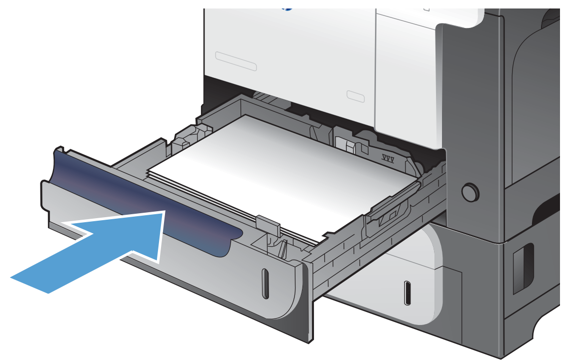
トレイ 2 の紙詰まりを取り除く

⚠ 注意： 用紙が詰まっているときにトレイを開くと用紙が破れてトレイに紙片が残り、別な紙詰まりの原因となる場合があります。トレイを開く前に、必ず紙詰まりを取り除いてください。

1. トレイ 2 を開き、用紙が正しくセットされていることを確認します。詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。



2. トレイを閉めます。



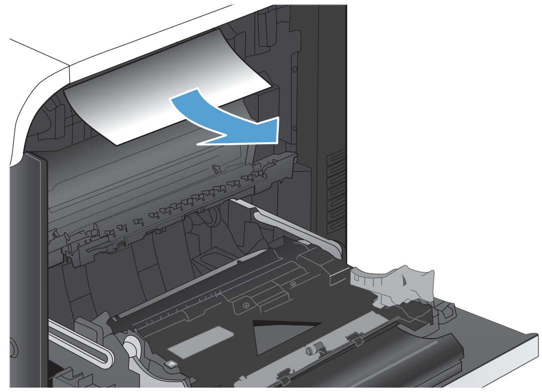
右のドアの紙詰まりを取り除く

⚠ 注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

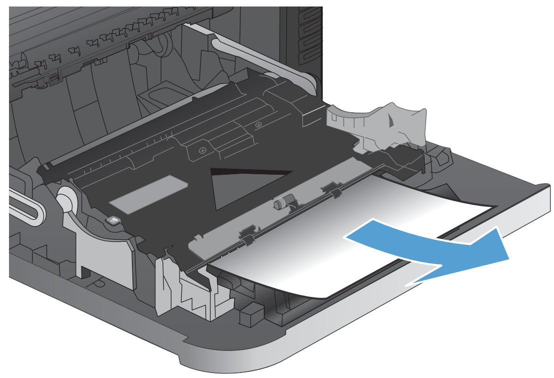
1. 右のドアを開きます。



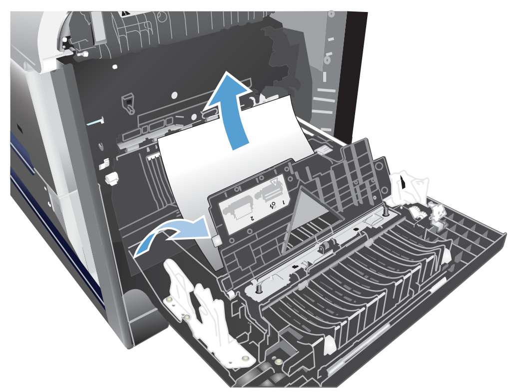
2. 排紙ビンに入りかけた用紙がある場合は、下方向にゆっくりと引いて取り除きます。



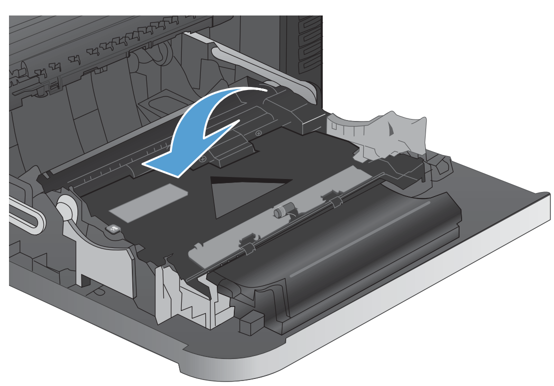
3. 右のドアの内側に用紙が詰まっている場合は、ゆっくりと引いて取り除きます。



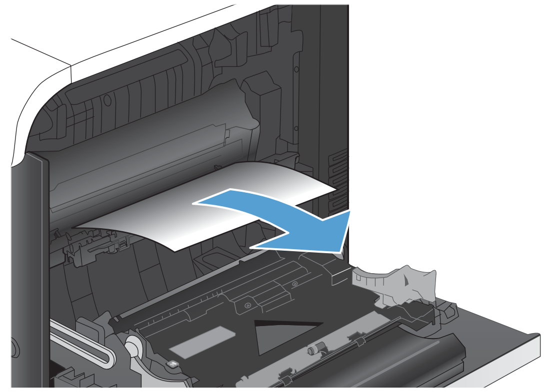
4. 右のドアの内側にある用紙フィードのカバーを持ち上げます。用紙が詰まっている場合は、ゆっくりとまっすぐに引いて取り除きます。



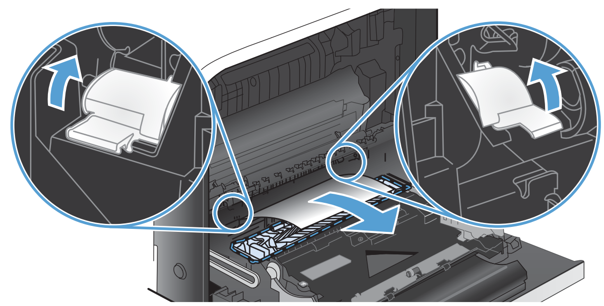
5. 用紙フィードのカバーを閉じます。



6. ピックアップ ローラーの周辺から用紙をゆっくりと引き出します。

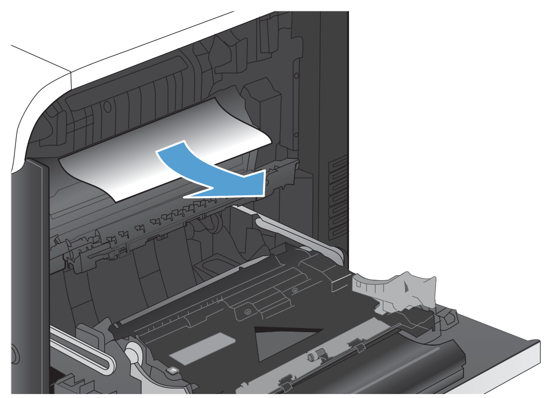


7. トレイ 2 のローラーの周辺に用紙がないことを確認します。2 つある緑色のレバーを押し上げて、紙詰まりアクセス ドアを解除します。詰まっている用紙があれば取り除き、ドアを閉じます。



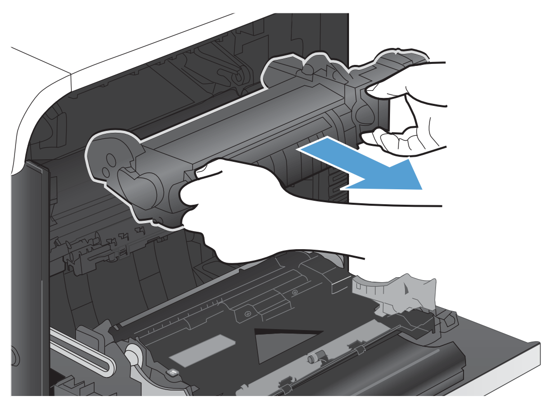
8. フューザの下部に詰まっている用紙が見える場合は、下方向にゆっくりと引いて取り除きます。

   注意： トランスファー ローラーのローラーに触らないようにしてください。汚れると、印刷品質に影響することがあります。



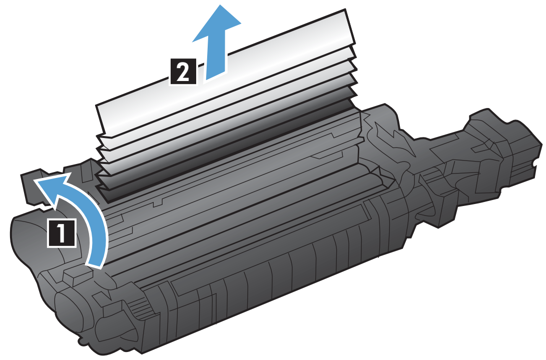
9. フューザ内部の見えないところに用紙が詰まっている場合があります。フューザ ハンドルをつかんで少し持ち上げてからまっすぐに引き、フューザを取り外します。

   注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

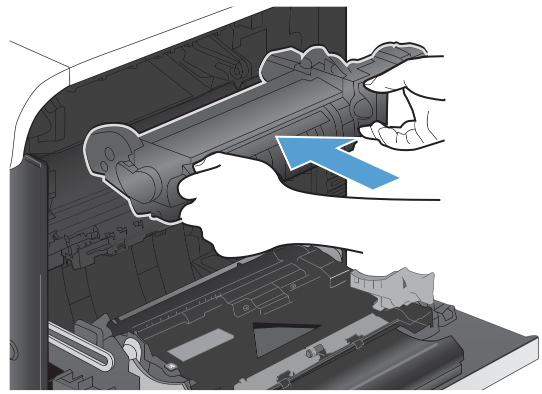


10. 紙詰まりアクセス ドアを開きます (右図 1)。フューザ内部に用紙が詰まっている場合は、ゆっくりとまっすぐ引いて取り除きます (右図 2)。用紙が破れた場合は、紙片をすべて取り除いてください。

注意： フューザ本体が冷めていても、内部のローラーが高温の場合があります。フューザローラーが冷めるまで、触らないようにしてください。



11. 紙詰まりアクセス ドアを閉じ、フューザをプリンタ内に完全に押し込みます。

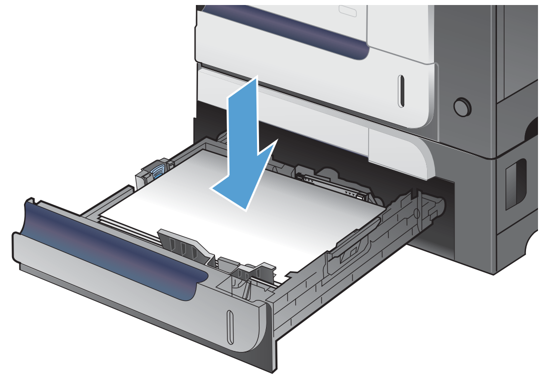


12. 右のドアを閉めます。

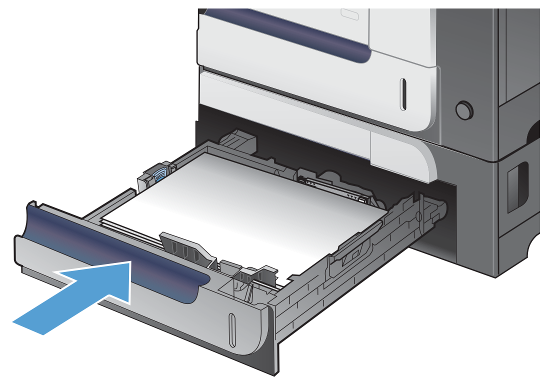


オプションの 500 枚収容用紙/厚手メディア トレイの紙詰まりを取り除く(トレイ 3)

1. トレイ 3 を開き、用紙が正しくセットされていることを確認します。傷んだ用紙や詰まっている用紙があれば取り除きます。

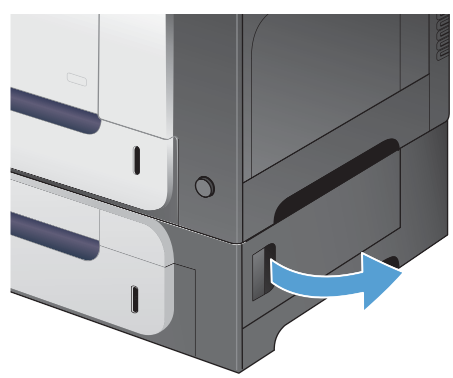


2. トレイ 3 を閉じます。

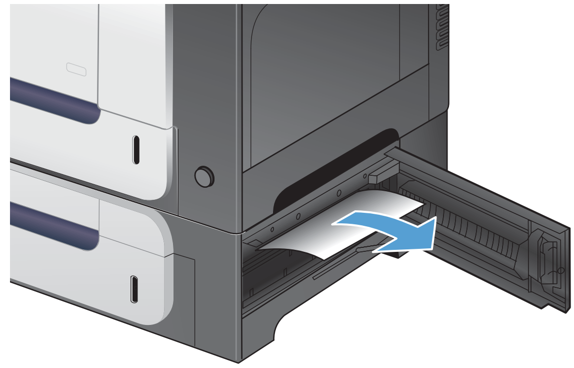


右下ドアの紙詰まりを取り除く (トレイ 3)

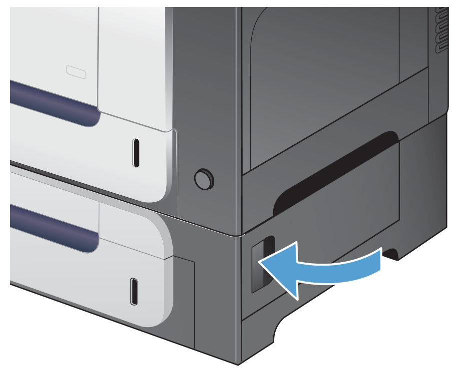
1. 右下のドアを開きます。



2. 用紙が見える場合は、詰まっている用紙をゆっくりと上または下に引いて取り除きます。



3. 右下のドアを閉めます。



紙詰まり解除の変更

本製品の紙詰まり解除機能により、紙詰まりしたページを再印刷できます。以下のオプションを使用できます。

- **自動** – 十分なメモリがある場合に、紙詰まりしたページが再印刷されます。
- **オフ** – 紙詰まりしたページは再印刷されません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、パフォーマンスは最適化されます。

注記： このオプションを使用すると、用紙切れとなり、ジョブが用紙の両面に印刷された場合、印刷されないページもあります。

- **オン** – 紙詰まりしたページが常に再印刷されます。印刷した最後の数ページを保存するために余分なメモリが割り当てられます。このため、パフォーマンスが低下する場合があります。

1. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   - **管理**
   - **全般的な設定**
   - **紙詰まり解除**
3. 適切な設定を選択し、OK ボタンを押します。

用紙が自動的に給紙されない

用紙が自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットします。用紙がセットされている場合は、OK ボタンを押します。
正しいサイズの用紙がセットされていません。	正しいサイズの用紙をセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイに用紙をセットします。
前回、紙詰まりした用紙が完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にある用紙を取り除きます。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	用紙ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
手差しメッセージが **常時** に設定されています。トレイに用紙が入っていても、手差しで給紙するようにというメッセージが表示されます。	トレイ 1 に用紙をセットします。用紙がセットされている場合は、OK ボタンを押します。 または、手差しメッセージの設定を [**用紙がセットされていない場合**] に変更し、トレイが空のときにだけ手差しを要求するメッセージを表示するようにします。
[**要求されたトレイを使用**] 設定 ([**トレイの管理**] メニュー) が [**優先**] に設定されていますが、指定したトレイが空です。プリンタは別のトレイを使用しません。	要求されたトレイに用紙をセットします。 または設定を [**優先**] から [**最初**] へ [**トレイの管理**] メニューで変更します。指定したトレイに用紙がセットされていない場合は、プリンタが別のトレイを使用します。

印刷品質の改善

これらのガイドラインに従うことで、印刷品質に関するほとんどの問題を防ぐことができます。

プリンタ ドライバで正しい用紙タイプ設定を使用する

次のいずれかの問題が発生している場合は、用紙タイプの設定を確認してください。

- 印刷されたページがトナーで汚れる。
- 印刷されたページに斑点が繰り返し現れる。
- 印刷したページが丸まっている。
- 印刷したページにトナーがはがれ落ちる。
- 印刷されたページに一部印刷されていない領域がある。

Windows の用紙タイプ設定の変更

1. ソフトウェアで［**ファイル**］メニューの［**印刷**］をクリックします。
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。
3. ［**用紙/品質**］タブをクリックします。
4. ［**用紙タイプ**］ドロップ ダウン リストで、［**詳細...**］オプションをクリックします。
5. ［**用紙の種類：**］オプションのリストを展開します。
6. 用紙タイプの各カテゴリを、使用している用紙タイプが見つかるまで展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。

Mac の用紙タイプ設定の変更

1. ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］オプションをクリックします。
2. ［**部数とページ数**］メニューで、［**ページ設定**］ボタンをクリックします。
3. ［**用紙サイズ**］ドロップダウン リストからサイズを選択して、OK ボタンをクリックします。

4. ［**レイアウト**］メニューを開きます。

5. ［**用紙の種類**］ドロップダウン リストからタイプを選択します。

6. ［**印刷**］ボタンをクリックします。

プリンタ ドライバでカラー設定を調整

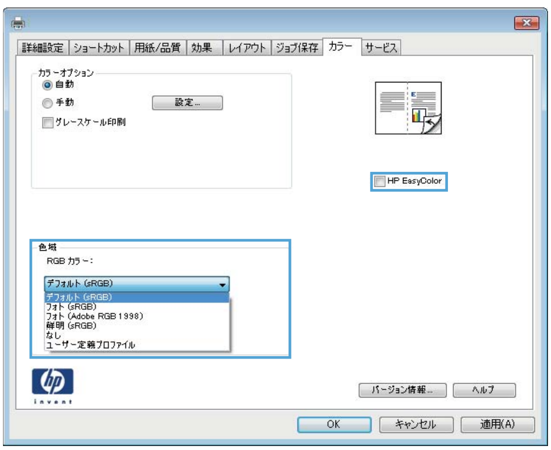
印刷ジョブのカラー テーマの変更

1. ソフトウェアで［**ファイル**］メニューの［**印刷**］をクリックします。

2. ［**プロパティ**］または［**基本設定**］をクリックします。

3. ［**カラー**］タブをクリックします。

4. ［**カラー テーマ**］ドロップダウン リストでカラー テーマを選択します。



- ［**デフォルト (sRGB)**］: RGB データが raw デバイス モードで印刷されます。このテーマを使用する場合、適切な印刷結果を得るには、ソフトウェアまたは OS でカラーを管理する必要があります。

- ［**鮮明 (sRGB)**］: 中間階調の彩度が高くなります。このテーマは、業務用のグラフィックを印刷する用途に適しています。

- ［**フォト (sRGB)**］: RGB カラーが、デジタル現像所で写真として印刷されるときと同じように解釈されます。[デフォルト (sRGB)] を選択した場合に比べて、濃度と彩度が高くなります。このテーマは、写真を印刷する用途に適しています。

- ［**フォト (Adobe RGB 1998)**］: このテーマは、sRGB ではなく Adobe RGB の色空間を使用しているデジタル写真を印刷する用途に適しています。このテーマを使用する場合、ソフトウェア側でカラー管理を無効にしてください。

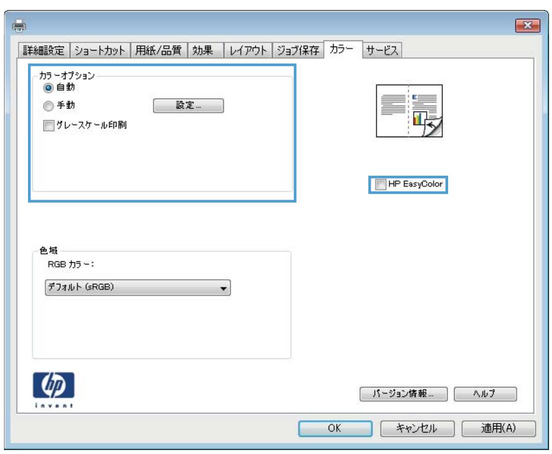
- ［**なし**］

カラー オプションを変更する

現在の印刷ジョブに対するカラー オプション設定を変更するには、プリンタ ドライバの [カラー] タブを使用します。

1. ソフトウェアで [**ファイル**] メニューの [**印刷**] をクリックします。
2. [**プロパティ**] または [**基本設定**] をクリックします。
3. [**カラー**] タブをクリックします。
4. [**自動**] または [**手動**] をクリックします。
   - [**自動**] 設定： 通常はこのオプションを選択します。
   - [**手動**] 設定： 特定の印刷ジョブに対してカラー設定を調整する場合は、このオプションを選択します。

   注記： カラー設定を手動で変更した場合、印刷結果に悪影響が及ぶおそれがあります。カラー設定を手動で変更する作業は、グラフィックの専門家だけが行うことを推奨しています。



5. カラー文書をモノクロで印刷するには、[**グレースケール印刷**] オプションをクリックします。このオプションは、複写またはファックス送信する目的でカラー文書を印刷する場合に適しています。
6. [**OK**] ボタンをクリックします。

HP の仕様を満たす用紙を使用する

次のいずれかの問題が発生している場合、別の用紙を使用してください。

- プリント結果が薄すぎるか、または部分的に薄いように見える。
- プリントしたページにトナーの粒が付着している。
- プリントしたページがトナーで汚れている。

- プリントした文字がゆがんで見える。
- 印刷したページが丸まっている。

必ず、このプリンタでサポートされているタイプおよび重量の用紙を使用してください。また、用紙選択時に次のガイドラインに従ってください。

- 上質で、切れ目、破れ目、しみ、しわ、穴などがなく、目が粗くなく、ほこりや針が付いておらず、端が曲がっていない用紙を使用します。
- 以前にプリントされたことがない、新品の用紙を使用します。
- レーザー プリンタ用の用紙を使用します。インクジェット プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- ざらざらしすぎていない用紙を使用します。一般に、滑らかな用紙を使用するとプリント品質が向上します。

クリーニング ページの印刷

次のいずれかの問題が発生している場合は、クリーニング ページを印刷し、用紙経路からほこりや過剰なトナーを取り除いてください。

- 印刷されたページにトナーのしみが現れる。
- 印刷されたページがトナーで汚れる。
- 印刷されたページに斑点が繰り返し現れる。

クリーニング ページを印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロール パネルで ホーム ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
   - **プリンタのメンテナンス**
   - **校正/クリーニング**
3. [**クリーニング ページの印刷**] 項目を選択し、OK ボタンを押してページを印刷します。
4. クリーニング処理には数分かかることがあります。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

プリンタを校正して色を調整

校正とは、印刷の品質を最適化することです。画質に問題がある場合は、プリンタを校正してください。

1. ホーム ボタンを押します。
2. 次の各メニューを開きます。
   - **プリンタのメンテナンス**
   - **校正/クリーニング**
   - **完全校正**

プリント カートリッジの確認

次のいずれかの問題が発生している場合は、各プリント カートリッジを確認し、必要に応じて交換してください。

- 印刷が薄すぎるか、かすれる。
- 印刷されたページに一部印刷されていない領域がある。
- 印刷されたページに筋や帯が生じている。

プリント カートリッジを交換する必要があると判断した場合は、サプライ品ステータス ページを印刷し、HP 純正プリント カートリッジの製品番号を確認してください。

プリント カートリッジのタイプ	問題を解決する手順
補充または再生プリント カートリッジ	Hewlett-Packard 社は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。補充または再生プリント カートリッジを使用していて印刷品質に不満がある場合は、HP 純正カートリッジと交換してください。
HP 純正のプリント カートリッジ	1. カートリッジが指定した寿命に達すると、プリンタのコントロール パネルまたはサプライ品のステータス ページに **[残量ごくわずか]** のステータスが表示されます。適切な印刷品質が得られなくなったら、プリント カートリッジを交換してください。 2. プリント カートリッジに損傷がないか目視で検査します。次の手順を参照してください。必要に応じてプリント カートリッジを交換してください。 3. 印刷されたページに繰り返し同じ間隔で斑点が現れる場合は、クリーニング ページを印刷します。それでも問題が解決されない場合は、本書の「不正な印刷が繰り返される」の情報を活用して問題の原因を特定してください。

印刷ニーズに最も合ったプリンタ ドライバを使用

印刷されたページで、グラフィックスに予期しない線が現れたり、テキストの欠落、グラフィックスの欠落、書式の誤り、またはフォントの置き換えが発生する場合は、別のプリンタ ドライバを使用してください。

HP PCL 6 ドライバ	• デフォルトのドライバです。他のドライバを選択しない限り、このドライバが自動的にインストールされます。 • すべての Windows 環境用として推奨 • ほとんどのユーザーにとって、最適なスピード、印刷品質、プリント機能を実現 • Windows 環境に最適のスピードを実現する Windows Graphic Device Interface (GDI) 対応設計 • サードパーティのソフトウェア プログラムや、PCL 5 用にカスタマイズされたソフトウェア プログラムと相性が合わない可能性あり
HP UPD PS ドライバ	• Adobe® ソフトウェア プログラムやその他のグラフィック集約型ソフトウェア プログラムでの印刷用として推奨 • Postscript エミュレーションや Postscript Flash フォント サポートの印刷に対応
HP UPD PCL 5	• 一般的なオフィス印刷用 (Windows 環境) として推奨 • これまでの PCL バージョンや HP LaserJet プリンタの旧バージョンに対応 • サードパーティやカスタマイズされたソフトウェア プログラムでの印刷に最適 • PCL 5 を使用している混合環境での使用に最適 (UNIX、Linux、メインフレーム) • 会社での Windows 環境向け使用を目的とした設計となっており、単一のドライバで複数のプリンタ モデルに対応 • Windows 搭載のモバイル コンピュータから複数のプリンタ モデルに印刷する際の使用にお勧め
HP UPD PCL 6	• すべての Windows 環境における推奨ドライバです。 • ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、および利用可能なプリンタ機能の面で最高レベルです。 • Windows Graphic Device Interface (GDI) を使用して作成されているので、Windows 環境での動作が高速です。 • サードパーティのソフトウェア プログラムや、PCL 5 用にカスタマイズされたソフトウェア プログラムと相性が合わない可能性あり

次の Web サイトからその他のプリンタ ドライバをダウンロードしてください： www.hp.com/go/lj500colorM551_software

印刷されない、または印刷速度が遅い

印刷されない

まったく印刷されない場合は、次の解決策を試してください。

1. プリンタの電源が入っているかどうか、および、コントロール パネルの表示が準備完了状態になっているかどうかを確認します。
    - コントロール パネルの表示が準備完了状態になっていない場合、プリンタの電源を入れ直します。
    - コントロール パネルの表示が準備完了状態になっている場合は、ジョブを再実行してみます。
2. コントロール パネルの表示がエラーになっている場合は、そのエラーを解消してからジョブを再実行してみます。
3. ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。プリンタをネットワークに接続している場合は、次の項目を確認します。
    - プリンタのネットワーク接続ポートの横にあるランプの状態を確認します。ネットワークが稼動している場合、ランプは緑で点灯します。
    - 電話コードでなくネットワーク ケーブルを使用してネットワークに接続しているかどうかを確認します。
    - ネットワーク ルーター、ハブ、またはスイッチの電源が入っているかどうか、および、それらの装置が正常に動作しているかどうかを確認します。
4. プリンタに付属の CD に収録されている HP 製ソフトウェアをインストールします。汎用プリンタ ドライバを使用すると、プリント キュー内のジョブを消去する処理が遅延する可能性があります。
5. コンピュータに表示されるプリンタのリストで、このプリンタの名前を右クリックして［**プロパティ**］をクリックし、［**ポート**］タブをクリックします。
    - ネットワーク ケーブルを使用してネットワークに接続している場合、［**ポート**］タブに表示されるプリンタ名が、プリンタの設定ページのプリンタ名と一致しているかどうか、を確認します。
    - USB ケーブルを使用して無線ネットワークに接続している場合、［**Virtual printer port for USB**］(USB 用仮想プリンタ ポート) チェックボックスがオンになっているかどうかを確認します。
6. コンピュータ上でパーソナル ファイアウォール システムを使用している場合、プリンタとの通信がブロックされている可能性があります。ファイアウォールを一時的に無効にし、ファイアウォールが問題の原因であるかどうかを確認します。
7. コンピュータまたはプリンタを無線ネットワークに接続している場合、信号品質が低かったり干渉が発生したりすると、印刷ジョブが遅延することがあります。

印刷速度が遅い

印刷はされるが印刷速度が遅いように見える場合は、次の解決策を試してください。

1. コンピュータがこのプリンタの最低要件を満たしているかどうかを確認します。仕様については、www.hp.com/support/lj500colorM551

2. 一部の用紙タイプ (例: 厚紙) に印刷するようプリンタを設定している場合、印刷速度が遅くなります。これは、トナーを用紙に確実に溶着させるためです。用紙タイプの設定が、実際に使用する用紙のタイプと一致していない場合、設定を正しい用紙タイプに変更します。

USB 接続印刷の問題の解決

- USB アクセサリを挿入したときに [USB から取得設定] メニューが開かない
- USB ストレージ アクセサリのファイルが印刷されない
- 印刷するファイルが [USB から開く] メニューに一覧表示されない

USB アクセサリを挿入したときに [USB から取得設定] メニューが開かない

1. この機能を使用するには、コントロール パネルのメニューまたは HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にする必要があります。

   コントロール パネルのメニューを使用してこの機能を有効にするには、[**管理**] メニュー、[**全般的な設定**] サブメニュー、[**USB から取得設定**] サブメニューの順にアクセスして、[**有効**] を選択します。HP 内蔵 Web サーバを使用してこの機能を有効にするには、[**印刷**] タブにアクセスします。

2. このプリンタでサポートされていない USB ストレージ アクセサリまたはファイル システムが使用されている可能性があります。ファイル アロケーション テーブル (FAT) ファイル システムを使用する、標準の USB ストレージ アクセサリにファイルを保存してください。プリンタは、FAT12、FAT16、および FAT32 USB ストレージ アクセサリをサポートします。

3. 別のメニューが既に開いている場合は、そのメニューを閉じてから、もう一度 USB ストレージ アクセサリを挿入してください。

4. USB ストレージ アクセサリに複数のパーティションが存在する可能性があります (一部の USB ストレージ アクセサリ メーカーは、アクセサリに、CD に似たパーティションを作成するソフトウェアをインストールしています)。USB ストレージ アクセサリを再フォーマットしてパーティションを削除するか、別の USB ストレージ アクセサリを使用してください。

5. USB ストレージ アクセサリへのプリンタの供給電力が不足している可能性があります。

   a. USB ストレージ アクセサリを取り外します。

   b. プリンタの電源を切って入れ直します。

   c. 電源付きの USB アクセサリ、または消費電力が少ない USB アクセサリを使用します。

6. USB ストレージ アクセサリが正しく機能していない可能性があります。

   a. USB ストレージ アクセサリを取り外します。

   b. プリンタの電源を切って入れ直します。

   c. 別の USB ストレージ アクセサリから印刷を試みます。

USB ストレージ アクセサリのファイルが印刷されない

1. トレイに用紙があることを確認します。

2. コントロール パネルのメッセージを確認します。紙詰まりが発生している場合は、用紙を取り除いてください。

印刷するファイルが [USB から開く] メニューに一覧表示されない

1. USB 印刷機能でサポートされていないファイル タイプを印刷しようとしている可能性があります。プリンタでサポートされているファイル タイプは、.pdf、.prn、.pcl、.ps、および .cht です。

2. USB ストレージ アクセサリの 1 つのフォルダ内にあるファイルが多すぎる可能性があります。ファイルをサブフォルダに移動して、フォルダ内のファイル数を減らしてください。

3. ファイル名に、プリンタでサポートされていない文字セットが使用されている可能性があります。この場合は、ファイル名に別の文字セットの文字が使用されます。ASCII 文字を使用してファイル名を変更してください。

接続に関する問題の解決

直接接続に関する問題の解決

プリンタとコンピュータを直接接続している場合は、ケーブルを確認します。

- ケーブルがコンピュータとプリンタに接続されていることを確認します。
- ケーブルが 2m 以下であることを確認します。長すぎる場合は、より短いケーブルを使用してみます。
- ケーブルを別のプリンタに接続し、ケーブルが正しく機能していることを確認します。必要に応じて、ケーブルを交換します。

ネットワークに関する問題の解決

以下の項目をチェックし、プリンタがネットワークと通信していることを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロール パネルを使用して設定ページをプリントし、設定ページにプリントされるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- 物理的な接続の問題
- コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している
- コンピュータがプリンタと通信できない
- ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている
- 新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある
- コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある
- プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている

物理的な接続の問題

1. プリンタが、正しい長さのケーブルを使用して、正しいネットワークポートに接続されていることを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されていることを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポート接続を見て、黄色の動作ランプおよび緑色のリンク ステータスランプが点灯していることを確認します。
4. 問題が解消しない場合は、ケーブルを変えるか、ハブの別のポートを試してみます。

コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、[**Ports**] (ポート) タブをクリックします。このプリンタに対して現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、[**Always print to this printer, even if its IP address changes**] (IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタにプリントする) チェック ボックスをオンにします。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタを削除して再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
   a. コンピュータでコマンド ライン プロンプトを開きます。Windows の場合は、[**スタート**] メニューの [**ファイル名を指定して実行**] をクリックし、「`cmd`」と入力します。
   b. 「`ping`」と入力し、その後ろにプリンタの IP アドレスを入力し、実行します。
   c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. Ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源がオンになっていることを確認した後、ネットワーク設定、プリンタ、およびコンピュータがすべて同じネットワークに構成されていることを確認します。

ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている

この設定を自動モード (デフォルトの設定) のままにしておくことをお勧めします。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新しいソフトウェア プログラムが正しくインストールされていること、および正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワーク ドライバ、プリンタ ドライバ、およびネットワーク リダイレクションを確認します。
2. オペレーティング システムが正しく設定されていることを確認します。

プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワーク プロトコルのステータスを調べます。必要に応じて、有効にします。

2. 必要に応じて、ネットワークを再設定します。

Windows において、プリンタのソフトウェアに関する問題を解決する

製品のプリンタ ドライバが プリンタ フォルダに見当たらない

1. プリンタのソフトウェアを再インストールします。

   注記： 実行中のアプリケーションをすべて終了します。システム トレイにアイコンがあるアプリケーションを終了するには、目的のアイコンを右クリックし、[**閉じる**] または [**無効**] を選択します。

2. USB ケーブルをコンピュータ上の別の USB ポートに接続してみます。

ソフトウェアのインストール中にエラー メッセージが表示された

1. プリンタのソフトウェアを再インストールします。

   注記： 実行中のアプリケーションをすべて終了します。システム トレイにアイコンがあるアプリケーションを終了するには、目的のアイコンを右クリックし、[**閉じる**] または [**無効**] を選択します。

2. プリンタのソフトウェアをインストールするドライブの空き容量を確認します。必要に応じて可能な限り容量を空けて、プリンタのソフトウェアを再インストールします。

3. 必要に応じてデフラグを実行し、プリンタのソフトウェアを再インストールします。

製品は印字可になっているのに、何も印刷されない

1. 設定ページを印刷し、製品の機能を確認します。

2. すべてのケーブルが正しく接続されていて、仕様に合っていることを確認します。USB ケーブルや電源ケーブルなどが対象です。新しいケーブルを使用してみます。

3. 設定ページの IP アドレスがソフトウェア ポートの IP アドレスと一致していることを確認します。次のどちらかの手順に従います。

Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、および Windows Vista

   a. [**スタート**] をクリックします。

   b. [**設定**] をクリックします。

   c. [**プリンタとファックス**] (デフォルトの [スタート] メニュー表示を使用) をクリックするか、[**プリンタ**] (クラシック [スタート] メニューを使用) をクリックします。

   d. プリンタ ドライバのアイコンを右クリックし、[**プロパティ**]を選択します。

   e. [**ポート**] タブをクリックしてから、[**ポートの設定**] をクリックします。

f. IP アドレスを確認して、[**OK**] または [**キャンセル**] をクリックします。

g. IP アドレスが異なっている場合は、そのドライバを削除し、適切な IP アドレスを使用してドライバを再インストールします。

Windows 7

a. [**スタート**] をクリックします。

b. [**デバイスとプリンター**] をクリックします。

c. プリンタ ドライバのアイコンを右クリックし、[**プリンタのプロパティ**]を選択します。

d. [**ポート**] タブをクリックしてから、[**ポートの設定**] をクリックします。

e. IP アドレスを確認して、[**OK**] または [**キャンセル**] をクリックします。

f. IP アドレスが異なっている場合は、そのドライバを削除し、適切な IP アドレスを使用してドライバを再インストールします。

Mac において、プリンタのソフトウェアに関する問題を解決する

- [プリントとファクス] リストにこのプリンタの名前が表示されない
- [プリントとファクス] リストで選択したプリンタが自動セットアップされない
- 印刷ジョブが、目的のプリンタに送信されない
- USB ケーブルを使用して接続している場合、プリンタ ドライバ選択後に [プリントとファクス] リストにプリンタが表示されない
- プリンタを USB 接続しているときに汎用プリンタ ドライバを使用している

[プリントとファクス] リストにこのプリンタの名前が表示されない

1. ケーブルが正しく接続されているかどうか、および、プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。
2. 設定ページを印刷し、製品名を確認します。設定ページのプリンタ名が [プリントとファクス] リストのプリンタ名と一致しているかどうかを確認します。
3. プリンタとコンピュータが同じネットワーク上に存在しているか、または USB ケーブルで接続されていることを確認します。
4. USB ケーブルまたはネットワーク ケーブルを高品質ケーブルに交換します。

[プリントとファクス] リストで選択したプリンタが自動セットアップされない

1. ケーブルが正しく接続されているかどうか、および、プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。
2. プリンタの .gz ファイルがハード ディスク上の `Library/Printers/PPDs/Contents/Resources` フォルダにあるかどうかを確認します。ない場合はソフトウェアを再インストールします。
3. .gz ファイルがこのフォルダにある場合、.ppd ファイルが破損している可能性があります。このファイルを削除し、ソフトウェアを再インストールします。
4. USB ケーブルまたはネットワーク ケーブルを高品質ケーブルに交換します。

印刷ジョブが、目的のプリンタに送信されない

1. プリント キューを開き、印刷ジョブを再開します。
2. 同名または類似名の別のプリンタによって印刷ジョブが受信された可能性があります。設定ページを印刷し、製品名を確認します。設定ページのプリンタ名が [プリントとファクス] リストのプリンタ名と一致しているかどうかを確認します。

USB ケーブルを使用して接続している場合、プリンタ ドライバ選択後に [プリントとファクス] リストにプリンタが表示されない

ソフトウェアのトラブルシューティング

▲ Mac OS のオペレーティング システムが Mac OS X バージョン 10.5 または 10.6 であることを確認します。

ハードウェアのトラブルシューティング

1. プリンタの電源がオンになっているかどうかを確認します。
2. USB ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。
3. 適切な高速 USB ケーブルが使用されていることを確認します。
4. USB チェーン上で電力を供給されている USB デバイスの台数が多すぎないかどうかを確認します。USB チェーンからすべてのデバイスを取り外し、USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに直接接続します。
5. 独自電源を持たない USB ハブが USB チェーンに 3 台以上接続されていないかどうかを確認します。USB チェーンからすべてのデバイスを取り外し、USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに直接接続します。

注記： iMac キーボードは、独自電源を持たない USB ハブです。

プリンタを USB 接続しているときに汎用プリンタ ドライバを使用している

ソフトウェアをインストールする前に USB ケーブルを接続した場合、このプリンタ用のプリンタ ドライバではなく汎用プリンタ ドライバが使用されている可能性があります。

1. 汎用プリンタ ドライバを削除します。
2. プリンタに付属の CD からソフトウェアを再インストールします。ソフトウェアのインストール プログラムから要求されるまで、USB ケーブルを接続しないでください。
3. プリンタを複数台導入している場合、[[**Print**]] (印刷) ダイアログ ボックスの [**Format For**] (書式設定対象) リストで正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。

A　サプライ品とアクセサリ

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP ソフトウェアを使用した注文	170 ページの「HP 内蔵 Web サーバの使用」

パーツ番号

注文に関する情報と在庫状況が、プリンタの耐用期間中に変更されることがあります。

アクセサリ

項目	説明	製品番号
HP Color LaserJet 500 枚用紙フィーダ x 1	500 枚収容用紙/厚手メディア トレイ	CF084A

プリント カートリッジおよびトナー回収ユニット

項目	説明[1]	カートリッジ番号	製品番号
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (黒)	標準黒カートリッジ	507A	CE400A
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (黒)	大容量黒カートリッジ	507X	CE400X
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (シアン)	シアン カートリッジ	507A	CE401A
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (イエロー)	イエロー カートリッジ	507A	CE402A
HP Color LaserJet プリント カートリッジ (マゼンタ)	マゼンタ カートリッジ	507A	CE403A
トナー回収ユニット	用紙に定着しなかったトナーの容器		CE254A

[1] 詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

ケーブルおよびインタフェース

項目	説明	製品番号
HP Jetdirect プリント サーバー	HP Jetdirect ew2500 ワイヤレス プリント サーバー	J8021A
	HP Jetdirect 2700w USB ワイヤレス プリント サーバー	J8026A
USB ケーブル	2m 標準 USB 互換デバイス コネクタ	C6518A

メンテナンス キット

項目	説明	製品番号
フューザ キット	110V 交換用フューザ	CE484A
	220V 交換用フューザ	CE506A

B サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保障期間
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551n、M551dn、M551xh	1 年限定オンサイト保証

HP は、エンドユーザーに対して、購入日から上記の期間中、HP ハードウェアとアクセサリに材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、HP ソフトウェアを正しくインストールして使用した場合に、購入日から上記の期間中、材料および製造上の瑕疵が原因でプログラミング命令の実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP 製品には、新品と同等の性能を発揮する再生部品が無作為に使用されることがあります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適当または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造または誤用に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。

HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

現地の法律で許容されている範囲内において、本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびそのサプライヤは一切責任を負いません。一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP の Premium Protection Warranty: LaserJet プリント カートリッジ限定保証

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を購入店 (問題を記述した書面および印刷サンプルを添付) に返品するか HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入代金を返金します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

Color LaserJet フューザ キット、トナー回収ユニット、およびトランスファー キットの限定保証条項

この HP 製品は、プリンタのコントロールパネルに耐用期限が近づいたことが表示されるまで、材料および仕上げに不具合がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 改造、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用した場合の問題、(c) 通常の使用により摩耗した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面を添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリント カートリッジに格納されるデータ

このプリンタで使用される HP プリント カートリッジには、プリンタの操作に役立つメモリ チップが搭載されています。

さらに、このメモリ チップには、プリンタの利用状況を把握するためにのみ使用される情報を収集する機能があります。収集される情報には、 最初にプリント カートリッジを取り付けた日付、最後にプリント カートリッジを使用した日付、ページ印刷範囲、使用された印刷モード、プリンタのモデルがあります。この情報は、今後の HP プリンタの設計にお客様の印刷ニーズを反映するために使用されます。

プリント カートリッジのメモリ チップから収集されたデータには、プリント カートリッジやプリンタのお客様またはユーザーを識別できるような情報は含まれません。

HP では、HP が無料で行っている製品回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners : www.hp.com/recycle) に返却されたプリント カートリッジからメモリ チップのサンプル内容を収集します。今後の HP 製品を改善するために、このサンプルから収集されたメモリ チップを読み取り、調査します。このプリント カートリッジのリサイクルに協力した HP パートナーもまたこのデータにアクセスすることができます。

プリント カートリッジを所有しているサードパーティ企業は、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできます。この情報へのアクセスを希望しない場合は、チップを操作不能に変更することができます。ただし、メモリ チップを操作不能に設定すると、そのメモリ チップは HP プリンタで使用できなくなります。

ソフトウェア使用許諾契約書

本ソフトウェア製品をご利用の前に、以下の条項を良くお読みください。本ソフトウェア使用許諾契約書 (以下「EULA」という) は、本ソフトウェア製品の使用に関してお客様 (個人または法人を問わない) と Hewlett-Packard Company (以下「HP」という) との間で締結される契約書です。オンライン文書内の使用許諾契約などで、別の使用許諾契約がお客様と HP または本ソフトウェアのサプライヤとの間に締結されている場合、本 EULA は適用されません。「ソフトウェア」には関連メディア、ユーザーガイドとその他の印刷物、および「オンライン」または電子文書 (まとめて「ユーザー文書」という) が含まれる場合があります。

本ソフトウェアに関する権利は、お客様が本 EULA の全ての条件に同意する場合にのみ提供されます。本ソフトウェアをインストール、複製、ダウンロード、または使用することによって、お客様は本 EULA の条項に拘束されることに同意されたものとみなされます。本 EULA に同意されない場合、本ソフトウェアをインストール、ダウンロード、または使用することはできません。本ソフトウェアを購入されても、本 EULA に同意されない場合は、本ソフトウェアを 14 日以内に購入店まで返却いただければ、代金を全額返金いたします。本ソフトウェアが別の HP 製品上にインストールされている場合または別の HP 製品と共に使用可能な状態になっている場合は、未使用のそれら全ての製品を全部返却していただくものとします。

1. 第三者のソフトウェア。本ソフトウェアには、HP 所有のソフトウェア (以下「HP ソフトウェア」) の他に 、第三者の使用許諾を受けたソフトウェア (以下「第三者のソフトウェア」) が含まれる場合があります。第三者のソフトウェアは、その第三者により規定された使用条件に従って使用が許諾されます。一般に、第三者のライセンスは "license.txt"、"readme" などのファイルに記載されていますが、 それらのライセンスが見つからない場合は、HP サポートまでご連絡ください。第三者のライセンスにソース コードの利用を認めるライセンス (GNU 一般公開ライセンスなど) が含まれており、該当するソース コードが本ソフトウェアに含まれない場合は、HP の Web サイト (hp.com) の製品サポート ページでソース コードの取得方法についてご確認ください。

2. 許諾権利。本契約書のすべての使用条件に準拠することを条件に、お客様は以下の権利を付与されます。

   a. 使用。お客様には、本 HP ソフトウェアのコピー 1 部を使用する権利が許諾されます。「使用」とは、本 HP ソフトウェアをインストール、複製、格納、ロード、実行、表示、または使用することをいいます。お客様は、本 HP ソフトウェアを改変したり、本 HP ソフトウェアのいかなる使用許諾または制御に関する機能も無効にすることはできません。本ソフトウェアが HP によりイメージ処理用製品または印刷処理用製品とともに提供された場合 (本ソフトウェアがプリンタのドライバ、ファームウェア、またはアドオンの場合など)、本 HP ソフトウェアはそれらの製品 (「HP 製品」) での使用に限定されます。使用に関する追加制限が、ユーザー マニュアルに記載されている場合があります。本 HP ソフトウェアの構成部分を分割して使用することはできません。お客様に本 HP ソフトウェアを配布する権利はありません。

   b. 複製。複製の権利とは、それぞれの複製に元の HP ソフトウェアに含まれる所有権に関する通知をすべて転載し、バックアップ目的のみの使用に限り、本 HP ソフトウェアのアーカイブ コピーまたはバックアップ用コピーを作成できることを意味します。

3. アップグレード。HP がアップグレード、更新、補足 (まとめて「アップグレード」という) として提供する HP ソフトウェアを使用するには、まず元の HP ソフトウェアがアップグレードの権利対象として HP により許可されている必要があります。アップグレードが元の HP ソフトウェアに取って替わる場合、お客様はかかる HP ソフトウェアを今後使用することはできなくなり

ます。本契約書は、HP がアップグレードに関する使用条項を他に提示していない限り、各アップグレードに適用されます。本契約書と他の条項とが異なる場合は、他の条項が優先されます。

4. 譲渡。

   a. 第三者への譲渡。本 HP ソフトウェアの最初のエンド ユーザーは、本 HP ソフトウェアを別のエンド ユーザーに 1 回に限り譲渡することができます。譲渡には、全構成部品、メディア、ユーザー マニュアル、本契約書、純正製品証明書 (それが存在する場合) をすべて含めます。譲渡は、委託販売などの間接的譲渡であってはなりません。譲渡に先立ち、譲渡されるソフトウェアを受け取るエンド ユーザーは本契約書に同意するものとします。本 HP ソフトウェアを譲渡した時点で、お客様のライセンスは自動的に終了します。

   b. 制限。お客様は本 HP ソフトウェアを賃貸、リース、貸与したり、商用タイムシェアリングまたはサービス機関向けに使用することはできません。本契約書で明示的に許可されている場合を除き、お客様は、本 HP ソフトウェアを再使用許諾、譲渡、移転することはできません。

5. 所有権。本ソフトウェアおよびユーザー マニュアルに含まれる知的財産権はすべて HP およびその供給業者により所有され、該当する著作権、業務上の秘密、特許、商標に関する法律で保護されています。お客様は、製品の識別番号、著作権表示、所有者による制限を本ソフトウェアから除去してはならないものとします。

6. リバース エンジニアリングの制限。お客様は、該当の法律で許可されている場合を除き、本 HP ソフトウェアをリバース エンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

7. データの使用に関する承諾。HP およびその関連会社は、(i) 本ソフトウェアまたは HP 製品の使用、または (ii) 本ソフトウェアまたは HP 製品に関するサポート サービス、に関連してお客様から提供される技術情報を収集および使用することがあります。かかる情報にはすべて HP のプライバシー ポリシーが適用されます。HP はかかる情報を、お客様個人が特定されるような方法で利用しないものとしますが、お客様の使用を改善したりまたはサポート サービスを提供したりするために必要な場合はこの限りではありません。

8. 責任の制限。万一お客様に損害が生じた場合の本契約書に基づく HP およびその供給業者の責任、および本契約書に基づくお客様に対する唯一の救済手段は、本製品の購入についてお客様が実際に支払った金額または 5.00 米ドルのいずれか高い額を上限とします。HP またはその供給業者は、法律上許容される最大限において、本ソフトウェアの使用または使用不能によって生じうる特別、付随的、間接的または派生的損害 (逸失利益、データ喪失、事業の中断、人身傷害、プライバシーの喪失を含む) について、HP またはその供給業者が当該損害の可能性を通知されていたとしても、上記の救済手段が主たる目的を達することができるかどうかにかかわらず、一切の責任を負いません。一部の地域または管轄地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

9. お客様がアメリカ合衆国政府の場合。本ソフトウェアは、すべて私費で開発されています。すべてのソフトウェアは、該当する取得規制が適用されたうえで提供される商用コンピュータ ソフトウェアです。したがって、US FAR 48 CFR 12.212 および DFAR 48 CRF 227.7202 に基づき、米国政府またはその下請業者による使用、複製、開示は、強制適用のある連邦法に反しない範囲で、本契約書に規定されている使用条件のみを適用するものとします。

10. 輸出法の遵守。お客様は、(i) 本ソフトウェアの輸出または輸入に適用される、または (ii) 核兵器、化学兵器、生化学兵器の拡散など、本ソフトウェアの使用を制限する、すべての法律、規則、規制を遵守するものとします。

11. 権利の保有。HP およびその供給業者は、本契約書でお客様に明示的に付与されていない権利を含む、すべての権利を有します。

改訂 04/09

OpenSSL

本製品には、OpenSSL Toolkit で使用するために OpenSSL Project (http://www.openssl.org/) によって開発されたソフトウェアが含まれています。

OpenSSL Project は、このソフトウェアを特定物として「現状のまま」の状態で提供し、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負いません。起こりうる損害について予見の有無を問わず、「ソフトウェア」を使用したために生じる、直接的、間接的、付帯的、特別、懲罰的、または結果的損害 (代替の製品またはサービスの調達、データまたは利益の喪失、事業の中断などを含み、他のいかなる場合も含む) については、

それが契約、厳格な責任、不法行為 (過失の場合もそうでない場合も含む) など、いかなる責任の理論においても、OpenSSL Project およびその寄稿者はその責任を負いません。

本製品には、Eric Young (eay@cryptsoft.com) 氏によって作成された暗号化ソフトウェア、および Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com) によって作成されたソフトウェアが含まれています。

カスタマ セルフ リペア保証サービス

HP 製品は、修理にかかる時間を短縮し、故障部品の交換をスムーズに行えるように、カスタマ セルフ リペア (CSR) 部品を多数使用して設計されています。診断段階で、CSR 部品を使用することにより お客様自身で修理が可能であると HP が判断した場合、部品を直接お客様にお送りします。CSR 部品には、次の 2 種類があります。1) お客様による交換修理が必須の部品。これらの部品の交換を HP に依頼した場合は、そのサービスにかかった交通費および人件費はお客様負担となります。2) お客様による交換修理が任意の部品。これらの部品もお客様自身で交換修理できるように設計されています。ただし、これらの部品の交換を HP に依頼した場合は、ご使用の製品に指定されている保証サービスの種類に基づいて、サービスは無償で提供されます。

部品の在庫があり、地理的に可能であれば、CSR 部品は翌営業日に配達されるように出荷されます。また、地理的に可能であれば、追加の費用はかかりますが、同日中または 4 時間以内に配達されるように出荷できる場合もあります。サポートが必要な場合は、HP テクニカル サポート センターまでご連絡ください。専門の技術者が電話にてサポートいたします。故障部品を HP に返却する必要があるかどうかは、CSR 部品に同梱されている資料に記載されています。故障部品を HP に返却する必要がある場合、所定の期間内 (通常は 5 営業日以内) に HP に返送してください。故障部品は、付属のドキュメントとともに、用意されている梱包材に入れてお送りください。故障部品を返送していただかない場合には、交換部品代をお支払いいただく場合があります。お客様自身で部品を交換される場合、HP は、交換部品の送料および故障部品の返却にかかる送料を全額負担いたします。また、その際の輸送手段は HP が決定させていただきます。

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のお知らせまたは www.hp.com/support/ をご覧ください。
24 時間のインターネット サポートを受ける	www.hp.com/support/lj500colorM551
Macintosh コンピュータで使用するプリンタのサポートを受ける	www.hp.com/go/macosx
ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、および電子情報をダウンロードする	www.hp.com/go/lj500colorM551_software
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack
製品の登録	www.register.hp.com

C 製品の仕様

物理仕様

表 C-1 製品寸法

製品	高さ	奥行き	幅	重量
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551n	389mm	489mm	514mm	36.5kg
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551dn	408mm	489mm	514mm	37kg
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551xh	575mm	489mm	514mm	44.6kg

表 C-2 すべてのドアおよびトレイを完全に開いた状態での製品寸法

製品	高さ	奥行き	幅
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551n	389mm	804mm	824mm
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551dn	408mm	804mm	824mm
HP Color LaserJet Enterprise 500 M551xh	575mm	804mm	824mm

電力消費、電気仕様、および稼動音

最新情報については、「www.hp.com/go/lj500colorM551_regulatory」を参照してください。

⚠ **注意：** 電源要件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象にならなくなります。

環境仕様

環境条件	推奨	許容値
温度 (プリンタおよびプリント カートリッジ)	17 ～ 25°C (63 ～ 77°F)	15 ～ 27°C (59 ～ 81°F)
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ～ 70%	相対湿度 (RH) 10 ～ 70%
高度	該当せず	0m ～ 3000m

D 規制に関する情報

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記： HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

製品の環境適合化プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品はオゾン ガス (O_3) をほとんど発生しません。

消費電力

印字可モードおよびスリープまたは自動オフ モードでは、消費電力を大幅に節約することができます。これにより、製品のパフォーマンスを維持したまま、天然資源の保護およびコストの削減を実現できます。ENERGY STAR® ロゴの付いた Hewlett-Packard の印刷/イメージング機器は、米国環境保護局が定めるイメージング機器向けの ENERGY STAR 仕様に適合しています。ENERGY STAR に適合したイメージング製品には、次のマークが付けられています。

その他の ENERGY STAR 適合イメージング製品のモデル情報は、次の Web サイトでご覧いただけます。

www.hp.com/go/energystar

用紙の使用

本製品の手動/自動両面印刷機能 (用紙の両面に印刷する機能)、および N-UP 印刷 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を使用して用紙の使用量を減らすことで、天然資源の消費量も減らすことができます。

プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

HP Planet Partners を利用すると、使用済みの HP LaserJet プリント カートリッジを簡単に返却およびリサイクルすることができます (無料)。多言語のプログラム情報および指示書は、すべての新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品のパッケージに同梱されています。カートリッジは個々に返却するよりまとめて返却した方が環境に対する負荷を減らす助けになります。

HP では、製品設計および製造から販売、お客様によるご使用、そしてリサイクルに至るまで、環境に優しく、先進的で高品質の製品およびサービスを提供するよう努力しています。HP Planet Partners プログラムにご参加いただくことで、ご使用いただいた HP LaserJet プリント カートリッジは、適切にリサイクルされ、プラスチック部と金属部は新たな製品に使用するために生まれ変わり、埋立地から何百万トンもの廃棄物が削減されます。このカートリッジはリサイクルされ、新しい材料に使用されるため、お客様の元には戻りません。環境への私たちの取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

注記： オリジナルの HP LaserJet プリント カートリッジを返却する場合にのみ、回収ラベルをご使用ください。このラベルは、HP インクジェット カートリッジ、HP カートリッジ以外のカートリッジ、再充填または改ざんしたカートリッジ、または保証による返却には使用しないでください。HP インクジェット カートリッジのリサイクルの詳細については、http://www.hp.com/recycle をご覧ください。

回収およびリサイクル手順

米国およびプエルトリコ

HP LaserJet トナー カートリッジ ボックスの同梱されているラベルは、使用後の 1 つまたは複数の HP LaserJet プリント カートリッジの回収およびリサイクル用ラベルです。以下の該当する手順を実行してください。

カートリッジが複数 (2 個以上) の場合

1. HP LaserJet プリント カートリッジをそれぞれオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 紐または梱包用テープを使用して、複数の箱をひとまとめにします。発送重量は、最大 31kg (70 ポンド) です。
3. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

または

1. 適切な箱を用意するか、www.hp.com/recycle から、または 1-800-340-2445 に連絡して、無料の回収専用箱を入手します (HP LaserJet プリント カートリッジを最大 31kg (70 ポンド) まで梱包可)。
2. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

1 個のカートリッジの回収

1. HP LaserJet プリント カートリッジをオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 発送ラベルをボックスの前面に貼付します。

発送

米国およびプエルトリコの HP LaserJet プリント カートリッジのリサイクル回収については、ボックスに同梱の料金前納の住所事前設定出荷ラベルをご使用ください。 UPS ラベルをご使用の場合は、次回の配達または集荷時に UPS のドライバーにパッケージを渡していただくか、または認可されている UPS 持ち込みセンターまでお持ちください (UPS Ground の集荷料金には通常のレートが適用されま

す)。 お近くの UPS 持ち込みセンターについては、1-800-PICKUPS までご連絡いただくか、www.ups.com をご覧ください。

FedEx ラベルを貼付したパッケージを返却する場合は、次回の配達または集荷時に、米国郵便配達員または FedEx のドライバーにパッケージをお渡しください (FedEx Ground の集荷料金には通常のレートが適用されます)。 または、梱包済みのプリント カートリッジをお近くの米国郵便局または FedEx 集配センター/集配店にお持ちください。 お近くの米国郵便局については、1-800-ASK-USPS までご連絡いただくか、www.usps.com をご覧ください。 お近くの FedEx 集配センター/集配店については、1-800-GOFEDEX までご連絡いただくか、www.fedex.com をご覧ください。

詳細情報について、または追加ラベルや一括回収用の箱の注文については、www.hp.com/recycle を参照するか、または 1-800-340-2445 までお問い合わせください。 この情報は、予告なしに変更される場合があります。

アラスカおよびハワイにお住まいの方へ

UPS ラベルを使用しないでください。詳細については、1-800-340-2445 までお問い合わせください。USPS と HP 間での取り決めにより、アラスカおよびハワイについては無料のカートリッジ返却輸送サービスを提供していません。

米国以外でのリサイクル品の回収

HP Planet Partners 返却およびリサイクル プログラムへのお申し込みについては、リサイクル ガイド (新しくご購入いただいたサプライ品に同梱されています)、または www.hp.com/recycle をご覧ください。お住まいの国/地域を選択すると、お使いの HP LaserJet 用サプライ品の返却方法が表示されます。

用紙

この製品では、用紙が『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide (HP LaserJet プリンタ ファミリー印刷メディアガイド)*』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この HP 製品では水銀は使用されていません。

この HP 製品には電池が使用されているため、回収時に特別な取扱いが必要になる場合があります。この製品に Hewlett-Packard が使用している電池を以下に示します。

HP Color LaserJet Enterprise 500 M551	
タイプ	フッ化炭素リチウム
重量	1.5g
実装位置	フォーマッタ ボード上
ユーザーによる取り外し	不可

廢電池請回收

リサイクル情報については、www.hp.com/recycle にアクセスするか、最寄りの代理店または米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄

製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

化学物質

HP は、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するための必要に応じて、HP 製品で使用されている化学物質に関する情報をお客様に提供するように努めています。このプリンタの化学情報レポートについては、 www.hp.com/go/reach を参照してください。

化学物質安全性データシート (MSDS)

化学物質が使われているサプライ品 (トナーなど) の Material Safety Data Sheet (化学物質等安全データシート : MSDS) は HP の Web サイト www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety から入手可能です。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品やこの製品に関連する多くの HP 製品についての製品環境プロファイル
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 化学物質安全データシート (MSDS)

www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment にアクセスしてください。

適合宣言

適合宣言

適合規格：ISO/IEC 17050-1 および EN 17050-1

製造者名：	Hewlett-Packard Company	DoC#： BOISB-0802-03-rel.1.0
製造者住所：	11311 Chinden Boulevard	
	Boise, Idaho 83714-1021, USA	
適合宣言の対象製品		
製品名：	HP Color LaserJet Enterprise 500 M551n	
	HP Color LaserJet Enterprise 500 M551dn	
	HP Color LaserJet Enterprise 500 M551xh	
規制モデル番号 [2)]	BOISB-0802-03	
	付属：	
	CF084A – 500 枚給紙トレイ	
製品オプション：	すべて	
プリント カートリッジ：	CE400A、CE400X、CE401A、CE402A、CE403A	
準拠している製品仕様：		
安全性：	IEC 60950-1:2005 / EN60950-1: 2006+A11	
	IEC 60825-1:2007 / EN 60825-1:2007 (クラス 1 レーザー/LED 製品)	
	IEC 62311:2007 / EN62311:2008	
	GB4943-2001	
電磁環境適合性：	CISPR22:2005 +A1 / EN55022:2006 +A1 - クラス B[1)、3)]	
	EN 61000-3-2:2006	
	EN 61000-3-3:2008	
	EN 55024:1998 +A1 +A2	
	FCC Title 47 CFR, Part 15 クラス B[1)、3)] / ICES-003、Issue 4	
	GB9254-2008、GB17625.1-2003	
エネルギー消費：	規制 (EC) No 1275/2008 (クラス B 製品にのみ適用)	
	ENERGY STAR® Qualified Imaging Equipment Typical Electricity Consumption (TEC) Test Procedure	

補足情報：

本製品は EMC Directive 2004/108/EC、Low Voltage Directive 2006/95/EC、および EuP Directive 2005/32/EC の要件に準拠し、それに基づいて CE マーク CE を貼付しています。

本デバイスは FCC 規定パート 15 に準拠しています。動作は、次の 2 つの条件を前提とします。(1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

1. 本製品は、Hewlett-Packard のパーソナル コンピュータ システムの標準的な構成でテスト済みです。

2. 規制上の理由により、本製品には規制のモデル番号が割り当てられています。この番号を、製品名や製品番号と混同しないでください。

Boise, Idaho USA

2011 年 9 月

規定に関する問い合わせ先：

ヨーロッパ：	お近くの Hewlett-Packard セールス/サービス オフィスまたは Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 140, D-71034, Böblingen (FAX： +49-7031-14-3143) www.hp.eu/certificates
米国：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, Idaho 83707-0015 (電話番号： 208-396-6000)

安全規定

レーザー製品の安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザ製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。このデバイスは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザ製品に認定されています。このデバイス内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されているので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザ ビームが漏れることはありません。

⚠ **警告！** このユーザーズ ガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

« Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

VCCI 規格（日本）

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

電源コードの使用手順

電源がプリンタの定格電圧に適合していることを確認します。定格電圧は、プリンタのラベルに記載されています。プリンタは 100-127Vac または 220-240Vac と 50/60Hz を使用します。

プリンタと接地した AC コンセントを電源コードで接続します。

⚠ **注意：** プリンタの損傷を防ぐため、プリンタに付属の電源コードのみを使用してください。

電源コード規格 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。 同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

EMC ステートメント (韓国)

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

レーザー製品に関する安全規定 (フィンランド)

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP LaserJet Enterprise 500 color M551n, M551dn, M551xh, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (2007) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP LaserJet Enterprise 500 color M551n, M551dn, M551xh - kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömällelasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen.

Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

GS 規格 (ドイツ)

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert warden.

成分表 (中国)

有毒有害物质表

根据中国电子信息产品污染控制管理办法的要求而出台

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
打印引擎	X	0	0	0	0	0
控制面板	0	0	0	0	0	0
塑料外壳	0	0	0	0	0	0
格式化板组件	X	0	0	0	0	0
碳粉盒	X	0	0	0	0	0

0609

0：表示在此部件所用的所有同类材料中，所含的此有毒或有害物质均低于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

X：表示在此部件所用的所有同类材料中，至少一种所含的此有毒或有害物质高于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

注：引用的“环保使用期限”是根据在正常温度和湿度条件下操作使用产品而确定的。

有害物質に関する制限の規格 (トルコ)

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur

有害物質に関する制限の規格 (ウクライナ)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

索引

www.hp.com

CF079-90918